

小売事業者表示制度の普及・調 査分析事業

報告書

令和3年2月



三菱UFJリサーチ&コンサルティング

目次

第1章 はじめに	1
I. 背景及び目的	1
II. 次章以降の構成	2
第2章 ラベリング制度の理解と活用に関するカリキュラム開発	3
I. カリキュラムの開発	3
1. カリキュラム開発の手順	3
2. テキスト素案作成	5
3. テキスト素案に対する関係者アンケートの実施	7
II. 模擬講義の実施	12
1. 模擬講義の形式	12
2. 模擬講義の案内	13
3. 模擬講義の参加者	15
III. カリキュラムの見直し	17
1. アンケート内容	17
2. アンケート結果	18
第3章 小売事業者表示制度の見直しの審議に必要な調査	21
I. 気候条件や世帯人数に関する換算係数の検討	21
1. 概要	21
2. ヒートポンプ給湯器の効率・負荷の計算方法	21
3. ガス・石油給湯器の換算方法	25
4. 一次エネルギー効率の換算方法の検討	26
5. 目安年間エネルギー使用料金等の換算係数	28
II. エネルギー単価に関する検討	29
1. 既存統計の整理	29
2. 電気温水機器の電気単価の検討	32
III. 多段階評価基準の検討及び表示事項の検証	34
1. 多段階評価基準の検討	34
2. 実証実験	36
第4章 資料編	49
I. 「省エネ法に基づくラベル制度の理解と活用」テキスト	49
II. 実証実験調査票	58
1. 基本設問	58
2. 選択設問	62

3. 選択後の設問.....	84
III. 実証実験回答結果.....	88
1. 単純集計結果.....	88
2. 選択実験後の設問における検証項目別・パターン別集計結果	98

第 1 章 はじめに

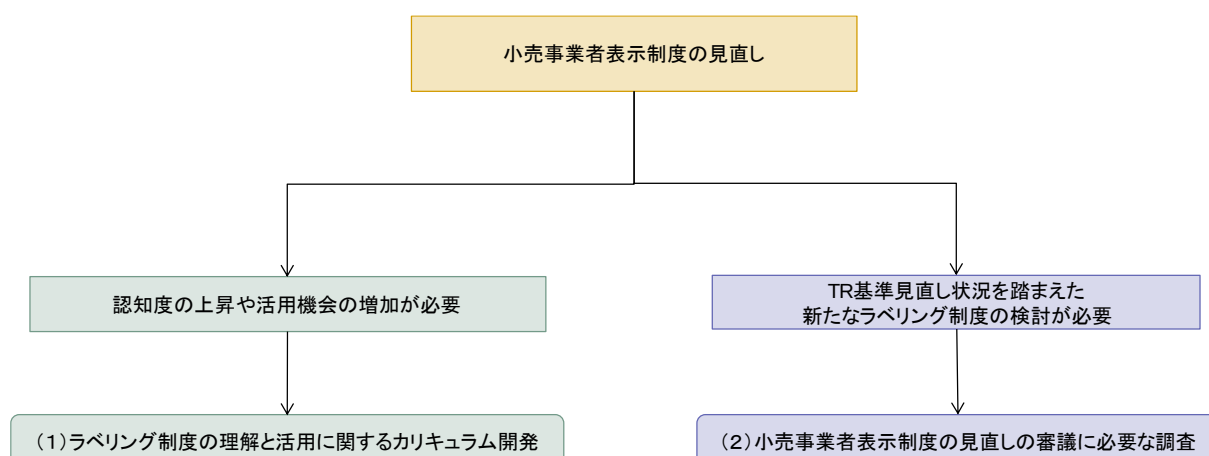
I. 背景及び目的

民生・運輸部門のエネルギー消費量の増加を抑制すべく、平成 10 年のエネルギーの使用の合理化等に関する法律（以下、「省エネ法」という。）改正にてトップランナー制度が導入された。このトップランナー制度に基づき、特定エネルギー消費機器の製造事業者等に対して目標年度に基準エネルギー消費効率を達成することを求めている。また、平成 18 年の省エネ法の改正にて小売事業者に対して消費者への省エネルギー情報の提供を促すための努力を求める小売事業者表示制度が導入された。また、令和元年 12 月には総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会 省エネルギー小委員会 小売事業者表示判断基準ワーキンググループ（以下、「小売 WG」という。）が開催され、小売事業者表示制度の見直しについて審議が開始されたところである。

小売事業者表示制度に基づくラベリング制度（以下、「ラベリング制度」という。）により消費者の省エネ機器の選択が進むことは過去の実証で明らかになっている。小売事業者等やその販売員がラベリング制度を理解し、その活用を図ることで、更なる消費者の省エネ機器選択が進むことが期待される。

本事業では、小売事業者向けに見直し内容を広報することで、ラベリング制度への理解及びラベルの活用を促進し、更なる省エネ機器の普及を図るため、小売事業者の販売員等を対象とした統一省エネラベルの理解と活用に関するカリキュラムの開発を行った。併せて、トップランナー基準の見直しの審議が行われている機器（エアコン、テレビ及び温水機器）については、基準見直し状況を踏まえ新たなラベリング制度について検討するとともに小売 WG の審議に必要な調査を行った。

図表 1 本調査の背景と目的



II. 次章以降の構成

第2章では、小売事業者表示制度の見直しが審議されている小売WGのとりまとめ等を踏まえ、省エネ製品の更なる普及を図るため、小売事業者の販売員等を対象としたカリキュラムを開発した。なお、本章は、本事業の連携先の一般財団法人省エネルギーセンターが担当した。

第3章では、トップランナー基準の見直しの審議が行われている機器（エアコン、テレビ及び温水機器）については、基準見直し状況を踏まえ新たなラベリング制度について検討する。こうした各機器に関する論点を踏まえ、以下記載の目安年間エネルギー使用料金等の算定、省エネ性能を相対的に評価する多段階評価基準、表示事項の検証について調査を行うとともに、小売WG資料案の作成支援を行った。

第2章 ラベリング制度の理解と活用に関するカリキュラム開発

I. カリキュラムの開発

1. カリキュラム開発の手順

カリキュラムの開発の手順を以下に示す。

- 1) テキスト素案作成
- 2) テキスト素案に対する関係者アンケートの実施
- 3) 模擬講義の実施
- 4) カリキュラムの見直し

まず、基本方針及びテキストの目標と学習科目及び受講対象者からテキスト素案を作成した。テキスト素案に対するアンケートを小売事業者表示制度の関係者に対し実施し、それらの意見を基に修正して、模擬講義を実施した。更に、受講者へのアンケートを実施して、カリキュラムの見直しを行った。

1.1 カリキュラム開発の基本方針

カリキュラムの開発基本方針は、ラベリング制度をよく理解しておくべき内容と、そのポイントを的確に購買者に説明する方法という 2 つのフェーズを意識した内容とすることにした。ラベリング制度をよく理解し積極的に省エネ商品を販売する背景などを理解する一方、購買者に対しては簡潔でわかりやすい説明が有効である。

1.2 受講対象者及びスキル

本カリキュラムの受講対象者を、消費者と直接会話し会話力が必要な従事者（区分 A）と、小売事業者表示制度などの制度を理解することが必要な店長等（区分 B）の 2 つに層別した。

顧客と直接接触する区分 A は、ラベリングのコアとなる部分を的確に説明する能力と、コミュニケーション能力、購買者の意思決定促進能力が必要である。また、責任者である区分 B は、ラベリング制度の理解、省エネ製品の販売の重要性の理解、家庭の省エネと小売事業者の役割への理解が必要である。

図表 2 にカリキュラムの対象者と取得すべきスキルを示す。

図表 2 カリキュラムの対象者と取得すべきスキル

対象者の区分	学習対象者	対象者の判断基準	取得すべきスキル
A	・店頭販売員 ・電話オペレーター 等	・販売する家電について消費者と直接コミュニケーションを行う業務に従事する方	・ラベリングのコアとなる部分を的確に説明する能力 ・コミュニケーション能力 ・購買者の意思決定促進能力
B	・販売部門管理者 ・店長 等	・店舗やネット画面においてラベル表示を行う際の責任者となる方	・ラベリング制度の理解。 ・省エネ製品の販売の重要性の理解 ・家庭の省エネと小売事業者の役割

1.3 講義時間の設定

カリキュラムを作成する前に、小売事業者に事前ヒアリングを行った結果、小売事業者の店頭販売員は長い時間の拘束が一般的に困難であり、1 コマ 10 分程度であれば空いた時間に受講することが可能と思われるとのコメントがあり、1 コマ 10 分程度の章を複数で構成し、章毎に完結する形式とした。

1.4 カリキュラムの媒体

カリキュラムは小売事業者が様々な場面で活用しやすいように図表 3 に示す 3 つの媒体で作成した。カリキュラムの内容自体はいずれの媒体も共通しているが、研修や学習スタイルによって使い分けることが可能である。なお、内容は共通していることから、テキストの内容の検討を進めて、テキストの内容をもとに残り 2 つの媒体を作成した。

図表 3 作成したカリキュラムの媒体

媒体の種類	内容	想定される使用場面
テキスト	図表と簡易な説明によって構成されたスライド	講義形式の講義（講師が必要となる）
教科書	テキストに詳細な説明文を追加したもの	オフライン上の自己学習
音声付き動画	テキストの内容を音声で説明し、動画にしたもの	インターネット接続環境下の PC による自己学習（e-learning）

2. テキスト素案作成

2.1 テキスト素案の構成

図表 4 にテキストの目標と学習科目及び受講対象者を示す。

図表 4 テキストの目標と学習科目及び受講対象者

目標	章	学習課目案	対象者の区分
【1】省エネ型製品の販売に対する意識を向上させる	1	家庭部門の省エネの必要性と小売事業者等の担う役割	A, B
【2】ラベリング表示に取り組むために必要な情報を理解する	2	省エネ法と小売事業者表示制度（・トップランナー制度・省エネルギーラベリング制度・小売事業者表示制度）	B
	3	小売事業者表示制度の概要	A, B
	4	新しい統一省エネラベルの解説	A, B
【3】省エネ型製品の販売促進に有用なツールを活用できるようになる	5	省エネ型機器の販売を促進する支援ツール（・省エネ型製品情報サイト、・しんきゅうさん）	A
	6	応用編：Q&A、説明用の例題	A

テキストの目標は、「【1】省エネ型製品の販売に対する意識を向上させる」、「【2】ラベリング表示に取り組むために必要な情報を理解する」、「【3】省エネ型製品の販売促進に有用なツールを活用できるようになる」の3点とした。各目標に対応する学習項目を、【1】として「第1章 家庭部門の省エネの必要性と小売事業者等の担う役割」、【2】として「第2章 省エネ法と小売事業者表示制度（・トップランナー制度・省エネルギーラベリング制度・小売事業者表示制度）」と「第3章 小売事業者表示制度の概要」と「第4章 新しい統一省エネラベルの解説」、【3】として「第5章 省エネ型機器の販売を促進する支援ツール（・省エネ型製品情報サイト、・しんきゅうさん）」と「第6章 応用編：Q&A、説明用の例題」とした。

2.2 テキスト素案の内容

テキスト素案の内容として、以下に、各章の題目、ねらい、主な内容、受講対象者を示す。

● 第1章 家庭部門の省エネの必要性と小売事業者等の担う役割

ねらいは、「家庭部門の省エネ促進の必要性を理解する」、「家電販売員等が、生活の快適性の向上と省エネ促進の両方を可能とする重要な担い手であることを理解する」の2点である。また、主な内容は、「世界及び日本全体からみた家庭部門の省エネの必要性」、「家庭の省エネの難しさと家電販売員の担う重要な役割」、「ラベリング制度の効果」である。なお、受講対象者は区分 A（店頭販売員、電話オペレーター 等）と区分 B（販売部門管理者、店長

等)の両方である。

- 第2章 省エネ法と小売事業者表示制度（トップランナー制度・省エネラベリング制度・小売事業者表示制度）

ねらいは、「小売事業者表示制度が省エネ法に基づく制度であることを理解する」、「トップランナー制度等の小売事業者表示制度に関連のあるその他制度を理解する」の2点である。また、主な内容は、「省エネ法と小売事業者表示制度の関係」、「トップランナー制度の概要」、「トップランナー制度、省エネルギーラベル、統一省エネラベルとの関係」である。なお、受講対象者は区分B（販売部門管理者、店長 等）であるが、区分A（店頭販売員、電話オペレーター 等）の受講も可能である。

- 第3章 小売事業者表示制度の概要

ねらいは、「小売事業者表示制度全般を理解する」の1点である。また、主な内容は、「対象品目」、「統一省エネラベルと簡易ラベルの内容」、「新デザインの統一省エネラベル、ミニラベルの紹介」である。なお、受講対象者は区分A（店頭販売員、電話オペレーター 等）と区分B（販売部門管理者、店長 等）の両方である。

- 第4章 新しい統一省エネラベルの解説

ねらいは、「多段階評価基準改正の背景を理解する」と「新しい多段階評価基準を理解する」の2点である。また、主な内容は、「多段階評価基準改定の背景と意図」、「新たな多段階評価基準の内容」である。なお、受講対象者は区分A（店頭販売員、電話オペレーター 等）と区分B（販売部門管理者、店長 等）の両方である。

- 第5章 省エネ型機器の販売を促進する支援ツール（・省エネ型製品情報サイト、・しんきゅうさん）

ねらいは、「「省エネ型製品情報サイト」や「しんきゅうさん」の利用方法を理解する」の1点である。また、主な内容は、「情報サイトにおける情報検索、ラベル打ち出し方法」、「しんきゅうさんにおける情報検索、検索結果の利用方法」である。なお、受講対象者は区分A（店頭販売員、電話オペレーター 等）であるが、区分B（販売部門管理者、店長 等）の受講も可能である。

- 第6章 応用編：Q&A、説明用の例題

ねらいは、「統一省エネラベルの説明力を高めるスキルを習得する」の1点である。また、主な内容は、「Q&A（多段階評価、省エネルギーラベル、年間目安電気料金）」、「例題（冷蔵庫の買い替え）」である。なお、受講対象者は区分A（店頭販売員、電話オペレーター 等）であるが、区分B（販売部門管理者、店長 等）の受講も可能である。

3. テキスト素案に対する関係者アンケートの実施

3.1 アンケート送付先及びアンケート内容

素案に対する意見を伺うために、小売事業者表示制度に関係する工業会と小売販売店及び消費者等にアンケートを送付した。送付先を、図表 5 に示す。

No. 14 と 15 の 2 名の消費者は、家庭の省エネエキスパートとして省エネルギーセンターに登録している者から選んだ。

図表 5 アンケート送付先

No.	所属
1	一般社団法人日本冷凍空調工業会（エアコン、ヒートポンプ）
2	一般社団法人日本電機工業会（冷蔵庫、冷凍庫）
3	一般社団法人日本照明工業会（照明）
4	一般社団法人電子情報技術産業協会（テレビ）
5	一般社団法人日本レストルーム工業会（便座）
6	大手家電流通協会（大手家電量販店）
7	一般財団法人家電製品協会（製造メーカー）
8	インターネットショッピングモール設置事業者 A 社
9	インターネットショッピングモール設置事業者 B 社
10	インターネットショッピングモール設置事業者 C 社
11	インターネットショッピングモール設置事業者 D 社
12	全国電機商業組合連合会
13	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会（NACS）
14	消費者 A（家庭の省エネエキスパート）
15	消費者 B（家庭の省エネエキスパート）

アンケート内容を図表 6 に示す。アンケートによる回答方法は、面談による回答、Web 会議による回答、電話による回答、メールでの回答、その他とした。第 1 章から第 6 章までの骨子案に対して、方針、内容が良いか、または、追記や修正すべき内容を確認した。また、カリキュラムの時間を確認するために、ボリューム感も確認した。更に、第 6 章で取り上げる説明や、使用方法についても確認した。

図表 6 アンケート内容

[illegible]

第4章 新しい統一省エネラベルの解説 ☐ カリキュラム骨子案の方針・内容で良い ☐ 修正や追記、検討が必要 ↓具体的な内容を記入してください
第5章 新しい統一省エネラベルの解説 ☐ カリキュラム骨子案の方針・内容で良い ☐ 修正や追記、検討が必要 ↓具体的な内容を記入してください
第6章 応用編：説明サンプル&ケーススタディ ☐ カリキュラム骨子案の方針・内容で良い ☐ 修正や追記、検討が必要 ↓具体的な内容を記入してください
その他カリキュラム骨子案全般、ボリューム感等についてご意見・ご助言等ございましたらご記入ください。
Q4. 「第6章 応用編：説明サンプル&ケーススタディ」で取り上げるべき内容について第6章では消費者からの質問に対する回答を整理してお示しする予定です。消費者から寄せられる質問として想定される質問がありましたらご教示ください。
Q5. 本カリキュラムの想定される活用方法について 本カリキュラムが完成した後、ご自身の会社、団体等で利用することを想定した場合に、想定される活用方法を教えてください（複数選択可）。 ☐ 内部講師等が本カリキュラムのスライドを利用して対面式やライブ配信の講義を実施する ☐ 本カリキュラムにより作成された動画が Web 上にアップされていれば、それを視聴する ☐ 本カリキュラムのスライドやその解説が示された紙媒体の資料があれば、それを読んで学習する ☐ その他 ↓具体的な想定される活用方法を教えてください ☐ わからない
以上

3.2 アンケート結果及び対応策

3.2.1 アンケート回答数

図表 7にアンケートの回答数を示す。合計 24 件の回答を得た。

図表 7 アンケート回答数

No.	回答数	回答者
1	3	一般社団法人日本冷凍空調工業会（エアコン、ヒーポン）
2	1	一般社団法人日本電機工業会（冷蔵庫、冷凍庫）
3	3	一般社団法人日本照明工業会（照明）
4	3	一般社団法人電子情報技術産業協会（テレビ）
5	5	一般社団法人日本レストルーム工業会（便座）
6	2	大手家電流通協会（大手家電量販店）
7	1	一般財団法人家電製品協会（製造メーカー）
9	1	インターネットショッピングモール設置事業者 B 社
11	1	インターネットショッピングモール設置事業者 D 社
12	1	全国電機商業組合連合会
13	1	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会（NACS）
14	1	消費者
15	1	消費者
計	24	

3.2.2 Q2 調査方法のご希望

アンケート送付先が希望した回答方法（調査方法のご希望）を図表 8 に示す。

アンケート形式として Web 会議を希望したところは 2 か所であり、残りの 22 か所はメールでの回答であった。

図表 8 Q2 調査方法のご希望

Q2				
面談	Web 会議	電話	メール	その他
0	2	0	22	0
0%	8%	0%	92%	0%

3.2.3 Q3 カリキュラム骨子案に対するご意見・内容に対するご助言

第1章から第6章に対するアンケート結果を図表9に示す。

第1章から第6章までの骨子案に対して分かりやすい記載や体裁など一部の修正を希望する意見はあったが、大きな内容変更を希望する意見はなかった。

図表9 カリキュラム骨子案に対するご意見・内容に対するご助言

Q3												
第1章		第2章		第3章		第4章		第5章		第6章		その他 意見
良い	修正	良い	修正	良い	修正	良い	修正	良い	修正	良い	修正	
16	8	17	7	16	8	17	7	19	5	14	10	6
67%	33%	71%	29%	67%	33%	71%	29%	79%	21%	58%	42%	25%

3.2.4 Q5 活用方法

活用方法の結果を図表10に示す。なお、1つの回答に、講師の講演とWebサイトの両方で活用する等の複数の活用方法を回答する場合がある。

図表10 活用方法

Q5				
活用方法				
講師の講演	Web サイト	紙面で学習	その他	分からない
8	13	15	4	1
33%	54%	63%	17%	4%

I. 模擬講義の実施

1. 模擬講義の形式

模擬講義の形式と時間を図表 11 に示す。模擬講義は、対面式の講義と Web による講義の 2 種類で行い、同じ日の午前中に対面式の講義を行い、午後に Web による講義を行った。

学習課目を図表 12 に示す。第 1 章から第 6 章を各 10 分として合計 60 分とした。各講義の終了後に 30 分ほどの質疑応答の時間を設けた。

図表 11 講義形式と時間

午前	対面講義	10 : 30～12 : 00
午後	Web 講義	13 : 30～15 : 00

図表 12 学習課目

章	学習課目
1	家庭部門の省エネの必要性と小売事業者等の担う役割
2	省エネ法と小売事業者表示制度
3	小売事業者表示制度の概要
4	新しい統一省エネラベルの解説
5	省エネ型機器の販売を促進する支援ツール
6	応用編：Q&A、説明用の例題

2. 模擬講義の案内

模擬講義用のチラシを図表 13 に示す。

図表 13 模擬講義用のチラシ

一般財団法人省エネルギーセンター

省エネ法に基づくラベリング制度の 理解と活用 模擬講義

日時：令和2年 11月25日(水) 申込期限：11月18日(水)

【午前】対面講義（10:30～12:00）

会場：省エネルギーセンター 会議室

住所：東京都港区芝浦 2-11-5 五十嵐ビルディング 4F ■最寄駅：JR「田町」駅、都営地下鉄「三田」駅

【午後】Web 講義（13:30～15:00）LIVE配信

省エネルギーセンターは、経済産業省より小売事業者表示制度の普及・調査分析事業（令和2年度省エネルギー促進に向けた広報事業）を受託し、小売事業者表示制度の見直し内容を広報することで、省エネ法に基づくラベリング制度への理解及びラベルの活用を促進し、更なる省エネ機器の普及を図るために、小売事業者やネット販売事業者などの方々向けの新しい統一省エネラベルの理解と活用に関するカリキュラムの開発を行っています。

この度、以下の内容の模擬講義を行い、ご受講いただいた方が講義内容を実践いただき、実践後のアンケートの結果を基に、最終的なカリキュラムを完成する予定です。関係者の皆さま、積極的にご参加、ご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

課目	ねらい	主な内容
1 家庭部門の省エネの必要性と小売事業者等の担う役割	- 家庭部門の省エネ促進の必要性を理解する。 - 家電販売員等が、生活の快適性の向上と省エネ促進の両立を可能とする重要な担い手であることを理解する。	- 世界および日本全体からみた家庭部門の省エネの必要性 - 家庭の省エネの難しさと家電販売員の担う重要な役割 - ラベリング制度の効果
2 省エネ法と小売事業者表示制度 ・トップランナー制度 ・省エネルギーラベリング制度 ・小売事業者表示制度	- 小売事業者表示制度が省エネ法に基づく制度であることを理解する。 - トップランナー制度等の小売事業者表示制度に関連のあるその他制度を理解する。	- 省エネ法と小売事業者表示制度の関係 - トップランナー制度の概要 - トップランナー制度、省エネ性マーク、統一省エネラベルとの関係
3 小売事業者表示制度	小売事業者表示制度全般を理解する。	- 対象品目 - 統一省エネラベル、統一省エネラベルのミニラベル及び簡易版ラベルの内容
4 新しい統一省エネラベルの解説	- 多段階評価基準改正の背景を理解する。 - 新しい多段階評価基準を理解する。	- 多段階評価基準改定の背景と意図 - 新たな多段階評価基準の内容
5 支援ツール ・省エネ型製品情報サイト ・しんきゅうさん	「省エネ型製品情報サイト」や「しんきゅうさん」の利用方法を理解する。	- 情報サイトにおける情報検索、ラベル打ち出し方法 - しんきゅうさんにおける情報検索、検索結果の利用方法
6 応用編：Q&A、説明用の例題	統一省エネラベルや機器の省エネ性に関する説明力を高めるスキルを習得する。	- 消費者からの質問を想定した想定問答 - 消費者の省エネ性能への関心を高める喚起フレーズ例

申込要領

- 募集定員
- 申込方法
- 受講料
- 注意事項
- 問合せ先

【午前】20名程度（対面講義） 【午後】30名程度（Web 講義）

右のQRコードをクリックまたはスマートフォン等で読み取り、申込フォームより、お申込みください。申込フォームを利用できない場合は、次頁の**申込書**より、お申込みください。

無料

午後のWeb 講義は、Web 会議・セミナーツール「Zoom」による配信になります。インターネット環境の整ったパソコンやタブレット等をご用意ください。

一般財団法人省エネルギーセンター 調査部 担当者：竹谷、大南
TEL:03-5439-9735 E-mail: n.taketani@eccj.or.jp



「省エネ法に基づくラベリング制度の理解と活用」模擬講義

申 込 書

必要事項をご記入後、メールにて本申込書を添付の上、担当者宛へお送りください。
メールでお申込みできない場合は、FAXでお送りください。

担当者: 竹谷 E-mail: n.taketani@eccj.or.jp FAX: 03-5439-9776

※申込期限は11月18日(水)ですが、募集定員に達した時点で、募集を終了させていただきます。
予めご了承ください。

受講申込者情報			
氏名(フリガナ)	フリガナ		
	漢字		
企業名			
部署名(店舗名)・役職等			
住所	〒		
メールアドレス		電話番号	
受講希望	ご希望を選択→	☐ 午前(対面講義)	☐ 午後(Web講義)
通信欄			

《問合せ先》 一般財団法人省エネルギーセンター 調査部
担当者: 竹谷、大南
E-mail: n.taketani@eccj.or.jp
TEL: 03-5439-9735、FAX: 03-5439-9776

メール(n.taketani@eccj.or.jp)または FAX(03-5439-9776)

模擬講義の案内の対象は、ラベル制度に関係すると思われる家電販売店とインターネット事業者及び関係する工業会とした。

3. 模擬講義の参加者

模擬講義の参加者は、午前中の対面講義が 6 名、午後の Web 講義が 28 名と合計 34 名であった。

図表 14 に対面講義の参加者を、図表 15 に Web 講義の参加者をそれぞれ示す。

図表 14 対面講義の参加者

番号	所属	会社名	部門
1	一般社団法人日本冷凍空調工業会	製造 A 会社	企画部門
2			企画部門
3	一般社団法人日本電機工業会	—	事務局
4			事務局
5	一般社団法人日本照明器具工業会	—	事務局
6	一般社団法人電子情報技術産業協会	製造 B 会社	規格部門

図表 15 Web 講義参加者

番号	所属	会社名	所属 役職
1	大手家電流通協会	小売販売 A 会社	商品部門
2			CSR 部門
3			営業部門
4			営業部門
5	大手家電流通協会	小売販売 B 会社	総務部門
6			SDGs 部門
7	大手家電流通協会	小売販売 C 会社	販促企画部門
8			販促企画部門
9			販促企画部門
10	大手家電流通協会	小売販売 D 会社	営業企画部門
11			総務部門
12			広告宣伝部門
13	大手家電流通協会	小売販売 E 会社	販促企画部門
14			販促企画部門
15			販促企画部門
16	大手家電流通協会	小売販売 F 会社	CSR 部門
17			CSR 部門
18			販促部門
19	一般社団法人日本電機工業会	—	事務局
20	一般社団法人電子情報技術産業協会	製造 C 会社	営業企画部門
21	一般社団法人電子情報技術産業協会 会員		渉外部門

22	一般社団法人日本レストルーム工業会	—	事務局
23		—	事務局
24		—	事務局
25		—	事務局
26	一般社団法人日本レストルーム工業会	製造 D 会社	営業部門
27			開発部門
28	一般社団法人日本レストルーム工業会	製造 E 会社	開発部門

II. カリキュラムの見直し

1. アンケート内容

模擬講義後、2 週間の実践した結果をアンケートで確認し、カリキュラムの見直しを行った。アンケート内容を図表 16 に示す。

図表 16 アンケート内容

省エネ法に基づくラベリング制度の理解と活用の模擬講義に関するアンケート回答票			
本カリキュラムは主に小売事業者の販売員、機器製造販売事業者の営業員、ネット販売事業者などを想定して作成しています。 皆様の声を伺うことでカリキュラムの改善を行いたいと思います。お手数ですがご協力をお願い申し上げます。<u>該当する箇所をチェック（☑）し、適宜コメントを記載ください。</u>			
模擬講義受講者様情報			
御氏名		電話番号	
御所属 (店名)		メールアドレス	
Q1. 学習した内容の実践状況 講義で学習した内容を実践の場で活用できましたか？ ☐ 活用可能な場面があり、実際に活用できた。 ↓どのような場面で、どのような内容を活用できたか、具体的に記入してください。 ☐ 活用可能な場面があったが、活用できなかった。 ↓活用できなかった理由を教えてください。 ☐ 活用可能な場面がなかった。			
Q2. カリキュラムに対するご助言 Q 2－1. 「Q 1. 学習した内容の実践状況」を踏まえ、小売事業者の販売員、機器製造販売事業者の営業員、ネット販売事業者等にとって、分かりやすく、役に立つ内容とするために、必要な改善点を教えてください。 ☐ 現行のカリキュラムで良い。 ☐ 分かりやすく、役立つ内容とするために、改善すべき点がある。 ↓改善すべき章と、具体的な改善点を教えてください。 ☐ 第 1 章 改善点： ☐ 第 2 章 改善点： ☐ 第 3 章 改善点： ☐ 第 4 章 改善点： ☐ 第 5 章 改善点： ☐ 第 6 章 改善点：			

Q 2－2. 第6章では販売員等の皆様が活用可能な、消費者（お客様）からの質問に対する回答をより一層充実させたいと考えております。消費者からよく寄せられる質問や、回答が難しかった質問などがありましたらご教示ください。できましたら、その時の回答内容もお聞かせ願います。

質問内容

回答内容

Q 2－3. その他、カリキュラム全般についてご意見・ご助言等ございましたらご記入ください。

Q3. 想定されるカリキュラムの活用方法

本カリキュラムが完成した後、ご自身の会社、団体等で利用することを想定した場合に、想定される活用方法を教えてください（複数選択可）。

- ☐ 内部講師等が本カリキュラムのスライドを利用して対面式やライブ配信の講義を実施する
- ☐ 本カリキュラムにより作成された動画が Web 上にアップされていれば、それを視聴する
- ☐ 本カリキュラムのスライドやその解説が示された紙媒体の資料を読んで学習する
- ☐ その他

↓具体的な想定される活用方法を教えてください

以上

2. アンケート結果

(1) Q1 学習した内容の実践状況

Q1 学習した内容の実践状況の結果を図表 17 で示す。アンケートは 26 件の回答を得た。講義で学習した内容を実際の場で活用できましたか？との質問に対し、活用ありが 7 件、活用なしが 3 件で、活用可能な場面がなかったが 16 件であった。活用できた 7 件の内容と活用できなかった 3 件の理由を以下に示す。

図表 17 学習した内容の実践状況

Q 1				
活用あり		活用なし		活用可能な 場 面 が な かった。
活用できた	内容	活用できな かった	理由	
7	7	3	3	16
27%	27%	12%	12%	62%

活用可能な場面があり、実際に活用できた。	
1 (日本照明工業会)	部内で説明報告、資料を回覧しました。
2 (製造 D 会社)	自社カタログへの掲載内容の変更。自社通販サイトへの掲載内容の変更
3 (製造 C 会社)	部内ミーティング時に概要説明
4 (製造 B 会社)	本社の冷蔵庫の規格担当者に共有した。
5 (小売販売 E 会社)	省エネ性を基に商品比較
6 (小売販売 C 会社)	家電商品プライスと同列に並べている機能表への活用
7 (製造 E 会社)	省エネ法を知らないメンバーへ説明するときに活用し、理解が得られた

活用可能な場面があったが、活用できなかった。	
1 (小売販売 C 会社)	新ラベル入りの専用機能比較表を作成するのに期間が必要
2 (小売販売 A 会社)	今後の展開をどのようにするか会議を開いたがいつまでかが不明であること。
3 (小売販売 A 会社)	会議を行いました但最终期日が不明なため動けていません。

(2) Q2 カリキュラムに対するご助言

Q2 カリキュラムに対すご助言の結果のうち、Q2-1 の必要な改善点の結果を図表 18 に示す。ここで、良いとは、現行のカリキュラムで良い件数であり、修正とは、修正が必要と判断した件数である。第 1 章から第 6 章まで模擬講義のカリキュラムに対して分かりやすい記載や体裁など一部の修正を希望する意見はあったが、大きな内容変更を希望する意見はなかった。

図表 18 必要な改善点

Q2-1											
第 1 章		第 2 章		第 3 章		第 4 章		第 5 章		第 6 章	
良い	修正	良い	修正	良い	修正	良い	修正	良い	修正	良い	修正
21	5	23	3	24	2	20	6	22	4	22	4
81%	19%	88%	12%	92%	8%	77%	23%	85%	15%	85%	15%

以上の意見を基に作成した見直し後のテキストを第 4 章資料編の「省エネ法に基づくラベ

ル制度の理解と活用」テキストに示す。また、併せて、テキストの内容に説明文章を追加した「教科書」、テキストの内容を音声とともに説明する「音声付き動画」も作成した。

第3章 小売事業者表示制度の見直しの審議に必要な調査

I. 気候条件や世帯人数に関する換算係数の検討

1. 概要

小売事業者表示判断基準ワーキンググループ取りまとめ（令和2年9月）では、温水機器について、以下のように記載されている。

（小売事業者表示判断基準ワーキンググループ取りまとめ（令和2年9月）抜粋）

③温水機器

ガス・石油機器判断基準ワーキンググループにおいて、ガス温水機器及び石油温水機器について、定格効率から4人世帯を基準としたモード効率に測定方法を変更する取りまとめの審議が行われた。ガス、石油、電気の各温水機器についてモードにより効率が測定されるようになり比較が行いやすくなる。各温水機器の横断的な省エネ表示を検討する。

横断的な表示にあたっては、他方でヒートポンプ給湯器を中心に気候条件や世帯人数による効率そのものが変化する点や、エネルギー消費量が異なることから消費者にわかりやすい表示が求められている。このため、本調査では、住宅の省エネ基準の計算に用いられる Web プログラムを用いて、多段階評価基準や目安年間エネルギー使用料金等の気候条件や世帯人数に関する換算係数の検討を行った。

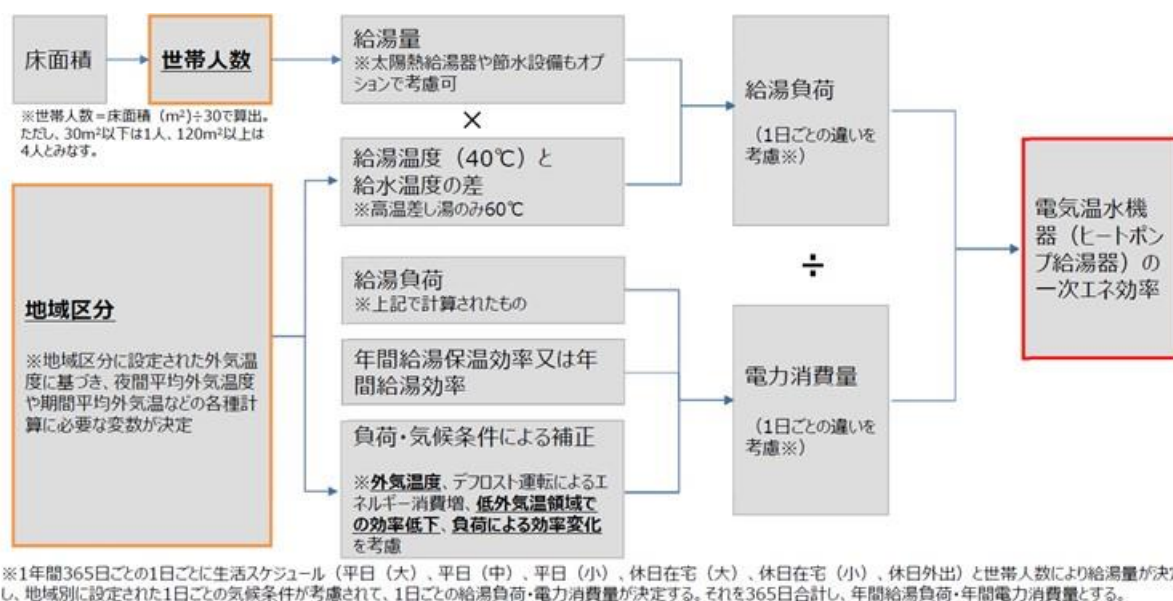
2. ヒートポンプ給湯器の効率・負荷の計算方法

2.1 概要

Web プログラムを用いた電気温水機器の1次エネルギー消費効率の算定手順を図表19に示す。Web プログラムでは、給湯の1次エネルギー消費量を算出することができる。この過程で、世帯人数や気候条件の変化も加味して給湯負荷やその負荷を賄うための電気消費量が得られるため、これを用いて平均的な効率値を算出した。

なお、Web プログラム本体では、計算過程のエネルギー消費量の内訳の把握ができないことから、「平成28年度省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」に示す第七章給湯設備の計算方法に基づき、国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所、株式会社住環境計画研究所が作成した計算シート「第七章給湯設備_消費量 Ver.2.2」及び「第七章給湯設備_給湯負荷 Ver.2.3」並びに外気条件データ（令和元年10月7日更新）」を用いて計算することを想定した。

図表 19 Web プログラムにおける電気温水機器のエネルギー効率の算出方法の概要

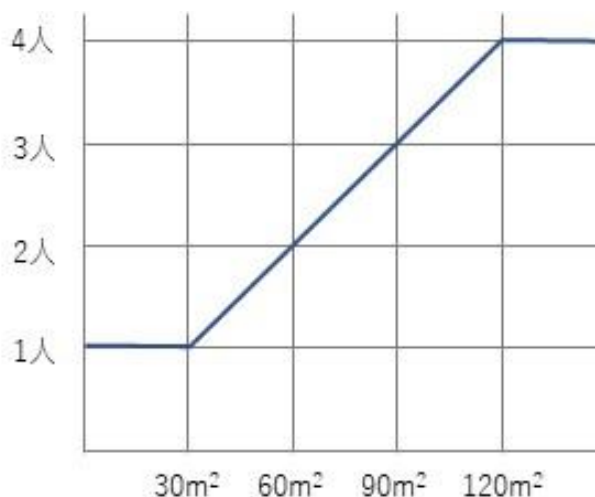


2.2 計算の詳細

2.2.1 世帯人数

Web プログラムでは、居住人数（世帯人数）が1人、2人、3人、4人の場合の基準給湯量とそれに基づく負荷が計算される。居住人数は、図表 20 床面積の合計 30m² あたり 1人となっている。（世帯人数＝床面積÷30 で算出。ただし、30m² 以下は1人、120m² 以上は4人とみなされる）

図表 20 床面積に応じて設定された居住人数



2.2.2 給湯負荷

世帯人数 1 人、2 人、3 人、4 人の場合の基準給湯量をもとに、居住人数の加重平均で給湯量を算出する。これに地域区分に応じた外気温度とそれに基づく給水温度が考慮される。給湯温度は 40℃（高温差し湯の場合 60℃）に固定されていることから、給水温度によって給湯負荷が変わる。給水温度は外気条件によって変わり、Web プログラムでは外気条件からの計算式が以下の通り設定されている。また、地域の区分 1～8 において、365 日 1 時間単位で外気条件が設定されているため、気候条件の違いが考慮できる。

なお、この他、Web プログラムで太陽熱給湯器や節水設備（配管方式、水栓方式）、高断熱浴槽を指定することによって負荷が変化するが、標準設定に従い、これらは考慮しないこととした。

（平成 28 年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報 Ver.02.08～ 第 7 章 給湯設備 抜粋。以下、Web プログラム技術情報第 7 章抜粋という。）

日付 d における日平均給水温度 $\theta_{wtr,d}$ は、外気温度に依存し、式(12)により表されるものとする。

$$\theta_{wtr,d} = \max(a_{wtr} \times \theta_{ex,prd,Ave,d} + b_{wtr}, 0.5) \quad (12)$$

ここで、

$\theta_{ex,prd,Ave,d}$: 日付 d を基準とした期間平均外気温度 (℃)

$\theta_{wtr,d}$: 日付 d における日平均給水温度 (℃)

a_{wtr}, b_{wtr} : 日平均給水温度を求める際の回帰係数

である。日平均給水温度を求める際の回帰係数 a_{wtr} 及び b_{wtr} は、告示に定める地域の区分に応じて表 7 により表される。

表 7 日平均給水温度を求める際の回帰係数の値

地域の区分	a_{wtr}	b_{wtr}
1	0.6639	3.466
2	0.6639	3.466
3	0.6054	4.515
4	0.6054	4.515
5	0.8660	1.665
6	0.8516	2.473
7	0.9223	2.097
8	0.6921	7.167

2.2.3 電気消費量

Web プログラムでは、前日の 23 時台から当日の 6 時台までの 8 時間わき上げを実施することを想定している。電気消費量は、夜間平均外気温度、熱負荷、モード効率、デフロスト運転によるエネルギー消費増、低外気温領域でのヒートポンプ効率低下が考慮される。データから作成した推計式を用いている。

日付 d の時刻 t における1時間当たりの給湯機の消費電力量 $E_{E,hs,d,t}$ は、式(1)により表される。ただし、沸き上げを行う時刻は、給湯機の設定等により異なるが、ここでは前日の 23 時から当日の 6 時として、1 日当たりの沸き上げ時間 Δt_{wh} は 8 時間とする。また、沸き上げ開始から終了までの間、給湯機の消費電力量は、実際には変動するが、ここでは一定とする。

$$E_{E,hs,d,t} = \begin{cases} (f_{ex} \times \theta_{ex,NAve,d} + f_L \times L_d'' + f_{e,rtd} \times e_{rtd} + f_{itc}) \\ \quad \times (1 + f_{mode2} \times r_{mode2}) \times C_{LT,d} \times C_{def,d} \times 10^3 \div 3600 \div \Delta t_{wh} & (t = 0 \sim 6) \\ 0 & (t = 7 \sim 22) \\ (f_{ex} \times \theta_{ex,NAve,d+1} + f_L \times L_{d+1}'' + f_{e,rtd} \times e_{rtd} + f_{itc}) \\ \quad \times (1 + f_{mode2} \times r_{mode2}) \times C_{LT,d+1} \times C_{def,d+1} \times 10^3 \div 3600 \div \Delta t_{wh} & (t = 23) \end{cases} \quad (1)$$

ここで、

- $C_{def,d}$: 日付 d における 1 日当たりのデフロスト運転による補正係数(-)
- $C_{LT,d}$: 日付 d における 1 日当たりの低外気温領域でのヒートポンプ効率低下による補正係数(-)
- $E_{E,hs,d,t}$: 日付 d の時刻 t における 1 時間当たりの給湯機の消費電力量(kWh/h)
- e_{rtd} : 当該給湯機の効率(-)
- L_d'' : 日付 d における 1 日当たりの太陽熱補正給湯熱負荷(MJ/d)
- r_{mode2} : 制御におけるセカンドモードの割合(-)
- Δt_{wh} : 1 日当たりの沸き上げ時間(h/d)
- $\theta_{ex,NAve,d}$: 日付 d における夜間平均外気温度(°C)
- $f_{ex}, f_L, f_{e,rtd}, f_{itc}, f_{mode2}$: 係数(-)

である。日付 d が 12 月 31 日の場合、日付 $d+1$ は 1 月 1 日と読み替える。 $f_{ex}, f_L, f_{e,rtd}, f_{itc}$ 及び f_{mode2} は、表 E.3 に定める値とする。

表 E.3 係数

f_{ex}	-0.302
f_L	0.263
$f_{e,rtd}$	-4.383
f_{itc}	20.754
f_{mode2}	0.235

(中略)

1 日当たりの低外気温領域でのヒートポンプ効率低下による補正係数 $C_{LT,d}$ は、式(3)により表される。

$$C_{LT,d} = \begin{cases} 1.0 & (7 \leq \theta_{ex,NAve,d} \text{ の場合}) \\ 1.0 + 0.0133 \times (7 - \theta_{ex,NAve,d}) & (\theta_{ex,NAve,d} < 7 \text{ の場合}) \end{cases} \quad (3)$$

ここで、

- $C_{LT,d}$: 日付 d における 1 日当たりの低外気温領域でのヒートポンプ効率低下による補正係数(-)
- $\theta_{ex,NAve,d}$: 日付 d における夜間平均外気温度(°C)

である。

日付 d における 1 日当たりのデフロスト運転による補正係数 $C_{def,d}$ は、式(4)により表される。

$$C_{def,d} = \begin{cases} 1.0 & (5 \leq \theta_{ex,NAve,d} \text{ の場合}) \\ 1.175 - \theta_{ex,NAve,d} \times 0.035 & (2 \leq \theta_{ex,NAve,d} < 5 \text{ の場合}) \\ 1.12 - \theta_{ex,NAve,d} \times 0.0075 & (-2 \leq \theta_{ex,NAve,d} < 2 \text{ の場合}) \\ 1.155 + \theta_{ex,NAve,d} \times 0.01 & (-15.5 \leq \theta_{ex,NAve,d} < -2 \text{ の場合}) \\ 1.0 & (\theta_{ex,NAve,d} < -15.5 \text{ の場合}) \end{cases} \quad (4)$$

2.2.4 一次エネルギー消費量への換算

Web プログラムでは、電気消費量の 1 次エネルギー消費量への換算値として、省エネ法における昼間・夜間以外の換算係数 9.76MJ/kWh を使用しているが、ヒートポンプ給湯器が昼 2：夜 8 の割合で稼働することから、昼間の換算値 9.97MJ/kWh と夜間の換算値 9.28MJ/kWh を昼と夜の割合で加重平均した値として 9.418MJ/kWh を用いることとした。

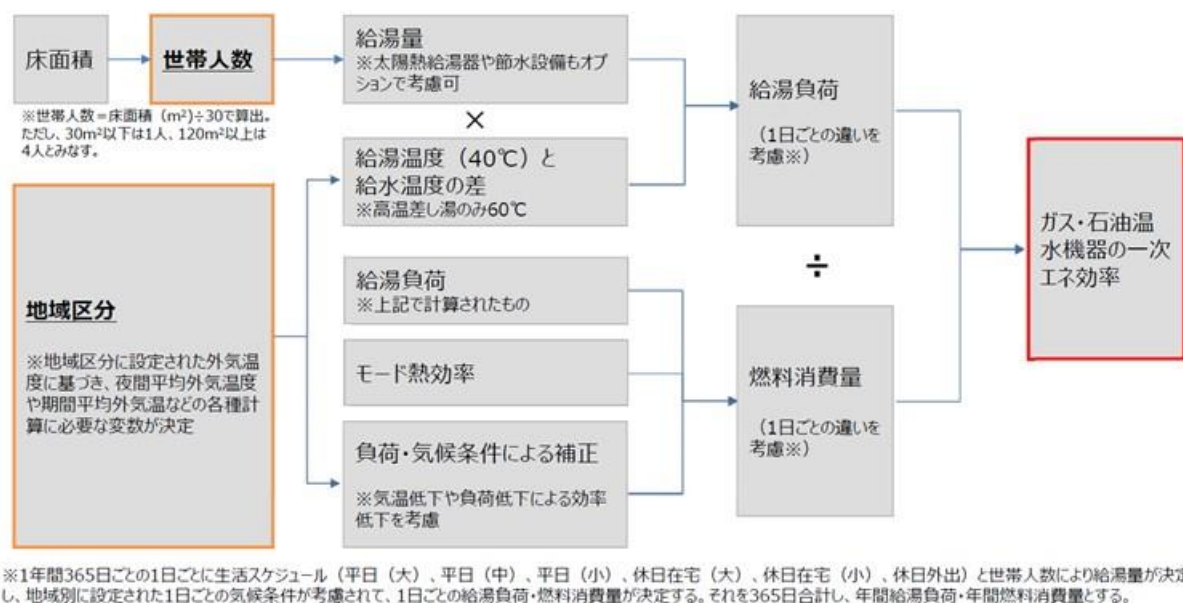
3. ガス・石油給湯器の換算方法

3.1 概要

Web プログラムを用いたガス・石油温水器の 1 次エネルギー消費効率の算定手順を図表 19 に示す。ガス・石油温水機器の場合、ヒートポンプ給湯器に比べて気候条件や世帯人数による効率の変化は小さいものの、Web プログラムでは、気温低下や負荷低下による効率低下が考慮される。

なお、Web プログラム本体では、計算過程のエネルギー消費量の内訳の把握ができないことから、給湯機器に関する計算エクセルファイル（第七章給湯設備_給湯負荷 Ver.2.3、第七章給湯設備_消費量 Ver.2.2、同時点の外気条件ファイル）を用いて計算を行った。

図表 21 Web プログラムにおける電気温水機器のエネルギー効率の算出方法の概要



3.2 計算の詳細

3.2.1 世帯人数・給湯負荷

世帯人数と給湯負荷はヒートポンプ給湯器と同じ値をとる。ただし、追い炊き機能の有無によって、世帯人数 2 人以上の場合に追い炊きするか、高温差し湯をするかが変わる。

3.2.2 燃料消費量

燃料消費量は、給湯の用途（台所水栓、浴室シャワー水栓、洗面水栓、浴槽水栓湯はり、浴槽水栓差し湯、浴槽追焚）によって、日平均外気温度、負荷を補正する係数が定められており、これにより効率が補正される。

4. 一次エネルギー効率の換算方法の検討

多段階評価点は、機器の一次エネルギー効率から算出した多段階評価比率に基づき算出される。一方、機器の一次エネルギー効率は JIS に基づく測定方法により算出（以下、JIS 効率という。）され、これは特定の地域・世帯人数を想定している。このため、以下の手順で換算係数を作成する方法を整理した。

- まず、Web プログラムにおける地域 i 、世帯人数 j の一次エネルギー効率を用いて、基準となる地域及び世帯人数の JIS 効率を補正し、地域 i 、世帯人数 j の JIS 効率を求める。

$$\text{一次エネルギー効率の換算係数} = \frac{\text{Web プログラムの一次エネルギー効率（地域}i\text{・世帯人数}j\text{）}}{\text{Web プログラムの一次エネルギー効率（基準となる地域・世帯人数）}}$$

- 使用する地域及び世帯人数に該当する換算係数を用いて、一次エネルギー効率を換算する。
- 上記で算出した一次エネルギー効率から多段階評価比率を算出し、その多段階評価比率を基に多段階評価点を算出する。

①ガス温水機器の地域及び世帯人数ごとの多段階評価点を算出するための基になる一次エネルギー効率の換算係数

	世帯人数 1 人	世帯人数 2 人	世帯人数 3 人	世帯人数 4 人
地域の区分1	0.98	0.98	0.99	0.99
地域の区分2	0.98	0.98	0.99	0.99
地域の区分3	0.98	0.99	0.99	1.00
地域の区分4	0.98	0.99	0.99	1.00
地域の区分5	0.98	0.99	0.99	1.00
地域の区分6	0.99	0.99	1.00	1.00
地域の区分7	0.99	0.99	1.00	1.00
地域の区分8	1.00	1.00	1.00	1.01

②石油温水機器の地域及び世帯人数ごとの多段階評価点を算出するための基になる一次エネルギー効率の換算係数

	世帯人数 1 人	世帯人数 2 人	世帯人数 3 人	世帯人数 4 人
地域の区分1	0.97	0.96	0.98	0.99
地域の区分2	0.97	0.97	0.98	1.00
地域の区分3	0.97	0.97	0.99	1.00
地域の区分4	0.97	0.97	0.99	1.00
地域の区分5	0.97	0.98	0.99	1.00
地域の区分6	0.98	0.98	0.99	1.00
地域の区分7	0.98	0.98	0.99	1.00
地域の区分8	0.99	0.99	0.99	1.00

③電気温水機器の地域及び世帯人数ごとの多段階評価点を算出するための基になる一次エネルギー効率の換算係数

(イ) 標準（4人）世帯向け、寒冷地仕様以外の場合

	世帯人数 2 人	世帯人数 3 人	世帯人数 4 人
地域の区分4	0.79	0.90	0.92
地域の区分5	0.81	0.91	0.94
地域の区分6	0.87	0.97	1.00
地域の区分7	0.91	1.02	1.04
地域の区分8	1.16	1.22	1.23

(ロ) 標準（4人）世帯向け、寒冷地仕様の場合

	世帯人数 2 人	世帯人数 3 人	世帯人数 4 人
地域の区分1	0.76	0.89	0.92
地域の区分2	0.81	0.93	0.97
地域の区分3	0.85	0.97	1.00

(ハ) 少人数（2人）世帯向け、寒冷地仕様以外の場合

	世帯人数 1 人	世帯人数 2 人
地域の区分4	0.75	0.91
地域の区分5	0.77	0.93
地域の区分6	0.84	1.00
地域の区分7	0.89	1.05
地域の区分8	1.24	1.34

(ニ) 少人数（2人）世帯向け、寒冷地仕様の場合

	世帯人数 1 人	世帯人数 2 人
地域の区分1	0.73	0.90
地域の区分2	0.78	0.96
地域の区分3	0.82	1.00

5. 目安年間エネルギー使用料金等の換算係数

Web プログラムでは、地域・世帯人数による年間エネルギー消費量（電力消費量や燃料消費量）の変化を算出可能である。このため、エネルギー単価がエネルギー種類別に一定という前提のもとに、地域 i 、世帯人数 j の年間エネルギー消費量と基準とする地域・世帯人数の年間エネルギー消費量の比から目安年間エネルギー使用料金の換算係数を算出する方法を整理した。

地域 i ・世帯人数 j の目安年間エネルギー使用料金の換算係数

$$= \frac{\text{Web プログラムの年間エネルギー消費量（地域}i\text{・世帯人数}j\text{）}}{\text{Web プログラムの年間エネルギー消費量（基準となる地域・世帯人数）}}$$

① ガス温水機器の地域及び世帯人数ごとの年間の目安ガス料金の換算係数

	世帯人数 1 人	世帯人数 2 人	世帯人数 3 人	世帯人数 4 人
地域の区分1	0.49	0.79	1.19	1.34
地域の区分2	0.48	0.77	1.16	1.31
地域の区分3	0.45	0.71	1.08	1.21
地域の区分4	0.44	0.69	1.04	1.18
地域の区分5	0.41	0.65	0.98	1.11
地域の区分6	0.37	0.59	0.89	1.00
地域の区分7	0.33	0.53	0.80	0.91
地域の区分8	0.26	0.41	0.63	0.71

② 石油温水機器の地域及び世帯人数ごとの年間の目安灯油料金の換算係数

	世帯人数 1 人	世帯人数 2 人	世帯人数 3 人	世帯人数 4 人
地域の区分1	0.50	0.80	1.19	1.33
地域の区分2	0.49	0.78	1.17	1.30
地域の区分3	0.45	0.72	1.08	1.21
地域の区分4	0.44	0.70	1.05	1.18
地域の区分5	0.41	0.66	0.99	1.11
地域の区分6	0.37	0.59	0.89	1.00
地域の区分7	0.34	0.54	0.81	0.91
地域の区分8	0.26	0.42	0.63	0.71

③ 電気温水機器の地域及び世帯人数ごとの年間の目安電気料金の換算係数

（イ）標準（4人）世帯向け、寒冷地仕様以外の場合

	世帯人数 2 人	世帯人数 3 人	世帯人数 4 人
地域の区分4	0.87	1.16	1.27
地域の区分5	0.80	1.07	1.18
地域の区分6	0.67	0.91	1.00
地域の区分7	0.58	0.79	0.87
地域の区分8	0.36	0.52	0.58

(ロ) 標準（4人）世帯向け、寒冷地仕様の場合

	世帯人数 2 人	世帯人数 3 人	世帯人数 4 人
地域の区分1	0.83	1.09	1.19
地域の区分2	0.77	1.01	1.11
地域の区分3	0.69	0.91	1.00

(ハ) 少人数（2人）世帯向け、寒冷地仕様以外の場合

	世帯人数 1 人	世帯人数 2 人
地域の区分4	0.98	1.29
地域の区分5	0.90	1.19
地域の区分6	0.74	1.00
地域の区分7	0.64	0.86
地域の区分8	0.36	0.53

(二) 少人数（2人）世帯向け、寒冷地仕様の場合

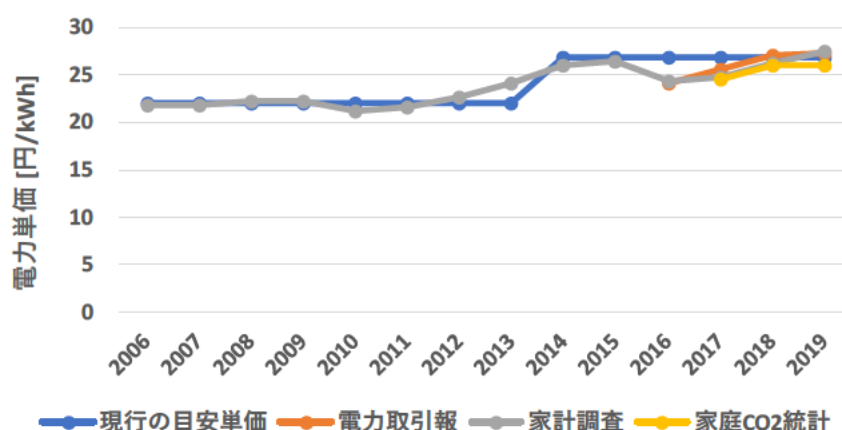
	世帯人数 1 人	世帯人数 2 人
地域の区分1	0.94	1.22
地域の区分2	0.86	1.12
地域の区分3	0.76	1.00

II. エネルギー単価に関する検討

1. 既存統計の整理

温水機器のエネルギー使用料金等の表示をするにあたって、電気、ガス（都市ガス・LP ガス）、灯油について、既存統計から算出される単価を整理した。

図表 22 電気単価（年度平均）の推移



(注) 電力取引報の値は原典データを税込・再エネ賦課金込金額に換算して算出。家計調査は年ベースの集計結果を使用。家庭 CO2 統計の 2019 年度のみ速報値を使用。

(出所) 全国家庭電気製品公正取引協議会「電力料金の目安単価」、電力・ガス取引監視等委員会「電力取引報」、総務省「家計調査」、環境省「家庭部門の CO2 排出実態統計調査（家庭 CO2 統計）」

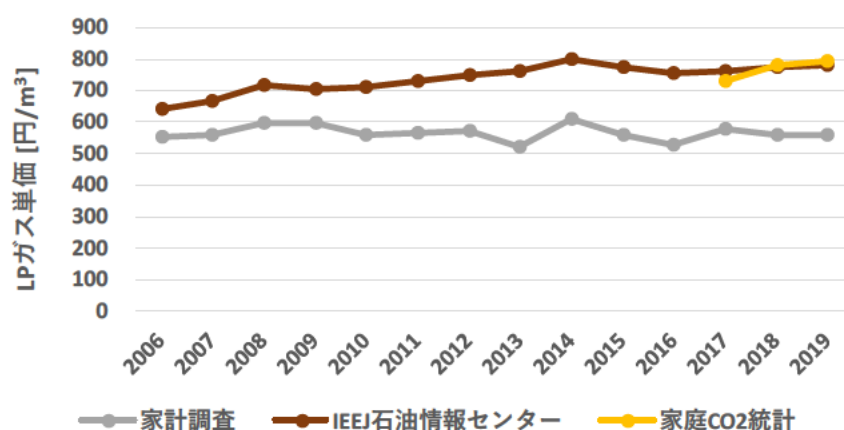
図表 23 都市ガス単価（年度平均）の推移



(注) ガス取引報の値は小売事業者表示制度の換算係数（46.05MJ/m³）を用いて、総販売量を換算し、税込金額に換算して算出。ガス事業生産動態統計の値は元データの熱量（MJ）を小売事業者表示制度の換算係数（46.05MJ/m³）を用いて体積に換算し、税込金額に換算して算出。家庭 CO2 統計の値は元データの熱量（MJ）を小売事業者表示制度の換算係数（46.05MJ/m³）を用いて体積に換算して算出。ガス事業生産動態統計は年ベースの集計結果を使用。家庭 CO2 統計の 2019 年度のみ速報値を使用。

(出所) 電力・ガス取引監視等委員会「ガス取引報」、資源エネルギー庁「ガス事業生産動態統計四半期報」、環境省「家庭部門の CO2 排出実態統計調査（家庭 CO2 統計）」

図表 24 LP ガス単価（年度平均）の推移



(注) IEEJ 調査の値は当該年の調査対象月（偶数月）の販売量 10 m³の単純平均値を使用。家庭 CO2 統計の値は元データの熱量 (MJ)を小売事業者表示制度の換算係数 (104.22MJ/m³) を用いて体積に換算して算出。

家計調査は年ベースの集計結果を使用。家庭 CO2 統計の 2019 年度のみ速報値を使用。

(出所) 総務省「家計調査」、資源エネルギー庁「ガス事業生産動態統計四半期報」、一般財団法人日本エネルギー経済研究所 (IEEJ) 石油情報センター「一般小売価格 LP (プロパン) ガス確報 (偶数月調査)」、環境省「家庭部門の CO2 排出実態統計調査 (家庭 CO2 統計)」

図表 25 灯油単価（年度平均）の推移



(注) 石油製品価格調査の値は当該年の週次調査の単純平均値。家庭 CO2 統計の値は元データの熱量 (MJ)を小売事業者表示制度の換算係数 (37.04 MJ/L) を用いてリットルに換算して算出。家計調査は年ベースの集計結果を使用。家庭 CO2 統計の 2019 年度のみ速報値を使用。

(出所) 総務省「家計調査」、資源エネルギー庁「石油製品価格調査・給油所小売価格調査」、環境省「家庭部門の CO2 排出実態統計調査 (家庭 CO2 統計)」

2. 電気温水機器の電気単価の検討

2.1 概要

電気温水機器は、過去の審議において、以下のように扱われていた。

(第2回 総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会 省エネルギー小委員会 小売事業者表示判断基準ワーキンググループ資料5抜粋)

なお、電気温水機器については、公益社団法人全国家庭電気製品公正取引協議会が公表する電力料金目安単価は一般家庭向けの契約をもとに計算されており、主に深夜電力を使用する契約となる電気温水機器の使用実態に合ったものではないことから、電力料金目安単価を用いて電気温水機器の年間エネルギー使用料金を表示することは正確さを欠くとともに、価格表示の本来の目的が損なわれ消費者の信頼を失うことになりかねない。

このため、電気温水機器の使用実態に近い電気単価の算出方法を検討した。

2.2 算出方法

2.2.1 各プランの全国平均化の検討

電気プランは地域ごとに様々なプランがあるため、全国統一の単価を設定する必要がある。このため、電気温水機器の使用を想定している現時点で加入できる契約プランごとに電気温水機器の電気単価に当該契約プランの年間消費電力量の割合で加重平均することによって使用実態に近い電気単価が得られる。この方法では、契約プランごとの電気消費量の情報が必要なため、みなし小売電気事業者へのアンケートで把握することを想定した。

電気温水機器の 電気単価	=	$\left(\frac{\text{契約プランXの電気温水機器の電気単価} \times \text{契約プランXの年間消費電力量}}{\text{電気温水機器の電気単価} \times \text{年間消費電力量の割合}} \right) + \left(\frac{\text{契約プランYの電気温水機器の電気単価} \times \text{契約プランYの年間消費電力量}}{\text{電気温水機器の電気単価} \times \text{年間消費電力量の割合}} \right) + \dots\dots$	
-------------------------	----------	--	--

2.2.2 プラン別の電気単価の算出方法

電気温水機器の使用が想定されるプランは一般的に夜間単価が昼間単価よりも安価に設定されている。一方、基本料金は1年間の家庭内のピーク電力をもとに決定されることから、機器の容量を考慮する必要がある。このため、以下の算出方法を想定した。

(①電気温水機器に係る基本料金+②電気温水機器に係る従量料金)÷③電気温水機器に係る電力消費量+④再エネ賦課金+⑤燃料調整費	
①電気温水機器に係る基本料金	: 後述
②電気温水機器に係る従量料金	: 電気温水機器に係る年間消費電力量に昼間単価:夜間単価を 0.2:0.8 を乗じた従量料金単価を乗じて算出 (昼間料金が複数ある場合は、平日休日数・季節の長さを考慮した時間数で加重平均して昼間単価を算出)
③電気温水機器に係る電力消費量	: Web プログラムの初期条件から電力会社の本社所在地の地域区分、電気温水機器の年間

	給湯保温効率 3.3 にのみ設定を変更した際に算出される給湯に係る年間消費電力量
④再エネ賦課金	: 2020 年度の賦課金単価 (2.98 円/kWh)
⑤燃料調整費	: 各みなし小売電気事業者 2017 年度から 2019 年度の 3 か年の平均値単価

なお、上記の①電気温水機器に係る基本料金については、各社の基本料金が、一定の最大電力容量に対して設定されているものの、実態は最大電力容量まで使用していない可能性が高いことから、以下の式で算出することを想定した。

電気温水機器に係る基本料金	=	① 1kWあたりの 基本料金 (円/kW)	×	②電力ピーク時における 電気温水機器の消費電力	×	12か月
----------------------	---	----------------------------------	---	------------------------------------	---	-------------

ここで、1kW 当たりの基本料金は、実量制プラン（最大使用電力に応じて基本料金が決まるプラン）ごとの最大使用電力の平均値を当該実量制プランの年間消費電力量で加重平均して、実態に即した最大使用電力を算出することを想定した。また、電力ピーク時における電気温水機器の消費電力については、平成 30 年度電力需給対策広報調査事業のデータをもとに、ヒートポンプ給湯器の使用世帯におけるピーク電力を使用することを想定した。

III. 多段階評価基準の検討及び表示事項の検証

1. 多段階評価基準の検討

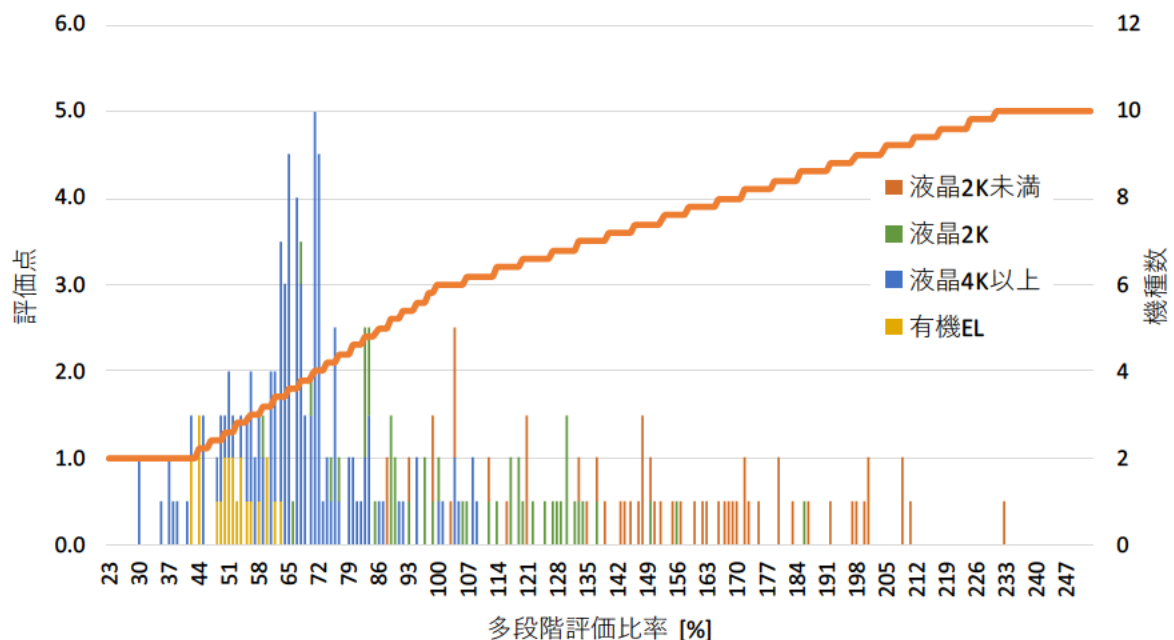
小売事業者表示判断基準ワーキンググループでは、主な用途や機能が同等な機器については、エネルギー消費効率の絶対値を用いて、多段階評価基準の設定を行うことが提案されている。このため、トップランナー基準の見直しの審議が行われている温水器及びテレビジョン受信機について、機能等が同等と扱う機器の内、出荷数量が最も多い省エネ基準の区分等の省エネ基準に対する各製品のエネルギー消費効率の比（多段階評価比率）を算定した。

$$\text{多段階評価比率} = \frac{\text{製品のエネルギー消費効率}}{\text{出荷数量が最も多い機器の区分等の基準エネルギー消費効率}}$$

※エネルギー消費効率が期間や生産量に対するエネルギー量の場合は、下記の式の右側を逆数とする。

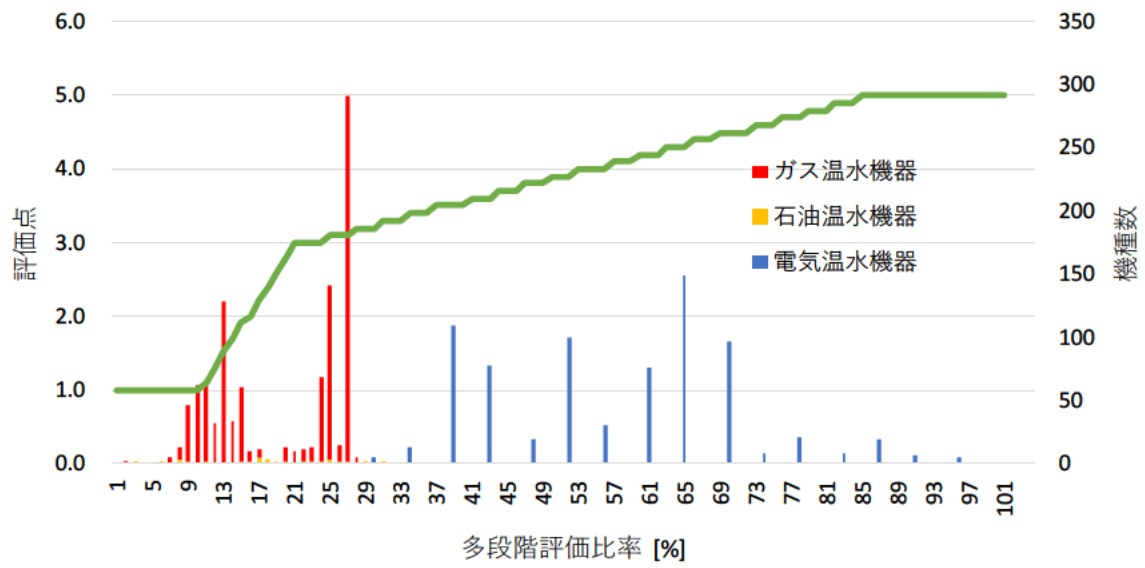
その上で、市場における各機器の商品ラインナップを把握し、その多段階評価比率の分布を考慮して多段階評価基準を検討した。

図表 26 テレビジョン受信機の現状の分布



※テレビジョン受信機は、2021年1月29日開催の「第3回 総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会 省エネルギー小委員会 テレビジョン受信機判断基準ワーキンググループ」において、4区分に整理することが提案されていることから、最も出荷数量が多い「液晶4K以上」の区分におけるトップランナー基準を用いて多段階評価基準の設定を行った。

図表 27 温水器の現状の分布



2. 実証実験

2.1 調査設計

2.1.1 検証項目と検証目的

多段階評価基準の検討に当たっては、市場の反応を考慮することが必要な場合があるため、エネルギー消費性能の優れた製品の選択に効果的な表示内容等についての実証実験を行った。

具体的には、消費者が異なる表示に対してどのような製品選択をするか、商品選択を迫る環境を模擬した仮想サイトでの選択実験を通じて、以下の3つの検証項目について検証を行った。

図表 28 実証実験における検証項目

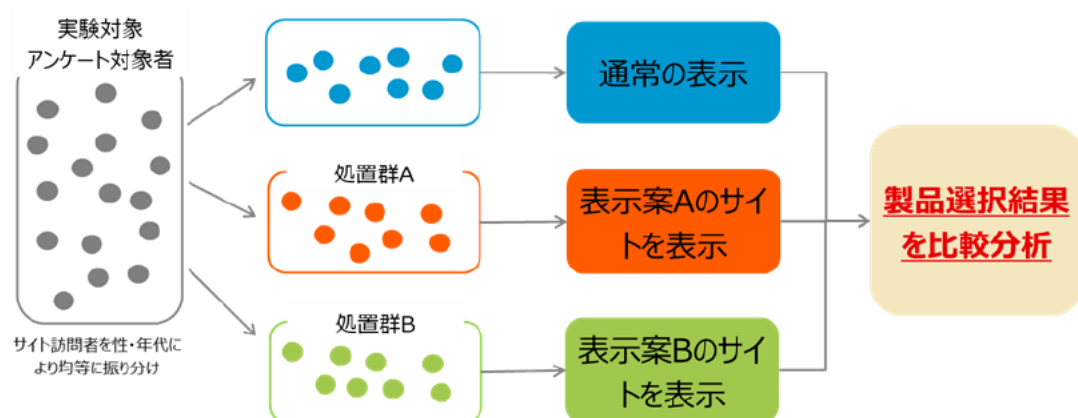
	検証機器	検証内容
①	テレビ	新たな測定方法及び基準を採用した場合の、消費者の製品選択に与える影響を検証する。
②	ガス温水器	ガス温水器（潜熱回収型・従来型）の選択肢のみを提示した場合に、多段階評価基準や表示内容が消費者の製品選択に与える影響を検証する。
③	ガス・石油温水器	ガス温水器と石油温水器の選択肢のみを提示した場合に、多段階評価基準や表示内容が消費者の製品選択に与える影響を検証する。

2.1.2 実験の設計

株式会社クロス・マーケティング社に委託し、登録モニターに対する WEB アンケート調査形式により、各項目の効果を検証するための選択実験を行った。

アンケート参加者を性別・年代別に均等に複数のグループに振り分け、各グループ間で製品選択時に異なる省エネラベルの表示を行った。その選択結果を比較することで、表示内容の違いが製品選択にもたらす効果を分析した（図表 29）。

図表 29 実験のイメージ図



なお、各グループの属性を統一するため、男女比及び年齢構成を同一にしたサンプルを用意して実施した。

図表 30 各グループの属性別サンプルサイズ

	男性	女性	合計
20~29 歳	67	67	134
30~39 歳	67	67	134
40~49 歳	67	67	134
50~59 歳	67	67	134
60 歳以上	67	67	134
合計	335	335	670

(注) 単位：人

本調査では、検証項目①については3種類、検証項目②については6種類、検証項目③については7種類の表示方法（パターン）を用意した。また、検証項目①については、4種類の製品の中から1つの機器を選択する実験を3度行い、検証項目②及び検証項目③では4種類の製品の中から1つの機器を選択する実験を1回行った。

2.1.3 各検証項目の設計

(1) 検証項目①

検証項目①において表示したラベルの各デザインは図表 31 の通りである。

パターン0は、現行のデザインを基に簡素化したものであり、現行の測定方法及び基準に基づく省エネ基準達成率、年間消費電力量、年間目安電気料金を表示した。

パターン1及びパターン2では、「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会 省エネルギー小委員会 小売事業者表示判断基準ワーキンググループ 取りまとめ」（2020年9月1日）において提示されている新たな統一省エネラベルの表示に従っており、新たな測定方法及び基準に基づく省エネ基準達成率、年間消費電力量、年間目安電気料金を表示した。

図表 31 検証項目①の各パターン表示例

	パターン0 現状	パターン1 新基準	パターン2 新基準 (多段階評価基準に付加機能を加味)
表示内容	現状の表示	新たな測定方法及びトップランナー基準を基に表示	パターン1に対してテレビの付加機能を加味した多段階評価を表示
表示したラベル			

パターン１の多段階評価については、検討中の新たなトップランナー基準に基づき多段階評価基準を設定し評価点の算定を行った。パターン２では、パターン１に対して付加機能を加味した多段階評価基準を設定し評価点の算定を行った。具体的には、付加機能としてチューナー、録画内蔵装置（HDD）、倍速表示機能を有している機器において、それぞれベース値の算出の際に加味される想定年間消費電力量の分（図表 32）だけ基準値を増加させた上で多段階評価比率を算定した。

図表 32 付加機能の想定年間消費電力量

付加機能	チューナー		録画装置内蔵			BD/DVDレコーダー内蔵		倍速表示機能	
	2K複数チューナー	BS4K/110度CS4K複数チューナー	HDD 3.5インチ ※1	HDD 2.5インチ ※1	SSD ※2	BD/DVD 録画機能 4K未満	BD/DVD 録画機能 4K以上	4K未満	4K以上
想定年間消費電力量(kWh/年)	2.8	5.5	11.0	4.8	3.7	16.7	23.9	17.0	18.3

（出所）「第 3 回 総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会 省エネルギー小委員会 テレビジョン受信機判断基準ワーキンググループ」（2021 年 1 月 29 日）資料 1 「テレビジョン受信機の目標年度、区分及び目標基準値について（案）」

実験への参加者はそれぞれ割り当てられたパターンのラベル表示の下で製品を選択する。例えば、選択 1 回目における各パターンの設問画面は図表 33～図表 35 に示す通りである。

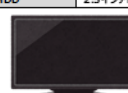
選択の候補となる製品は、実際の市場での消費者による製品選択に環境を近づける目的から、実在する製品を基に 4K・55 型液晶テレビ 8 機器を選定し、メーカーやブランド、製品愛称を表示させないことによって、機能・価格面での比較を可能にした¹。機器の抽出に際しては、付加機能や価格帯、省エネ性能が幅広くなるように留意して選定を行った。価格は時期によっても変動があることから、基本的に価格.com における直近 1 年間での最安価格を使用した²。選択肢数が多すぎると消費者にとって情報過多となり正確な機器選択が阻害される恐れがあったことから、4 機器から 1 機器を選択する設計とし、選択肢に依存しない頑健な結果を得るために、3 回選択実験を行った³。

¹ 検討中の新たなトップランナー基準の区分において最も出荷台数が多いのは「4K 以上」であり、その中で更に出荷台数が多い 55 型を対象とした。

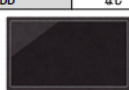
² ただし、セール等で瞬間的に極端に安い価格で販売されている時期がある場合は、その時期を除いた最低価格を用いている。

³ 8 機器から 4 機器を抽出して 3 回分の選択セットを構築したため、一部の機器は選択肢として 2 度表示されている。

図表 33 検証項目①パターン0の実験画面例（選択1回目）

¥ 89,800 (税込) <table><tr><td>動画表示速度</td><td>ノーマル</td></tr><tr><td>地デジチューナー数</td><td>3</td></tr><tr><td>BS4K/110度CS4K チューナー数</td><td>0</td></tr><tr><td>内蔵HDD</td><td>なし</td></tr></table> 	動画表示速度	ノーマル	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4K チューナー数	0	内蔵HDD	なし	省エネ性能 ★★★★☆ 省エネ基準達成率 162% 年間消費電力 153kWh/年 年間目安電気料金 4,130 円	¥ 94,800 (税込) <table><tr><td>動画表示速度</td><td>倍速</td></tr><tr><td>地デジチューナー数</td><td>3</td></tr><tr><td>BS4K/110度CS4K チューナー数</td><td>0</td></tr><tr><td>内蔵HDD</td><td>なし</td></tr></table> 	動画表示速度	倍速	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4K チューナー数	0	内蔵HDD	なし	省エネ性能 ★★★★☆ 省エネ基準達成率 165% 年間消費電力 160kWh/年 年間目安電気料金 4,320 円
動画表示速度	ノーマル																		
地デジチューナー数	3																		
BS4K/110度CS4K チューナー数	0																		
内蔵HDD	なし																		
動画表示速度	倍速																		
地デジチューナー数	3																		
BS4K/110度CS4K チューナー数	0																		
内蔵HDD	なし																		
¥ 73,400 (税込) <table><tr><td>動画表示速度</td><td>ノーマル</td></tr><tr><td>地デジチューナー数</td><td>2</td></tr><tr><td>BS4K/110度CS4K チューナー数</td><td>0</td></tr><tr><td>内蔵HDD</td><td>なし</td></tr></table> 	動画表示速度	ノーマル	地デジチューナー数	2	BS4K/110度CS4K チューナー数	0	内蔵HDD	なし	省エネ性能 ★★★★☆ 省エネ基準達成率 185% 年間消費電力 134kWh/年 年間目安電気料金 3,620 円	¥ 129,300 (税込) <table><tr><td>動画表示速度</td><td>倍速</td></tr><tr><td>地デジチューナー数</td><td>3</td></tr><tr><td>BS4K/110度CS4K チューナー数</td><td>0</td></tr><tr><td>内蔵HDD</td><td>2.5インチHDD</td></tr></table> 	動画表示速度	倍速	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4K チューナー数	0	内蔵HDD	2.5インチHDD	省エネ性能 ★★★★☆ 省エネ基準達成率 169% 年間消費電力 163kWh/年 年間目安電気料金 4,400 円
動画表示速度	ノーマル																		
地デジチューナー数	2																		
BS4K/110度CS4K チューナー数	0																		
内蔵HDD	なし																		
動画表示速度	倍速																		
地デジチューナー数	3																		
BS4K/110度CS4K チューナー数	0																		
内蔵HDD	2.5インチHDD																		

図表 34 検証項目①パターン1の実験画面例（選択1回目）

¥ 89,800 (税込)	
動画表示速度	ノーマル
地デジチューナー数	3
BS4K/110度CS4K チューナー数	0
内蔵HDD	なし
	

省エネ性能	
★★★★☆ 2.0	
省エネ基準達成率	年間消費電力
71%	173kWh/年
年間目安電気料金	
4,660 円	

¥ 94,800 (税込)	
動画表示速度	倍速
地デジチューナー数	3
BS4K/110度CS4K チューナー数	0
内蔵HDD	なし

省エネ性能	
★★★★☆ 1.8	
省エネ基準達成率	年間消費電力
65%	187kWh/年
年間目安電気料金	
5,060 円	

¥ 73,400 (税込)	
動画表示速度	ノーマル
地デジチューナー数	2
BS4K/110度CS4K チューナー数	0
内蔵HDD	なし

省エネ性能	
★★★★☆ 2.5	
省エネ基準達成率	年間消費電力
87%	140kWh/年
年間目安電気料金	
3,780 円	

¥ 129,300 (税込)	
動画表示速度	倍速
地デジチューナー数	3
BS4K/110度CS4K チューナー数	0
内蔵HDD	2.5インチHDD

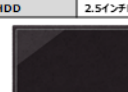
省エネ性能	
★★★★☆ 1.7	
省エネ基準達成率	年間消費電力
62%	195kWh/年
年間目安電気料金	
5,280 円	

図表 35 検証項目①パターン2の実験画面例（選択1回目）

¥ 89,800 (税込)		省エネ性能 ★★★★☆ 1.8 省14段階達成率 72% 年間消費電力 173 kWh/年 年間目安電気料金 4,660 円
動画表示速度 ノーマル		
地デジチューナー数 3		
BS4K/110度CS4Kチューナー数 0		
内蔵HDD なし		
		

¥ 94,800 (税込)		省エネ性能 ★★★★☆ 2.0 省14段階達成率 76% 年間消費電力 187 kWh/年 年間目安電気料金 5,060 円
動画表示速度 倍速		
地デジチューナー数 3		
BS4K/110度CS4Kチューナー数 0		
内蔵HDD なし		
		

¥ 73,400 (税込)		**省エネ性能** ★★★★☆ 2.5 省14段階達成率 89% 年間消費電力 140 kWh/年 年間目安電気料金 3,780 円
動画表示速度 ノーマル		
地デジチューナー数 2		
BS4K/110度CS4Kチューナー数 0		
内蔵HDD なし		

¥ 129,300 (税込)		省エネ性能 ★★★★☆ 2.0 省14段階達成率 76% 年間消費電力 195 kWh/年 年間目安電気料金 5,280 円
動画表示速度 倍速		
地デジチューナー数 3		
BS4K/110度CS4Kチューナー数 0		
内蔵HDD 2.5インチHDD		
		

(2) 検証項目②

検証項目②において表示したラベルの各デザインは図表 36 の通りである。

パターン 0 では、省エネに関する情報は掲載せず、価格と製品名のみを掲載した。

パターン 1 では、ガス温水器において現状使用されている省エネラベルを基に簡素化したラベルを用いており、現行の測定方法及び基準に基づく省エネ基準達成率、エネルギー消費効率、年間目安燃料消費量を表示した。

パターン 2～パターン 4 では、1 次エネルギー効率に基づき横断的に多段階評価比率を算定し、ガス温水器、石油温水器、電気温水器のラインナップを用いて多段階評価基準を設定した。パターン 2 及びパターン 4 では、多段階評価比率 100%を多段階評価 3.0 とし設定し、パターン 3 では段階評価比率 100%を多段階評価 2.0 として設定した。

パターン 5 では、ガス温水器のラインナップのみを用いて多段階評価基準を設定し、多段階評価比率 100%を多段階評価 3.0 とした。

パターン 2、パターン 3 及びパターン 5 では、年間エネルギー料金を表示し、パターン 4 では料金に関する情報は掲載しなかった。

図表 36 検証項目②の各パターン表示例

	パターン0 表示なし	パターン1 現状	パターン2 横断的基準 (100%を★3.0)	パターン3 横断的基準 (100%を★2.0)	パターン4 横断的基準 (100%を★3.0 料金表示なし)	パターン5 ガス温水器のみの 基準
表示内容	省エネ性能に関する情報なし	現状のラベルを表示	多段階評価比率 100%を★3.0とした 横断的な基準で表示	多段階評価比率 100%を★2.0とした 横断的な基準で表示	パターン2から料金情報を 除外して表示	ガス温水器のみで多段 階評価を行った表示
表示したラベル	—					

参加者はそれぞれ割り当てられたパターンの下で製品を選択する。例えば、パターン 2 での設問画面は以下のようなものである。

選択の候補となる製品は、実際の市場での消費者による製品選択に環境を近づける目的から、実在する製品を基に従来型のガス温水器を 2 機器、潜熱回収型のガス温水器を 2 機器選定し、メーカーやブランドを表示させないことによって、機能・価格面での比較を可能にした。機器の選定に際しては、ガスふろがま（給湯付のもの）のガス温水器の中から販売台数の多い 24 号を対象とした。基本的に売れ筋の機器を抽出したが、エネルギー消費効率が幅広くなるように留意して選定を行った。

なお選択肢の温水器のエネルギー消費効率は、メーカーのウェブページを参考に実売品の値に基づき設定した。また、本体価格は価格.com 等の複数のサイトに掲載された実売価

格の平均値を使用し、工事費は工事事業者がウェブサイトで公表する実際の価格を参考に決定した。

図表 37 検証項目②パターン 2 実験画面例



(3) 検証項目③

検証項目③において表示したラベルの各デザインは図表 38 の通りである。

パターン 0 では、省エネに関する情報は掲載せず、価格と製品名のみを掲載した。

パターン 1 では、ガス温水器及び石油温水器において現状使用されている省エネラベルを基に簡素化したラベルを用いており、現行の測定方法及び基準に基づく省エネ基準達成率、エネルギー消費効率、年間目安燃料消費量を表示した。

パターン 2 及びパターン 4 では、ガス温水器の多段階評価についてはガス温水器のラインナップのみを用いて設定し、石油温水器の多段階評価については石油温水器のラインナップのみを用いて設定した。なお、多段階評価比率 100%を多段階評価 3.0 としている。

パターン 3 及びパターン 5 では、1 次エネルギー効率に基づき横断的に多段階評価比率を算定し、ガス温水器、石油温水器、電気温水器のラインナップを用いて多段階評価基準を設定した。なお、多段階評価比率 100%を多段階評価 3.0 として設定している。

パターン 6 では多段階評価を表示せず、年間エネルギー料金のみを表示した。パターン 2 及びパターン 3 では同様に年間エネルギー料金を表示し、パターン 4 及びパターン 5 では料金に関する情報は掲載しなかった。

図表 38 検証項目③の各パターン表示例

	パターン0 表示なし	パターン1 現状	パターン2 ガス・石油それぞれ の基準	パターン3 横断的基準	パターン4 パターン2+ 料金なし	パターン5 パターン3+ 料金なし	パターン6 料金のみ
表示内容	省エネ情報なし	現状のラベルを表示	ガス・石油それぞれの基準で表示	横断的な基準で表示	パターン2から料金表示を除外	パターン3から料金表示を除外	多段階評価の表示なし
表示したラベル	石油温水機器						
	ガス温水機器						

参加者はそれぞれ割り当てられたパターンの下で製品を選択する。例えば、パターン 2 での設問画面は以下のようなものである。

選択の候補となる製品は、実際の市場での消費者による製品選択に環境を近づける目的から、実在する製品を基にガス温水器を 2 機器、石油温水器を 2 機器選定し、潜熱回収型を 1 機器ずつ含むようにした。また、メーカーやブランドを表示させないことによって、機能・価格面での比較を可能にした。ガス温水器の選択肢は検証項目②における 2 番目の機器と 3 番目の機器と同様とし、石油温水器の選定に際しては、46.5kW の機器の中から基本的に売れ筋の機器を抽出し、エネルギー消費効率が幅広くなるように留意して選定を行った。

なお選択肢の温水器のエネルギー消費効率は、メーカーのウェブページを参考に実売品の値に基づき設定した。また、本体価格は価格.com 等に掲載された実売価格、工事費は工事事業者がウェブサイトで公表する実際の価格を参考に決定した。

図表 39 検証項目③パターン 2 の実験画面例

①

¥ 160,300 (税込)
(標準工事料金40,000円分)

石油温水器

②

¥ 200,300 (税込)
(標準工事料金45,000円分)

石油温水器
(エコフィール)

③

¥ 143,400 (税込)
(標準工事料金43,000円分)

ガス温水器
(エコジョーズ)

④

¥ 117,800 (税込)
(標準工事料金38,000円分)

ガス温水器

2.2 分析結果

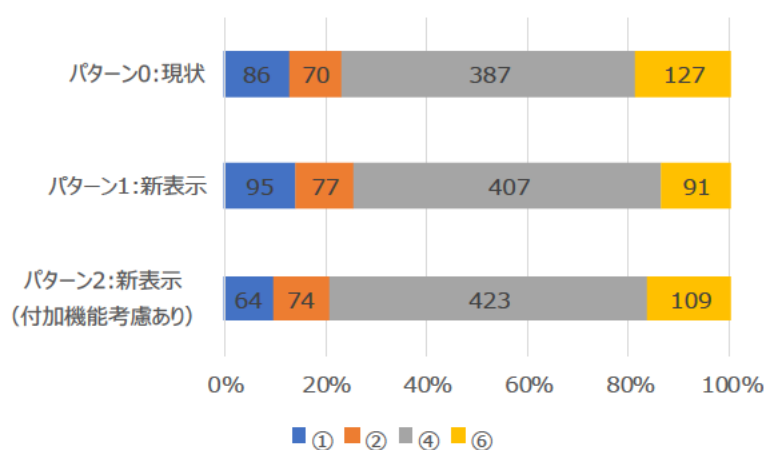
2.2.1 検証項目①

選択結果をパターン別に比較した結果を以下に示す（図表 40～図表 42）⁴。

選択 1 回目では各パターンで選択率は大きく変わらないが、選択 2 回目と選択 3 回目においては、多段階評価基準を変更したパターン 1 とパターン 2 における選択のされ方に違いが見られた。特に、選択 2 回目と選択 3 回目では高機能な製品であるテレビ③、テレビ⑥がパターン 1 に比べパターン 2 で選ばれやすくなっていることが分かる。これは、付加機能の有無を多段階評価比率算定時に加味するパターン 2 では、付加機能を保有する機器において多段階評価が高い点数を得られやすくなり、結果的に選択されやすくなったことが影響していると考えられる。

選択されたテレビの年間電力消費量（新測定法）について、パターン間で平均値の差の検定を行ったところ、パターン間の有意な差は見られなかった（図表 44）⁵。ただし、選択 3 回目の結果のみに絞って同様に平均値の差の検定を行うと、パターン 1 とパターン 2 の間に有意な差が見られた。これは、パターン 2 において付加機能を有する機器がパターン 1 に比べ選択されやすくなった結果、選択機器の年間消費電力量の平均値も大きくなったことが原因と考えられる。

図表 40 選択結果（検証項目① 選択 1 回目）

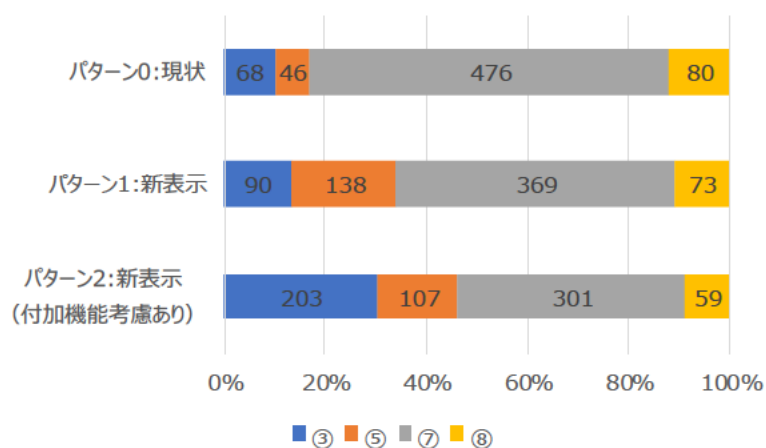


（注）機器番号と価格・機能の対応は図表 43 を参照

⁴ 検証項目①で回答を得た合計のサンプルサイズは 2,010 であり、各パターンのサンプルサイズは 670 である。

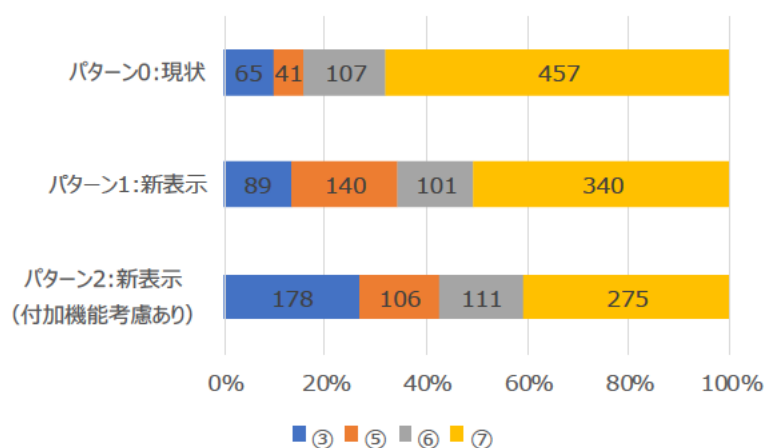
⁵ 3 回の選択を行っているため、選択された 3 つのテレビの年間消費電力量を各サンプルで平均した上で、パターン別の平均値の差の検定を行っている。

図表 41 選択結果（検証項目① 選択 2 回目）



(注) 機器番号と価格・機能の対応は図表 43 を参照

図表 42 選択結果（検証項目① 選択 3 回目）



(注) 機器番号と価格・機能の対応は図表 43 を参照

図表 43 検証項目①のテレビの選択肢として実証に使用した機器

	製品仕様（基礎情報）					年間電気代、消費電力				多段階評価・達成率					
	価格	動画表示 速度	地デジ チューナー 数	BS4K/110 度CS4K チューナー数	内蔵 HDD/SSD	パターン0		パターン1,2		パターン0		パターン1		パターン2	
						年間消費電 力 (kWh/ 年)	年間電気 代	年間消費電 力 (kWh/ 年)	年間電気 代	達成率	多段階 評価	多段階評 価比率	多段階 評価	多段階評 価比率	多段階 評価
①	89,800	ノーマル	3			153	4,130	173	4,660	162	3	71%	2.0	72%	1.8
②	94,800	倍速	3			160	4,320	187	5,060	165	3	65%	1.8	76%	2.0
③	99,800	倍速	3			157	4,230	184	4,960	168	3	67%	1.8	78%	2.1
④	73,400	ノーマル	2			134	3,620	140	3,780	185	3	87%	2.5	89%	2.5
⑤	99,800	ノーマル	3	2		185	5,000	179	4,840	134	2	68%	1.9	73%	1.9
⑥	129,300	倍速	3		2.5インチHDD	163	4,400	195	5,280	169	3	62%	1.7	76%	2.0
⑦	93,800	ノーマル	3	1		99	2,670	179	4,830	251	5	68%	1.9	70%	1.8
⑧	127,800	倍速	9	1		156	4,210	221	5,970	169	3	55%	1.4	65%	1.6

図表 44 平均値の差の検定結果（検証項目①）

		パターン 0 現状	パターン 1 新表示	パターン 2 新表示（付加機能考慮あり）
年間消費電力量平均値（kWh）	選択 1 回目	159.7	157.6	157.4
	選択 2 回目	184.5	184.3	184.1
	選択 3 回目	182.1	182.1	183.0
	3 回平均	175.4	174.7	174.8
p 値（パターン 0 との比較）	3 回平均	-	0.73	0.73
p 値（パターン 1 との比較）	3 回平均	-	-	0.80
	選択 1 回目	-	-	0.85
	選択 2 回目	-	-	1.00
	選択 3 回目	-	-	0.018**

（注）***：1%有意、**：5%有意、*：10%有意を表す。p 値は t 検定で得られた p 値に多重比較補正を適用した値を使用。

2.2.2 検証項目②

選択結果をパターン別に比較した結果を以下に示す（図表 45）⁶。

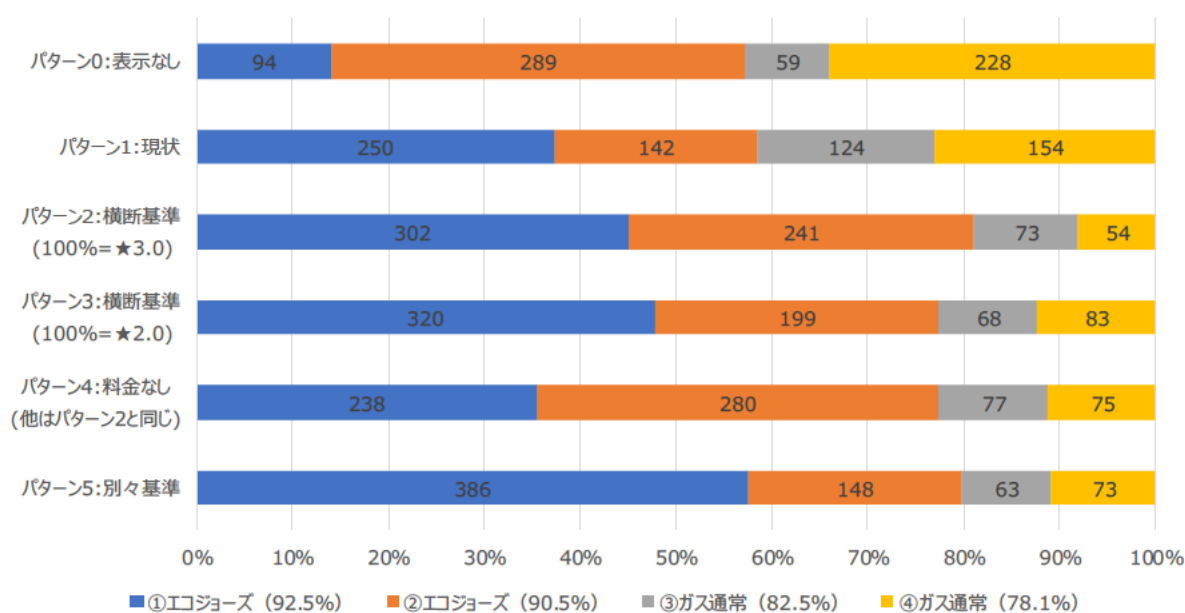
まず、パターン 0 とその他のパターンで選択結果に大きな差が見られる。パターン 0 では、省エネ性能に関する情報は全く掲載しておらず、消費者は価格とエコジョーズか否かの情報のみから機器選択を行ったことから、価格が安い機器（②や④）が多く選択されている。

一方、省エネ性能に関する情報を掲載したその他のパターンでは、省エネ性能が高い機器（①エコジョーズ）の選択率が上昇している。実際に、選択された機器の一次エネルギー効率について、パターン間で平均値の差の検定を行ったところ、パターン 0 と比較してその他のすべてのパターンで有意な差が見られた（図表 46）。

選択された機器の平均 1 次エネルギー効率は、パターン 2 とパターン 5 で最も高くなった。統計的な有意差は検出できていないが、料金を表示しないパターン 4 と比べパターン 2 では平均 1 次エネルギー効率が高くなったことから、多段階評価のみでなく料金を表示することでより省エネな製品が選ばれやすくなる可能性が示唆された。パターン 5 では、ガス温水器の中で多段階評価を付けていることから、エコジョーズが高く評価されやすくなるが、温水器内で横断的な基準を用いているパターン 2 と比較して平均 1 次エネルギー効率に有意な差はなかった。

⁶ 検証項目②で回答を得た合計のサンプルサイズは 4,020 であり、各パターンのサンプルサイズは 670 である。

図表 45 選択結果（検証項目②）



(注) 機器名称の括弧書きは1次エネルギー効率（モード効率）を示す。

図表 46 平均値の差の検定結果（検証項目②）

	パターン 0 表示なし	パターン 1 現状	パターン 2 横断基準 (100%=★ 3.0)	パターン 3 横断基準 (100%=★ 2.0)	パターン 4 パターン 2 +料金なし	パターン 5 ガス温水器 単独の基準
平均一次エネルギー効率(%)	85.9	86.9	89.5	89.1	88.9	89.5
p 値(パターン 0 との比較)	-	0.002 ***	<0.001 ***	<0.001 ***	<0.001 ***	<0.001 ***
p 値(パターン 1 との比較)	-	-	<0.001 ***	<0.001 ***	<0.001 ***	<0.001 ***
p 値(パターン 2 との比較)	-	-	-	0.499	0.149	0.956

(注) *** : 1%有意、** : 5%有意、* : 10%有意を表す。p 値は t 検定で得られた p 値に多重比較補正を適用した値を使用。

2.2.3 検証項目③

選択結果をパターン別に比較した結果を以下に示す（図表 47）⁷。

いずれのパターンにおいても、最も選択されやすい機器は③ガス温水器（エコジョーズ）であった。パターン 0 やパターン 1 では、最も価格が安い④ガス温水器（通常）も 30%以上の選択率となっているが、その他のパターンでは④ガス温水器（通常）の選択率は低く、価格だけでなく省エネ性能を考慮して選択する割合が増加したと考えられる。

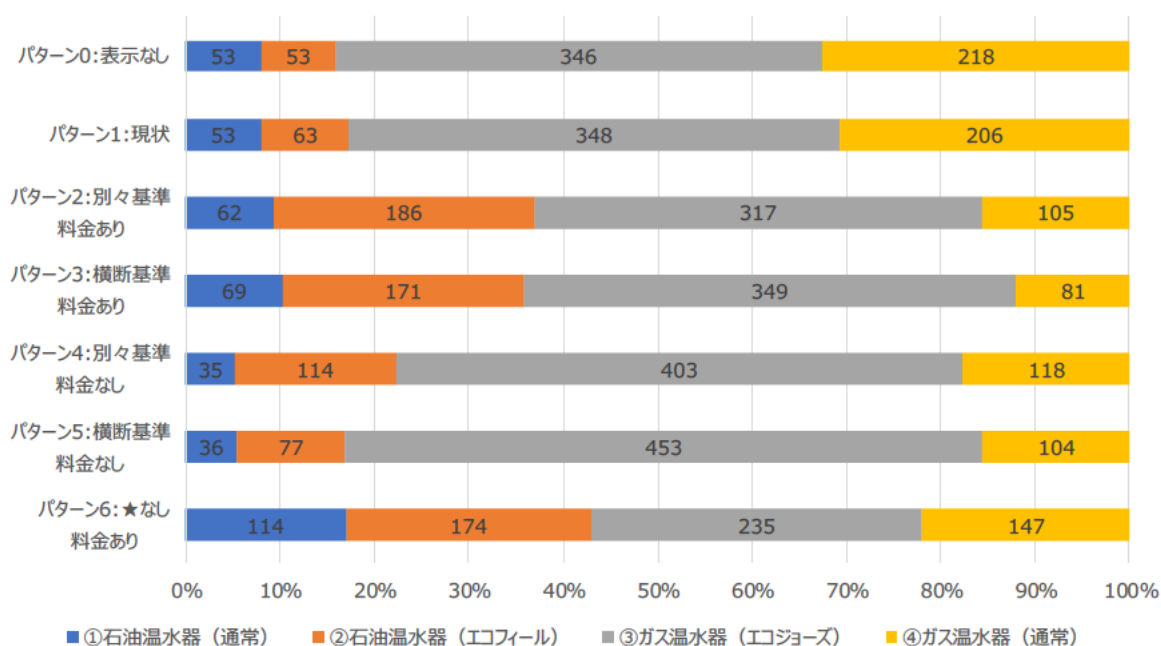
エネルギー料金が表示されているパターン 2、パターン 3、パターン 6 では石油温水器が選ばれやすくなっている。石油温水器はガス温水器に比べエネルギー料金が安く算定されていることから、安価な料金表示に消費者が反応したことが原因と考えられる。

選択された温水器の 1 次エネルギー消費効率の平均値が最も高くなったのはパターン 3 であり、次にパターン 2 が続いた。パターン 0～パターン 3 と比較した平均値の差の検定を行ったところ、パターン 0 やパターン 1 と比較して、パターン 2～パターン 6 では統計的に有意に平均 1 次エネルギー効率が高かった（図表 48）。

また、料金のみ表示するパターン 6 と比べて、パターン 2 やパターン 3 では有意に平均 1 次エネルギー効率が高かったことから、料金だけでなく多段階評価の表示を行うことで選択される機器の省エネ性能が高くなる可能性が示唆された。さらに、多段階評価のみを表示するパターン 5 と比較してパターン 3 では有意に平均 1 次エネルギー効率が高かったことから、料金についても表示を行うことでの選択される機器の省エネ性能が高くなる可能性が示唆された。以上より、省エネラベルの表示においては、料金に関する情報と、多段階評価に関する情報いずれも掲載することが省エネ機器の選択を促す上で効果的であることが示唆された。

⁷ 検証項目③で回答を得た合計のサンプルサイズは 4,690 であり、各パターンのサンプルサイズは 670 である。

図表 47 選択結果（検証項目③）



図表 48 平均値の差の検定結果（検証項目③）

	パターン 0 表示なし	パターン 1 現状	パターン 2 ガス・石 油それぞ れの基準	パターン 3 横断的基 準	パターン 4 パターン 2 +料金な し	パターン 5 パターン 3 +料金な し	パターン 6 料金のみ
1 次エネル ギー効率(%)	87.8	88.0	90.2	90.3	89.7	89.6	89.1
p 値(パターン 0 との比較)	-	1.00	<0.001 ^{***}	<0.001 ^{***}	<0.001 ^{***}	<0.001 ^{***}	<0.001 ^{***}
p 値(パターン 1 との比較)	-	-	<0.001 ^{***}	<0.001 ^{***}	<0.001 ^{***}	<0.001 ^{***}	<0.001 ^{***}
p 値(パターン 2 との比較)	-	-	-	1.00	0.230	0.069	<0.001 ^{***}
p 値(パターン 3 との比較)	-	-	-	-	0.112	0.026 ^{**}	<0.001 ^{***}

（注）***：1%有意、**：5%有意、*：10%有意を表す。p 値は t 検定で得られた p 値に多重比較補正を適用した値を使用。

第4章 資料編

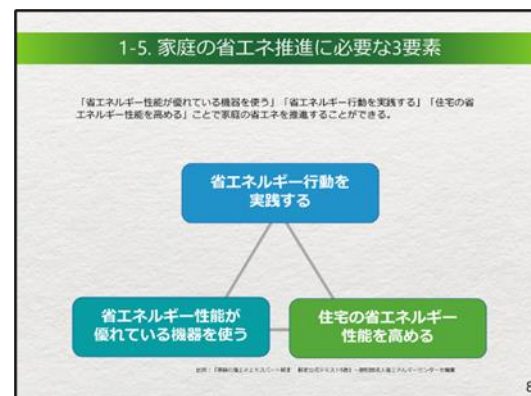
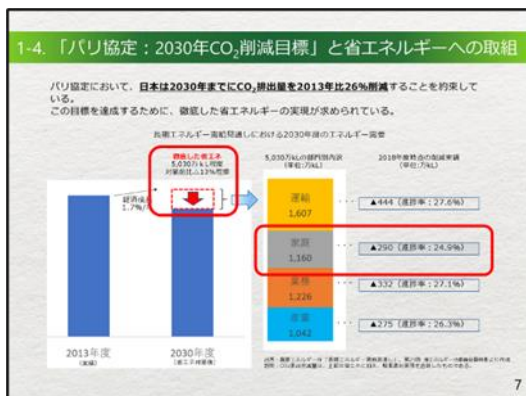
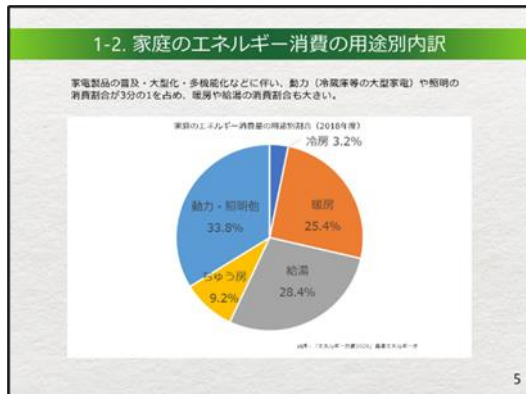
I. 「省エネ法に基づくラベル制度の理解と活用」テキスト



「省エネ法に基づくラベリング制度の理解と活用」カリキュラム全体像

単元	項目	学びのねらい	主な内容	省エネ法 関係項目	省エネ法 関係項目
1	家庭部門の省エネの必要性と 小売事業者等の役割	・家庭部門の省エネの必要性を 理解する。 ・家電製品の省エネが、生活の快適性の 向上と省エネの両立を可能と する重要性を理解することを目指す。	・世界および日本全体の省エネの現状と 省エネの重要性。 ・家庭部門の省エネの現状と省エネの 重要性の理解。 ・省エネラベル制度の理解。	○	○
2	省エネ法と小売事業者等が定める ラベリング制度	・省エネ法と小売事業者等が定める ラベリング制度の関係を理解する。 ・省エネラベルラベリング制度 ・小売事業者が定めるラベリング 制度を理解する。	・省エネ法と小売事業者等が定めるラベ リング制度の関係を理解する。 ・省エネラベルラベリング制度の理解。 ・省エネラベルラベリング制度の理解。 ・省エネラベルラベリング制度の理解。	○	○
3	小売事業者が定めるラベリングの概要	・小売事業者が定めるラベリングの概 要を理解する。 ・省エネラベルラベリング制度の概 要を理解する。	・省エネラベルラベリング制度の概 要の理解。 ・省エネラベルラベリング制度の概 要の理解。	○	○
4	省エネラベルラベリングの概要	・省エネラベルラベリングの概要を 理解する。 ・省エネラベルラベリングの概要を 理解する。	・省エネラベルラベリングの概要の 理解。 ・省エネラベルラベリングの概要の 理解。	○	○
5	省エネラベルラベリングの概要	・省エネラベルラベリングの概要を 理解する。 ・省エネラベルラベリングの概要を 理解する。	・省エネラベルラベリングの概要の 理解。 ・省エネラベルラベリングの概要の 理解。	○	○
6	省エネラベルラベリングの概要	・省エネラベルラベリングの概要を 理解する。 ・省エネラベルラベリングの概要を 理解する。	・省エネラベルラベリングの概要の 理解。 ・省エネラベルラベリングの概要の 理解。	○	○

※このカリキュラムは、省エネ法に基づき、省エネラベルラベリング制度の理解と活用を目的として作成された。



1-6. 小売事業者等は家庭の省エネを支援するキープレイヤー

消費者に「省エネルギー性能が優れた機器を使う」「省エネルギー行動を実践する」「住宅の省エネルギー性能を高める」よう規制することは困難なため、これらの行動を促す関係者からの支援が重要。特に家電製品の販売員は、消費者と直接接点を持つことができ、それぞれの要望や事情に合わせた最適な製品の選択やアドバイスができる役割のある存在。

ネットショッピングサイトや比較サイトにおける情報提供も消費者の選択に影響を与えている。



9

1-7. 省エネ型機器普及のための小売事業者表示制度

消費者が家電製品等を購入するときに、省エネ性能が優れている製品を選ぶよう支援するために開始されたのが「小売事業者表示制度」。

家電製品の小売事業者等から消費者に対して、製品の省エネ性能や経済性を示したラベルを表示し、省エネに関する情報提供が行われることにより、省エネ性能が優れている製品の選択を促すもの。



10

1-8. ラベル表示の効果

(仮想のECサイトを使った実験の結果より)

多段階表示（★の数による省エネ性能の表示）や電気料金の提示が、消費者の省エネ製品の購入につながる
ことが確認された。

1グループごとに省エネ性能の異なるエアコン12製品を表示して、消費者に購入したい製品を選択してもらった。6グループに異なる省エネ表示等を行い、選択した製品の省エネ性能（★の数）を調査。

表示した内容	①エネルギーの消費なし	②●の数による省エネ性能	③省エネ性能(デザインにより選択)	④省エネ性能(電圧により選択)	⑤省エネ性能(電圧により選択)	⑥省エネ性能(電圧により選択)
ラベルの例	省エネ性能(電圧により選択)	省エネ性能(電圧により選択)	省エネ性能(電圧により選択)	省エネ性能(電圧により選択)	省エネ性能(電圧により選択)	省エネ性能(電圧により選択)
選択した製品の省エネ性能(●の数)の平均値	3.44	3.62	3.63	3.68	3.51	3.79

図10 省エネ性能の表示方法(省エネ性能の表示方法)

註1) 同様に、三遊亭半藏の購入に之は、愛媛県、

2. 省工不法と小売事業者表示制度

- ・トップランナー制度
- ・省エネルギーラベリング制度
- ・小売事業者表示制度

《2011》
· 中国出版集团

- ・小売事業者表示制度が省エネ法に基づく制度であることを理解する。
- ・トップランナー制度等の小売事業者表示制度に関連のあるその他の制度を理解する。

2-1. 省エネ法（エネルギーの使用の合理化等に関する法律）概要

省エネ法は、工場・事業場や運輸部門における省エネの取組、省エネ性能が優れている機器の開発・供給、小売事業者等による消費者への省エネに関する情報提供について定めている。



13

2-2. トップランナー制度から小売事業者表示制度までの流れ

1998年に導入されたトップランナー制度により省エネ基準が定められ、家電製品等の省エネ化が図られてきた。

2000年には、省エネルギー性能を消費者に示すため、省エネ基準の達成率等を示した省エネルギーラベリング制度が開始された。

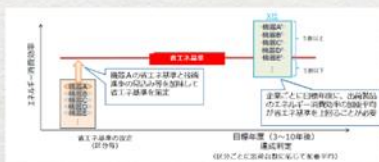
2006年には、省エネルギーラベルに加えて★の数による省エネ性能の表示や省エネ性能の違いを理解しやすいするための目安となる色印刷全般を表示する小売事業者表示制度が開始された。



14

2-3. トップランナー制度の概要

機器ごとに省エネ基準（トップランナー基準）を定め、製造事業者・輸入事業者に対し、目標年度までに、その基準を達成することを求めている。



区分	省エネ基準算定式（kWh/年）
自然対流式	$0.735V_1 + 122$
強制循環式（V≤375）	$0.199V_1 + 265$
強制循環式（V>375）	$0.261V_1 + 112$

1

2-4. トップランナー制度の対象機器

トップランナー制度の対象機器には、エネルギー消費機器と建築材料がある。

対象となるエネルギー消費機器の要件は、①我が国において大量に使用され、②その使用に際し相当量のエネルギーを消費し、③エネルギー効率向上を図ることが特に必要であるもの。

【エネルギー消費機器】			【建築材料】
1. 乗用自動車	12. ストープ	24. 複合機	30. 断熱材
2. エアコン	13. ガス調理機器	25. フランジャー	31. サッシ
3. 据置空調機 (冷暖房機能付、暖房付器具)	14. ガス温水機器	26. 電気温水機器 (ヒートポンプ式機器)	32. 機庫ガラス
4. テレビ	15. 石油温水機器	27. 交流電動機	
5. 複写機	16. 電気変圧機	28. 電機 (三相用機、三相用変圧器、自動変圧機)	
6. 電子計算機 (コンピュータ、サーバ)	17. 自動変圧機	29. ショーケース	
7. 磁気ディスク装置	18. 変圧器		
8. 貨物自動車	19. シャー・炊飯器		
9. VTR	20. 電子レンジ		
10. 電気冷蔵庫 (冷凍庫、冷凍冷蔵庫)	21. DVDレコーダー		
11. 電気冷凍庫	22. ルーペーティング機		
	23. スイッチング機器		

16

3-3. 統一省エネラベルの対象機器と表示内容

特に特殊な省エネレベルや消費が大きく、製品ごとの省エネ性能の差が大きい**エアコン**、**照明器具**、**テレビ**、**冷蔵庫**、**冷凍庫**、**電気洗濯機**は、次の3つの項目の記載のある統一省エネラベルを表示する。

電化製品編の例



①多段階評価
消費電力に関する製品の省エネ性能が電圧の間に5.0〜1.0までの0.1刻みの41段階で表示（多段階評価制度）。その点数に応じて、1つ星から5つ星までの星を半星単位で表示。

②省エネレベル
トップブランド・制度の省エネ基準とどの程度達成しているかを示すラベル（詳細は「2-6.省エネレベルラベリング制度の概要」を参照）

③省エネ省エネレベル
エネルギー消費効率（省エネルギー能力）と「わが家での電気料金」をわかりやすく表示するための表示。単位換算係数は277kWh/(円×5)を使用
※このラベルは、省エネ省エネラベルのラベルと併用して表示される

ラベルの電圧欄、星のラベルを決定する仕組みの、多段階評価と今年同様の省エネラベルの表示方法がわかりやすく、省エネ省エネラベルを分かりやすく表示することができるようになる。また、省エネ省エネラベルのラベルは「省エネ省エネラベル」で統一される。

省エネ省エネラベルのラベルは、トップブランド・制度の省エネ基準とどの程度達成しているかを示すラベル（詳細は「2-6.省エネレベルラベリング制度の概要」を参照）

省エネ省エネラベルのラベルは、エネルギー消費効率（省エネルギー能力）と「わが家での電気料金」をわかりやすく表示するための表示。単位換算係数は277kWh/(円×5)を使用
※このラベルは、省エネ省エネラベルのラベルと併用して表示される

25

3-4. 統一省エネレベルのミニラベル

表示スペースが限られているなど統一省エネレベルの表示が困難な場合には、省エネ性能（エネルギーおよび多段階評価値）を表示した「ミニラベル」を使用することができる。

ミニラベルの例

省エネ性能 ★★☆☆☆ 2.7

省エネ性能 ★★☆☆☆ 2.7

省エネ性能
2.7
★★☆☆☆

3-5. エアコンとテレビの統一省エネナレル

エアコンとテレビについては、トップランナー制度の省エネ基準の見直し審議中であり、省エネ基準等が見直されるまでは、見直し前の旧ナレルを利用する。

エアコンの場合

この製品の
省エネ性能は？

一歩段階評価

省エネルギー	省エネ性能
消費電力 (kW)	12%
年間電気代 (円)	7.5

20,200円

(附ナレル)

テレビの場合

この製品の
省エネ性能は？

一歩段階評価

省エネルギー	省エネ性能
消費電力 (W)	210w
年間電気代 (円)	39

1,050円

(附ナレル)

エアコンとテレビの★の数(多段階評価)は区分ごとの省エネ基準達成率にもとづき決定。

27

3-6. 簡易版ラベル

同一省エネラベルの対象ではない機器には、多段階評価値のない簡易版ラベルがある。

電球の例

省エネランプ（省エネ）と省エネ
相当型電球（省エネ）と省エネ相当品を表示

ストロブの例

省エネランプ（省エネ）と省エネ相当品を表示

省エネ性能

省エネ基準達成率

130 %

省エネランプ（省エネ）

128.5 kWh/年

【メーカー名】

【機種名】

この製品を1年間（1回に1回）使用した場合の年間消費電力量

230 円

1回使用した際の消費電力が省エネ基準より130%達成です。
年間消費電力量が128.5kWhです。省エネランプ（省エネ）と省エネ相当品を表示

178-862713

省エネ性能

省エネ基準達成率

100 %

省エネランプ（省エネ）

82.7 kWh/年

【メーカー名】

【機種名】

この製品を1年間（1回に1回）使用した場合の年間消費電力量

82.7 円

1回使用した際の消費電力が省エネ基準より100%達成です。
年間消費電力量が82.7kWhです。省エネランプ（省エネ）と省エネ相当品を表示

178-862713

28

3-7. ラベルの入手法

統一省エネラベル、ミニラベル、簡易版ラベルは、「省エネ型製品情報サイト」から入手できる。

統一省エネラベル等の印刷・製品情報検索

省エネ型製品情報サイト

<https://seihinjyoho.go.jp/>



詳しくは以下の通り説明されています！



4.新しい統一省エネラベルの解説

＜ねらい＞

- ・省エネルギー基準改正の概要を理解する。
- ・新しい省エネ電灯評価基準を理解する。

4-1. 統一省エネラベルの3つの大きな見直し

令和2年11月から運用が開始された新たな統一省エネラベルには、これまでの運用から確認された課題に対処するための**3つの大きな見直しが行われている。**

見直し① 連続的な評価方式の採用 【改善効果】省エネ性能の向上促進

「1つ星から5つ星」の5段階の評価方式から、「0.1階みの41段階による連続的な評価方式」に変更

見直し② 多段階評価基準の変更 【改善効果】製品比較のしやすさ向上

「トップランナー制度における機器や区分ごとの基準達成率に基づいた評価基準」から「**機器や区分が異なる場合でも比較できる各機器の省エネ性能そのものに基づいた評価基準**」に変更

見直し③ デザインの簡素化と多様化 【改善効果】見易さ・表示し易さの向上

不要になった情報を削除し、**デザインを簡素化**。多様な表示場所に対応可能な**二重ラベルを新設**。

31

4-2. ①連続的な評価方式の採用【見直しの背景と課題】

5.省エネ型機器の販売を促進する支援ツール

- ・「省エネ型製品情報サイト」
- ・「しんきゅうさん」

くわらいろ
・「省エネ型製品情報サイト」や「しんきゅうさん」の利用方法を理解する。

5-1. 2つの支援ツール

小売事業者表示制度に基づくラベルの表示や省エネ型機器の販売促進を支援するツールとして、経済産業省と環境省が協力し2つのウェブサイトを用意している。

「省エネ型製品情報サイト」

<http://seihinjyosho.go.jp/>

どのようなときに利用する？

- 製品の情報検索
- 統一省エネラベルの印刷、ラベルデータ入手

「しんきゅうさん」

<https://tenchokutokushu.com/go.jp/shinkyusans/>

どのようなときに利用する？

- 製品の価格比較
- 製品のレビュー
- 製品の購入

42

5-2. 2つの支援ツールと製品データ

「省エネ型製品情報サイト」の製品データは、製造事業者等が自社製品のデータを随時更新している。

「省エネ型製品情報サイト」に登録された製品データは、定期的に「しんきゅうさん」に提供されている。

更新頻度：毎日

製造事業者等
製造事業者等の相互評価制度によるデータの信頼性確保

43

5-3. 「省エネ型製品情報サイト」の使い方

最も標準的な使い方である【製品検索】→【統一省エネラベルの入手】を3つのステップで紹介。

ステップ1 トップページで、ラベルを入手したい製品を選択する。

スマートフォンにも対応

44

5-3. 「省エネ型製品情報サイト」の使い方

ステップ2 印刷したい機種にチェックを入れ、ラベルのサイズを選択する。

型番やJANコードでも検索可能

クリックした項目による並び替えも可能

ラベル印刷サイズをクリック

印刷したい機種にチェック

45

5-3. 「省エネ型製品情報サイト」の使い方

ステップ3 ラベルを印刷するか、画像データで入手するかを選択する。

ラベルを印刷したい場合には「ラベル印刷」、画像データとして保存した場合には「PNG保存」をクリックする

46

5-4. その他のラベル入手方法（個別ラベル）

標準的な手順の他にも、ラベルを入手する方法がある。

個別ラベル作成

「個別ラベル作成」機能を利用し、ラベルに記載する情報を入力し、ラベルを作成することができる。プライベートブランドのラベルの作成も可能。

ラベルサイズや製品を選択

ラベル記載情報を入力

47

5-4. その他のラベル入手方法（A1形式ラベル、ミニラベル）

標準的な手順の他にも、A1形式のラベルを入手する方法がある。

A1形式ラベル作成

「販売店用キット」機能を利用し、A1形式のラベルの入手が可能。

統一省エネラベルA1ダウンロード

ミニラベル

ミニラベルの入手

48

5-5. その他の機能

ラベルの入手の他にも、便利な機能がある。

データがほしい！ 登録されているデータをcsv形式で一括でダウンロード。

製品を選択

csvデータの入手

49

5-5. 「しんきゅうさん」の使い方

最も一般的な使い方である「かんたん比較」による買い換え試算を3つのステップで紹介。
 ステップ1 「さっそく比較してみる！」をクリックし、比較メニュー画面を開き、「かんたん比較」をクリックする。

ステップ2

ステップ3

比較したい製品を選択する。

50

5-6. 「しんきゅうさん」の使い方

ステップ1 「買い換え前」と「買い換え予定」の製品情報を入力する。

買い換え前（現在使用中の）製品の情報を入力する

買い換え予定（購入予定の）製品の情報を入力する

51

5-6. 「しんきゅうさん」の使い方

結果画面（消費電力）

52

5-7. 支援ソールの活用方法

製品比較！

電気代が年間〇〇円削減！

統一省エネラベルの紹介！

商品販促の検討！

53

6. 応用編：Q&A、説明用の例題

くわしく読む

統一省エネラベルの説明力を高めるスキルを習得する。

6-1. Q&A（多段階評価①）

消費電力の例

省エネ性能

★☆☆☆☆ 2.7

8,910

Q1：省エネ性能の表示のところに、★マークと数字が書いてあります。どのような意味ですか？

A1：その製品の省エネ性能が市場にある製品の中でどこに位置しているか（相対評価）を表しています。数字（左のラベルでは「2.7」）は、製品の省エネ性能を表す点数（評価点）です。省エネ性能が優れている順に5.0～1.0までの0.1刻みの4段階で表示しています。この点数に応じて、1つ★から5つ★までの半星を含めた量を表示しています。

Q2：どのようにして点数（評価点）をつけるのですか？

A2：市場にある製品の省エネ性能を基にして、なるべく多くの製品を相対評価できるように基準を設けています。その基準に従って、その製品の省エネ性能のレベルを点数（評価点）で示しています。

Q3：数字（評価点）と★の数の関係は？

A3：数字（評価点）の小数点以下1桁が0～4→数字の整数部分の★の数（評価点）の小数点以下1桁が5～9→数字の整数部分の★の数に半星を追加。左のラベルの場合、数字「2.7」の小数点以下1桁は「7」ですので、2つ半★になります。たとえば、数字が「2.3」の場合は2つ★になります。

※Q4.1・4.2.3は資料中の評価方法の図表「消費電力の例題」を参照

55

6-1. Q&A（多段階評価②）

消費電力の例

省エネ性能

★☆☆☆☆ 2.7

8,910

Q4：旧ラベルでは4つ★の製品が新ラベルでは3.2点（3つ★）になっているのはどうしてですか？

A4：旧ラベルにおける評価（★の数）は、省エネ基準の達成率を基に相対評価をしていました。省エネ基準は、製品の種類やサイズ等で分類した区分ごとに定められています。新たなラベルにおける評価（★の数や評価点）は、区分ごとではなく、製品全体で相対評価をしています。そのため、旧ラベルと新ラベルにおける評価（★の数）が異なる製品があります。

Q5なぜ★マークと数字（評価点）の両方が書いてあるのですか？

A5：★の数が同じ製品の省エネ性能も、容易に比較できるようにするためです。たとえば、2つ半★の製品の中で、数字（評価点）が2.5の製品よりも、2.7の製品の方が省エネ性能が優れていることを示します。

Q6：照明器具には蛍光灯とLEDがありますが、どのように評価しているのですか？

A6：蛍光灯器具とLED電灯器具は、同じ評価基準で評価しています。

※Q4.1・4.2.3は資料中の評価方法の図表「消費電力の例題」を参照
 ※Q4.1・4.3.3は資料中の評価基準の図表「消費電力の例題」を参照

56

6-1. Q&A (省エネルギーラベル①)

冷蔵庫の例

Q1：★マークの下に書かれている「e」のマークや数字は何ですか？

A1：
これらをまとめて「省エネルギーラベル」といいます。法律（省エネ法）で定める省エネ基準をどの程度達成しているかを示すラベルです。

Q2：「省エネルギーラベル」と省エネ性能（★マークや右側の点数）の違いは何ですか？

A2：
「省エネルギーラベル」は、製品個々の省エネ性能を示しています。「省エネ性能（★の数や右側の点数）」は、その製品の省エネ性能を、市販されている製品のなかで相対的に評価したもので、ほかの製品と比較した省エネ性能が容易にわかります。

※Q1：2.4.省エネラベルの省エネ性能の表示方法 参照
※Q2：2.4.省エネラベルの省エネ性能の表示方法 参照

57

6-1. Q&A (省エネルギーラベル②)

冷蔵庫の例

Q3：「e」のマークの意味は？

A3：
省エネ基準を達成しているかどうかを示します。
緑色（e）なら達成を、オレンジ色（*）なら未達成を示しています。

Q4：「目標年度」とは何ですか？

A4：
省エネ基準を達成しなければならない年度です。機器や、サイズ・種類などの区分ごとに決められています。
目標年度が到来した機器は、必要に応じて省エネ基準が見直されます。

Q5：「省エネ基準達成率」とは何ですか？ どのように算出していますか？

A5：
省エネ基準をどの程度達成しているかを「%」で示しています。
たとえば、電気使用のある製品（温水洗浄便座 貯湯式）の年間消費電力量が156kWhだったとします。
「温水洗浄便座 貯湯式」の省エネ基準は183kWh/年ですので、この製品の省エネ基準達成率は117%（156÷183×100（小数点以下四捨五入））です。

※Q3：2.4.省エネラベルの省エネ性能の表示方法 参照
※Q4：2.4.省エネラベルの省エネ性能の表示方法 参照
※Q5：2.4.省エネラベルの省エネ性能の表示方法 参照

58

6-1. Q&A (省エネルギーラベル③)

冷蔵庫の例

Q6：エアコンの省エネルギーラベルに書かれている「APF」とは何ですか？

A6：
APF（通年エネルギー消費効率）はエアコンの効率を表すものです。年間を通して一定の条件のもとでエアコンを使用したときに、1年間に必要な冷暖房能力を、1年間でエアコンが消費する電力量で割った値です。値が大きいほど省エネ性能が優れていることを示します。

Q7：照明器具の省エネルギーラベルに書かれている「OoIm/W」とは何ですか？

A7：
1W（ワット）当たりの光の量（光束、単位：lm（ルーメン））を表します。値が大きいほど省エネ性能が優れていることを示します。

Q8：冷蔵庫で年間消費電力量が同じなのに、省エネ基準達成率が異なる製品があるのは、なぜですか？

A8：
冷蔵庫の省エネ基準は、冷却方式（自然対流式と強制循環式）と定格内容積による3つの区分があり、それぞれ、貯蔵室の種類や容量によって決まる年間消費電力量の省エネ基準値が定められています。そのため、同じ年間消費電力量でも、省エネ基準値が異なることがあり、省エネ基準達成率も異なります。

※Q6：4.3.2.省エネラベルの省エネ性能の表示方法 参照
※Q7：4.3.2.省エネラベルの省エネ性能の表示方法 参照

59

6-1. Q&A (省エネルギーラベル③)

冷蔵庫の例

Q6：エアコンの省エネルギーラベルに書かれている「APF」とは何ですか？

A6：
APF（通年エネルギー消費効率）はエアコンの効率を表すものです。年間を通して一定の条件のもとでエアコンを使用したときに、1年間に必要な冷暖房能力を、1年間でエアコンが消費する電力量で割った値です。値が大きいほど省エネ性能が優れていることを示します。

Q7：照明器具の省エネルギーラベルに書かれている「OoIm/W」とは何ですか？

A7：
1W（ワット）当たりの光の量（光束、単位：lm（ルーメン））を表します。値が大きいほど省エネ性能が優れていることを示します。

Q8：冷蔵庫で年間消費電力量が同じなのに、省エネ基準達成率が異なる製品があるのは、なぜですか？

A8：
冷蔵庫の省エネ基準は、冷却方式（自然対流式と強制循環式）と定格内容積による3つの区分があり、それぞれ、貯蔵室の種類や容量によって決まる年間消費電力量の省エネ基準値が定められています。そのため、同じ年間消費電力量でも、省エネ基準値が異なることがあり、省エネ基準達成率も異なります。

※Q6：4.3.2.省エネラベルの省エネ性能の表示方法 参照
※Q7：4.3.2.省エネラベルの省エネ性能の表示方法 参照

60

6-1. Q&A (年間目安電気料金①)

冷蔵庫の例

Q1：使用時間や使い方によって電気代も異なりますが・・・

A1：
そのとおりです。たとえばエアコンは、使用時間のほかにも、外気温度、設定温度、住宅等によって異なります。ラベルに記載されているのは、一定の条件のもとで使用した場合の目安の年間電気料金です。

Q2：照明器具の「年間目安電気料金」は何時間使用した場合ですか？

A2：
年間2,000時間です。1日平均約5.5時間に相当します。

Q3：「年間目安電気料金」は電気代単価をいくらで計算していますか？

A3：
1kWh当たり27円です。＊公益社団法人全国家庭電気製品公正取引協議会 新電力料金目安単価

Q4：★の数や評価点（上のラベルでは「2.7」）と、「年間目安電気料金」の関係は？

A4：
★の数が多いほど、評価点が高いほど、年間目安電気料金は安くなります。省エネ性能が優れている製品ほど、電気代が安くなります。

※Q1：3.3.省エネラベルの省エネ性能の表示方法 参照
※Q2：3.3.省エネラベルの省エネ性能の表示方法 参照

61

6-1. Q&A (年間目安電気料金②・その他)

冷蔵庫の例

Q5：このラベルは、どの機器に貼られていますか？

A5：
エアコン、照明器具（蛍光灯器具、LED電灯器具）、テレビ、冷蔵庫、冷凍庫、電気洗濯機です。
機器本体のエネルギー消費量が多く、製品の省エネ性能の差が大きい機器が、ラベルの対象です。

Q6：ラベルはどこに貼られていますか？

A6：
製品本体またはその近くに貼ることになっています。インターネットで販売される際は、製品が掲載されているページの、製品の近くに表示することになっています。

Q7：なぜラベルを改定したのですか？

A7：
製品をより比較しやすく、ラベルをより見やすく・表示しやすくするためです。また、メーカーに、より省エネ性能が優れている製品を作ってもらうためです。

※Q5：3.3.省エネラベルの省エネ性能の表示方法 参照
※Q6：3.3.省エネラベルの省エネ性能の表示方法 参照
※Q7：4.1.省エネラベルの省エネ性能の表示方法 参照

62

6-1. Q&A (ミニラベル)

ミニラベルの例

Q1：これは何のラベルですか？

A1：
製品の省エネ性能を表したラベルです。★の数が多いほど、数字（評価点）が大きいほど、省エネ性能が優れていることを示します。
統一省エネラベルのミニラベルです。省エネ性能の箇所だけを取り出してコンパクトにしたものです。
統一省エネラベルを表示するスペースがない場合にも表示できるように、新しく作りました。

※Q1：3.4.省エネラベルの省エネ性能の表示方法 参照

63

6-1. Q&A (簡易版ラベル)

簡易版ラベル（電球の例）

Q1：★マークや数字（評価点）がないラベルや、年間目安電気料金が書かれていないラベルがありますが・・・？

A1：
機種ごとに、その機器市場や特性に応じて表示する項目が決まっています。たとえば、電球は、省エネラベルと年間目安電気料金が、ストロブは、省エネラベルと年間目安電気料金を示しています。

※Q1：3.2. 小売業者が省エネラベルの表示方法 参照

64

6-1. Q&A（買い換え試算）



Q1：今使っている製品を買い換えるときのぐらいお得かを
知りたい。

A1：「しんきょさん」（運営：環境省）で試算できます。
<https://ondankataisaku.env.go.jp/shinkyosan/>

メニュー「かんたん比較」（一定の条件で使った場合の比較）
では、今使っている機器の購入年、サイズ等、メーカー、型番
と、買い換え予定の機器の情報を入力します。

※Q&A：5-1.2の3頁の図表、5-6「しんきょさん」の使い方 参照

65

6-2. 例題①-1

製品A

省エネ性能
★★★★☆ 2.0

省エネ基準達成率 100% 345kWh/年

9,320円

製品B

省エネ性能
★★★★☆ 2.5

省エネ基準達成率 77% 315kWh/年

8,510円

製品C

省エネ性能
★★★★☆ 2.9

省エネ基準達成率 86% 290kWh/年

7,830円

冷蔵庫を買い換えたいというお客さまに対して、以下の3製品を使って説明してみましょう。
（容量はほぼ同じ製品）

66

6-2. 例題①-2

製品A

省エネ性能
★★★★☆ 2.0

省エネ基準達成率 100% 345kWh/年

9,320円

製品B

省エネ性能
★★★★☆ 2.5

省エネ基準達成率 77% 315kWh/年

8,510円

製品C

省エネ性能
★★★★☆ 2.9

省エネ基準達成率 86% 290kWh/年

7,830円

解説：
冷蔵庫は24時間、365日電気を使っています。省エネ性能をチェックしましょう。
このラベル（統一省エネラベル）をご覧ください。製品の省エネ性能を★の数や点数で
表しています。★の数が多いほど、点数が大きいほどより省エネ性能が優れている製品
です。「目安電気料金」は一定の条件で1年間使ったときの電気代です。
たとえば、製品Aは2つ星、製品Bは2つ半★ですので、製品Bの方が省エネ性能が優れ
ています。製品Bと製品Cはどちらも2つ半★ですので、★の右側の数字が、製品B
は2.5、製品Cは2.9ですので、製品Cの方が省エネ性能が優れていることが分かります。
年間目安電気代も、製品Cが最も安くなっています。

※4-2.2多段階評価結果の活用【消費削減の活用】 参照 67

6-2. 例題②-1

製品A
(LED)

省エネ性能
★★★★☆ 3.7

省エネ基準達成率 214% 107.4kWh/年

1,590円

製品B
(LED)

省エネ性能
★★★★☆ 3.0

省エネ基準達成率 170% 85.4kWh/年

2,140円

蛍光灯シーリングライトを使っているお客様に、製品Aと製
品BのLEDシーリングライトの違いを説明しながら、LED
シーリングライトをお勧めしてみましょう。

68

6-2. 例題②-2

製品A
(LED)

省エネ性能
★★★★☆ 3.7

省エネ基準達成率 214% 107.4kWh/年

1,590円

製品B
(LED)

省エネ性能
★★★★☆ 3.0

省エネ基準達成率 170% 85.4kWh/年

2,140円

解説：LED照明は、蛍光灯に比べて消費電力が小さく、寿
命も長いのでお勧めです。
製品Aと製品Bを比較すると、★の数が多い（又は★の数の
右側の数値が大きい）製品Aの方がより省エネです。年間目
安電気代は、1年間に約2,000時間（1日平均約5.5時間）
使った場合の目安の電気代です。製品Aと製品Bの年間目安
電気代の差は550円です。使用時間が11時間であれば、2倍
の1,100円に、10年間で11,000円の差となります。

69



II. 実証実験調査票

1. 基本設問

Q1

あなたの性別をお知らせください。

1 ☐ 男性

2 ☐ 女性

Q2

あなたの満年齢をお知らせください。

1 ☐ 20歳未満

2 ☐ 20～29歳

3 ☐ 30～39歳

4 ☐ 40～49歳

5 ☐ 50～59歳

6 ☐ 60歳以上

Q3

あなたの婚姻の有無をお知らせください。

1 ☐ 未婚

2 ☐ 既婚(離別・死別含む)

Q4

あなたの職業は次のどちらですか。

- 1 ☐ 会社員
- 2 ☐ 団体職員
- 3 ☐ 公務員
- 4 ☐ 会社役員
- 5 ☐ 自由業(開業医、開業弁護士など)
- 6 ☐ 農林水産業
- 7 ☐ 商工自営業
- 8 ☐ 専業主婦、主夫
- 9 ☐ 学生
- 10 ☐ パート、アルバイト、派遣社員
- 11 ☐ 無職
- 12 ☐ その他(具体的に)

Q5

あなたがお住まいの都道府県を教えてください。

 ▼**Q6**

あなたを含めた同居ご家族の人数は次のどちらですか。

- 1 ☐ 1人暮らし(同居の家族はいない)
- 2 ☐ 2人
- 3 ☐ 3人
- 4 ☐ 4人
- 5 ☐ 5人以上

Q7

あなたが最終卒業(中退含む)された、あるいは現在在学されている学校は次のどちらですか。

- 1 ☐ 小学校・中学校
- 2 ☐ 高等学校
- 3 ☐ 短大・高専・各種学校・専修学校
- 4 ☐ 大学
- 5 ☐ 大学院

Q8

あなたの家の世帯年収はどのくらいですか。
ご家族全員の収入の合計をお知らせください。

- 1 ☐ 100万円未満
- 2 ☐ 100～300万円未満
- 3 ☐ 300～500万円未満
- 4 ☐ 500～1,000万円未満
- 5 ☐ 1,000～2,000万円未満
- 6 ☐ 2,000万円以上
- 7 ☐ 収入なし
- 8 ☐ わからない・答えたくない

Q9

あなたの家の月間の電気料金はどのくらいですか。
年間で最大となる月の料金をお知らせください。

- 1 ○ 2,000円未満
- 2 ○ 2,000～4,000円未満
- 3 ○ 4,000～6,000円未満
- 4 ○ 6,000～8,000円未満
- 5 ○ 8,000～10,000円未満
- 6 ○ 10,000～15,000円未満
- 7 ○ 15,000～20,000円未満
- 8 ○ 20,000～25,000円未満
- 9 ○ 25,000～30,000円未満
- 10 ○ 30,000円以上

2. 選択設問

2.1 検証項目①

このアンケートでは、家電量販店でショッピングをすることを想像し、仮想的に商品を選択していただきます(仮想的な購入となりますので、費用発生や商品の発送はありませんが、実際に商品を購入することを想像してください)。
あなたはリビング用の4Kテレビを1台購入することを検討しているとします。すでに、部屋のサイズから55インチのテレビが適切なサイズであることが分かっています。次の画面で、4K・55インチのテレビの一覧から、購入したいと思う製品を1つ選択してください。

2.1.1 パターン0

Q10_1
あなたは以下のテレビのうち、どれを購入したいですか。

¥ 89,800 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>ノーマル</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4Kチューナー数</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>なし</td> </tr> </table>  省エネ性能 ★★★★☆ 省エネ基準達成率 162% 年間消費電力量 153 kWh/年 年間目安電気料金 4,130 円 1 ○	動画表示速度	ノーマル	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4Kチューナー数	0	内蔵HDD	なし	¥ 94,800 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>倍速</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4Kチューナー数</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>なし</td> </tr> </table>  省エネ性能 ★★★★☆ 省エネ基準達成率 165% 年間消費電力量 160 kWh/年 年間目安電気料金 4,320 円 2 ○	動画表示速度	倍速	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4Kチューナー数	0	内蔵HDD	なし
動画表示速度	ノーマル																
地デジチューナー数	3																
BS4K/110度CS4Kチューナー数	0																
内蔵HDD	なし																
動画表示速度	倍速																
地デジチューナー数	3																
BS4K/110度CS4Kチューナー数	0																
内蔵HDD	なし																
¥ 73,400 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>ノーマル</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4Kチューナー数</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>なし</td> </tr> </table>  省エネ性能 ★★★★☆ 省エネ基準達成率 185% 年間消費電力量 134 kWh/年 年間目安電気料金 3,620 円 3 ○	動画表示速度	ノーマル	地デジチューナー数	2	BS4K/110度CS4Kチューナー数	0	内蔵HDD	なし	¥ 129,300 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>倍速</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4Kチューナー数</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>2.5インチHDD</td> </tr> </table>  省エネ性能 ★★★★☆ 省エネ基準達成率 169% 年間消費電力量 163 kWh/年 年間目安電気料金 4,400 円 4 ○	動画表示速度	倍速	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4Kチューナー数	0	内蔵HDD	2.5インチHDD
動画表示速度	ノーマル																
地デジチューナー数	2																
BS4K/110度CS4Kチューナー数	0																
内蔵HDD	なし																
動画表示速度	倍速																
地デジチューナー数	3																
BS4K/110度CS4Kチューナー数	0																
内蔵HDD	2.5インチHDD																

動画表示速度：通常1秒間に60コマの映像を表示するのに対し、倍速の製品では120コマの映像を表示するため、よりはっきりと映像を表現することができます。特にスポーツなど動きのある映像で効果を発揮します。
チューナー数：同時に録画や視聴できる数を表します。例えば3チューナーのテレビの場合、2番組同時録画しながら1番組を視聴できます。9チューナーある場合、常に全チャンネルを録画しておけるため、放送後も好きな番組を視聴できる等のメリットがあります。ただし、HDDが内蔵されていない製品の場合、録画するには外付けHDDを別途購入する必要があります。
内蔵HDD：HDDが内蔵されている場合、外付けのHDDを別途購入しなくてもテレビ本体に番組を録画することができます。

Q10_2

あなたは以下のテレビのうち、どれを購入したいですか。

¥ 99,800 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>倍速</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4Kチューナー数</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>なし</td> </tr> </table>  省エネ性能 ★★★★☆ 省エネ基準達成率 168 % 年間消費電力量 157 kWh/年 年間目安電気料金 4,230 円	動画表示速度	倍速	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4Kチューナー数	0	内蔵HDD	なし	¥ 99,800 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>ノーマル</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4Kチューナー数</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>なし</td> </tr> </table>  省エネ性能 ★★★☆☆ 省エネ基準達成率 134 % 年間消費電力量 185 kWh/年 年間目安電気料金 5,000 円	動画表示速度	ノーマル	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4Kチューナー数	2	内蔵HDD	なし
動画表示速度	倍速																
地デジチューナー数	3																
BS4K/110度CS4Kチューナー数	0																
内蔵HDD	なし																
動画表示速度	ノーマル																
地デジチューナー数	3																
BS4K/110度CS4Kチューナー数	2																
内蔵HDD	なし																
1 ☐	2 ☐																
¥ 93,800 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>ノーマル</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4Kチューナー数</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>なし</td> </tr> </table>  省エネ性能 ★★★★★ 省エネ基準達成率 251 % 年間消費電力量 99 kWh/年 年間目安電気料金 2,670 円	動画表示速度	ノーマル	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4Kチューナー数	1	内蔵HDD	なし	¥ 127,800 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>倍速</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4Kチューナー数</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>なし</td> </tr> </table>  省エネ性能 ★★★★☆ 省エネ基準達成率 169 % 年間消費電力量 156 kWh/年 年間目安電気料金 4,210 円	動画表示速度	倍速	地デジチューナー数	9	BS4K/110度CS4Kチューナー数	1	内蔵HDD	なし
動画表示速度	ノーマル																
地デジチューナー数	3																
BS4K/110度CS4Kチューナー数	1																
内蔵HDD	なし																
動画表示速度	倍速																
地デジチューナー数	9																
BS4K/110度CS4Kチューナー数	1																
内蔵HDD	なし																
3 ☐	4 ☐																

動画表示速度：通常1秒間に60コマの映像を表示するのに対し、倍速の製品では120コマの映像を表示するため、よりはっきりと映像を表現することができます。特にスポーツなど動きのある映像で効果を発揮します。

チューナー数：同時に録画や視聴できる数を表示します。例えば3チューナーのテレビの場合、2番組同時録画しながら1番組を視聴できます。9チューナーある場合、常に全チャンネルを録画しておけるため、放送後も好きな番組を視聴できる等のメリットがあります。ただし、HDDが内蔵されていない製品の場合、録画するには外付けHDDを別途購入する必要があります。

内蔵HDD：HDDが内蔵されている場合、外付けのHDDを別途購入しなくてもテレビ本体に番組を録画することができます。

Q10_3

あなたは以下のテレビのうち、どれを購入したいですか。

¥ 99,800 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>倍速</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4Kチューナー数</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>なし</td> </tr> </table> 	動画表示速度	倍速	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4Kチューナー数	0	内蔵HDD	なし	省エネ性能 ★★★★☆ 省エネ基準達成率 168 % 年間消費電力 157 kWh/年 年間目安電気料金 4,230 円	¥ 99,800 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>ノーマル</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4Kチューナー数</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>なし</td> </tr> </table> 	動画表示速度	ノーマル	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4Kチューナー数	2	内蔵HDD	なし	省エネ性能 ★★★☆☆ 省エネ基準達成率 134 % 年間消費電力 185 kWh/年 年間目安電気料金 5,000 円
動画表示速度	倍速																		
地デジチューナー数	3																		
BS4K/110度CS4Kチューナー数	0																		
内蔵HDD	なし																		
動画表示速度	ノーマル																		
地デジチューナー数	3																		
BS4K/110度CS4Kチューナー数	2																		
内蔵HDD	なし																		
1 ○		2 ○																	
¥ 129,300 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>倍速</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4Kチューナー数</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>2.5インチHDD</td> </tr> </table> 	動画表示速度	倍速	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4Kチューナー数	0	内蔵HDD	2.5インチHDD	省エネ性能 ★★★★☆ 省エネ基準達成率 169 % 年間消費電力 163 kWh/年 年間目安電気料金 4,400 円	¥ 93,800 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>ノーマル</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4Kチューナー数</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>なし</td> </tr> </table> 	動画表示速度	ノーマル	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4Kチューナー数	1	内蔵HDD	なし	省エネ性能 ★★★★★ 省エネ基準達成率 251 % 年間消費電力 99 kWh/年 年間目安電気料金 2,670 円
動画表示速度	倍速																		
地デジチューナー数	3																		
BS4K/110度CS4Kチューナー数	0																		
内蔵HDD	2.5インチHDD																		
動画表示速度	ノーマル																		
地デジチューナー数	3																		
BS4K/110度CS4Kチューナー数	1																		
内蔵HDD	なし																		
3 ○		4 ○																	

動画表示速度：通常1秒間に60コマの映像を表示するのに対し、倍速の製品では120コマの映像を表示するため、よりはっきりと映像を表現することができます。特にスポーツなど動きのある映像で効果を発揮します。

チューナー数：同時に録画や視聴できる数を表します。例えば3チューナーのテレビの場合、2番組同時録画しながら1番組を視聴できます。9チューナーある場合、常に全チャンネルを録画しておけるため、放送後好きな番組を視聴できる等のメリットがあります。ただし、HDDが内蔵されていない製品の場合、録画するには外付けHDDを別途購入する必要があります。

内蔵HDD：HDDが内蔵されている場合、外付けのHDDを別途購入しなくてもテレビ本体に番組を録画することができます。

2.1.2 パターン1

Q10_4

あなたは以下のテレビのうち、どれを購入したいですか。

¥ 89,800 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>ノーマル</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4Kチューナー数</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>なし</td> </tr> </table>  省エネ性能 ★★★★☆ 2.0 省エネ基準達成率 71 % 年間消費電力量 173 kWh/年 年間目安電気料金 4,660 円 1 ○	動画表示速度	ノーマル	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4Kチューナー数	0	内蔵HDD	なし	¥ 94,800 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>倍速</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4Kチューナー数</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>なし</td> </tr> </table>  省エネ性能 ★★★★☆ 1.8 省エネ基準達成率 65 % 年間消費電力量 187 kWh/年 年間目安電気料金 5,060 円 2 ○	動画表示速度	倍速	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4Kチューナー数	0	内蔵HDD	なし
動画表示速度	ノーマル																
地デジチューナー数	3																
BS4K/110度CS4Kチューナー数	0																
内蔵HDD	なし																
動画表示速度	倍速																
地デジチューナー数	3																
BS4K/110度CS4Kチューナー数	0																
内蔵HDD	なし																
¥ 73,400 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>ノーマル</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4Kチューナー数</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>なし</td> </tr> </table>  省エネ性能 ★★★★☆ 2.5 省エネ基準達成率 87 % 年間消費電力量 140 kWh/年 年間目安電気料金 3,780 円 3 ○	動画表示速度	ノーマル	地デジチューナー数	2	BS4K/110度CS4Kチューナー数	0	内蔵HDD	なし	¥ 129,300 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>倍速</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4Kチューナー数</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>2.5インチHDD</td> </tr> </table>  省エネ性能 ★★★★☆ 1.7 省エネ基準達成率 62 % 年間消費電力量 195 kWh/年 年間目安電気料金 5,280 円 4 ○	動画表示速度	倍速	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4Kチューナー数	0	内蔵HDD	2.5インチHDD
動画表示速度	ノーマル																
地デジチューナー数	2																
BS4K/110度CS4Kチューナー数	0																
内蔵HDD	なし																
動画表示速度	倍速																
地デジチューナー数	3																
BS4K/110度CS4Kチューナー数	0																
内蔵HDD	2.5インチHDD																

動画表示速度：通常1秒間に60コマの映像を表示するのに対し、倍速の製品では120コマの映像を表示するため、よりはっきりと映像を表現することができます。特にスポーツなど動きのある映像で効果を発揮します。

チューナー数：同時に録画や視聴できる数を表します。例えば3チューナーのテレビの場合、2番組同時録画しながら1番組を視聴できます。9チューナーある場合、常に全チャンネルを録画しておけるため、放送後も好きな番組を視聴できる等のメリットがあります。ただし、HDDが内蔵されていない製品の場合、録画するには外付けHDDを別途購入する必要があります。

内蔵HDD：HDDが内蔵されている場合、外付けのHDDを別途購入しなくてもテレビ本体に番組を録画することができます。

Q10.5

あなたは以下のテレビのうち、どれを購入したいですか。

¥ 99,800 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>倍速</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4Kチューナー数</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>なし</td> </tr> </table> 	動画表示速度	倍速	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4Kチューナー数	0	内蔵HDD	なし	省エネ性能 ★☆☆☆☆ 1.8 省エネ基準達成率 67 % 年間消費電力量 184 kWh/年 年間目安電気料金 4,960 円	¥ 99,800 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>ノーマル</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4Kチューナー数</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>なし</td> </tr> </table> 	動画表示速度	ノーマル	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4Kチューナー数	2	内蔵HDD	なし	省エネ性能 ★☆☆☆☆ 1.9 省エネ基準達成率 68 % 年間消費電力量 179 kWh/年 年間目安電気料金 4,840 円
動画表示速度	倍速																		
地デジチューナー数	3																		
BS4K/110度CS4Kチューナー数	0																		
内蔵HDD	なし																		
動画表示速度	ノーマル																		
地デジチューナー数	3																		
BS4K/110度CS4Kチューナー数	2																		
内蔵HDD	なし																		
1 ☐		2 ☐																	
¥ 93,800 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>ノーマル</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4Kチューナー数</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>なし</td> </tr> </table> 	動画表示速度	ノーマル	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4Kチューナー数	1	内蔵HDD	なし	省エネ性能 ★☆☆☆☆ 1.9 省エネ基準達成率 68 % 年間消費電力量 179 kWh/年 年間目安電気料金 4,830 円	¥ 127,800 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>倍速</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4Kチューナー数</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>なし</td> </tr> </table> 	動画表示速度	倍速	地デジチューナー数	9	BS4K/110度CS4Kチューナー数	1	内蔵HDD	なし	省エネ性能 ★☆☆☆☆ 1.4 省エネ基準達成率 55 % 年間消費電力量 221 kWh/年 年間目安電気料金 5,970 円
動画表示速度	ノーマル																		
地デジチューナー数	3																		
BS4K/110度CS4Kチューナー数	1																		
内蔵HDD	なし																		
動画表示速度	倍速																		
地デジチューナー数	9																		
BS4K/110度CS4Kチューナー数	1																		
内蔵HDD	なし																		
3 ☐		4 ☐																	

動画表示速度：通常の1秒間に60コマの映像を表示するのに対し、倍速の製品では120コマの映像を表示するため、よりはっきりと映像を表現することができます。特にスポーツなど動きのある映像で効果を発揮します。

チューナー数：同時に録画や視聴できる数を表します。例えば3チューナーのテレビの場合、2番組同時録画しながら1番組を視聴できます。9チューナーある場合、常に全チャンネルを録画しておけるため、放送後も好きな番組を視聴できる等のメリットがあります。ただし、HDDが内蔵されていない製品の場合、録画するには外付けHDDを別途購入する必要があります。

内蔵HDD：HDDが内蔵されている場合、外付けのHDDを別途購入しなくてもテレビ本体に番組を録画することができます。

Q10.6

あなたは以下のテレビのうち、どれを購入したいですか。

¥ 99,800 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>倍速</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4K チューナー数</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>なし</td> </tr> </table> 	動画表示速度	倍速	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4K チューナー数	0	内蔵HDD	なし	省エネ性能 ★★★★☆ 1.8 省エネ基準達成率 67% 年間消費電力量 184 kWh/年 年間目安電気料金 4,960 円	¥ 99,800 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>ノーマル</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4K チューナー数</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>なし</td> </tr> </table> 	動画表示速度	ノーマル	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4K チューナー数	2	内蔵HDD	なし	省エネ性能 ★★★★☆ 1.9 省エネ基準達成率 68% 年間消費電力量 179 kWh/年 年間目安電気料金 4,840 円
動画表示速度	倍速																		
地デジチューナー数	3																		
BS4K/110度CS4K チューナー数	0																		
内蔵HDD	なし																		
動画表示速度	ノーマル																		
地デジチューナー数	3																		
BS4K/110度CS4K チューナー数	2																		
内蔵HDD	なし																		
1 ☐		2 ☐																	
¥ 129,300 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>倍速</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4K チューナー数</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>2.5インチHDD</td> </tr> </table> 	動画表示速度	倍速	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4K チューナー数	0	内蔵HDD	2.5インチHDD	省エネ性能 ★★★★☆ 1.7 省エネ基準達成率 62% 年間消費電力量 195 kWh/年 年間目安電気料金 5,280 円	¥ 93,800 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>ノーマル</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4K チューナー数</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>なし</td> </tr> </table> 	動画表示速度	ノーマル	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4K チューナー数	1	内蔵HDD	なし	省エネ性能 ★★★★☆ 1.9 省エネ基準達成率 68% 年間消費電力量 179 kWh/年 年間目安電気料金 4,830 円
動画表示速度	倍速																		
地デジチューナー数	3																		
BS4K/110度CS4K チューナー数	0																		
内蔵HDD	2.5インチHDD																		
動画表示速度	ノーマル																		
地デジチューナー数	3																		
BS4K/110度CS4K チューナー数	1																		
内蔵HDD	なし																		
3 ☐		4 ☐																	

動画表示速度：通常1秒間に60コマの映像を表示するのに対し、倍速の製品では120コマの映像を表示するため、よりはっきりと映像を表現することができます。特にスポーツなど動きのある映像で効果を発揮します。

チューナー数：同時に録画や視聴できる数を表します。例えば3チューナーのテレビの場合、2番組同時録画しながら1番組を視聴できます。9チューナーある場合、常に全チャンネルを録画しておけるため、放送後も好きな番組を視聴できる等のメリットがあります。ただし、HDDが内蔵されていない製品の場合、録画するには外付けHDDを別途購入する必要があります。

内蔵HDD：HDDが内蔵されている場合、外付けのHDDを別途購入しなくてもテレビ本体に番組を録画することができます。

2.1.3 パターン2

Q10.7

あなたは以下のテレビのうち、どれを購入したいですか。

¥ 89,800 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>ノーマル</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4Kチューナー数</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>なし</td> </tr> </table> 	動画表示速度	ノーマル	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4Kチューナー数	0	内蔵HDD	なし	省エネ性能 ★★★★☆ 1.8 省エネ基準達成率 72 % 年間消費電力量 173 kWh/年 年間目安電気料金 4,660 円	¥ 94,800 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>倍速</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4Kチューナー数</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>なし</td> </tr> </table> 	動画表示速度	倍速	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4Kチューナー数	0	内蔵HDD	なし	省エネ性能 ★★★★☆ 2.0 省エネ基準達成率 76 % 年間消費電力量 187 kWh/年 年間目安電気料金 5,060 円
動画表示速度	ノーマル																		
地デジチューナー数	3																		
BS4K/110度CS4Kチューナー数	0																		
内蔵HDD	なし																		
動画表示速度	倍速																		
地デジチューナー数	3																		
BS4K/110度CS4Kチューナー数	0																		
内蔵HDD	なし																		
1 ○		2 ○																	
¥ 73,400 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>ノーマル</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4Kチューナー数</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>なし</td> </tr> </table> 	動画表示速度	ノーマル	地デジチューナー数	2	BS4K/110度CS4Kチューナー数	0	内蔵HDD	なし	省エネ性能 ★★★★☆ 2.5 省エネ基準達成率 89 % 年間消費電力量 140 kWh/年 年間目安電気料金 3,780 円	¥ 129,300 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>倍速</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4Kチューナー数</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>2.5インチHDD</td> </tr> </table> 	動画表示速度	倍速	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4Kチューナー数	0	内蔵HDD	2.5インチHDD	省エネ性能 ★★★★☆ 2.0 省エネ基準達成率 76 % 年間消費電力量 195 kWh/年 年間目安電気料金 5,280 円
動画表示速度	ノーマル																		
地デジチューナー数	2																		
BS4K/110度CS4Kチューナー数	0																		
内蔵HDD	なし																		
動画表示速度	倍速																		
地デジチューナー数	3																		
BS4K/110度CS4Kチューナー数	0																		
内蔵HDD	2.5インチHDD																		
3 ○		4 ○																	

動画表示速度：通常の1秒間に60コマの映像を表示するのにに対し、倍速の製品では120コマの映像を表示するため、よりはっきりと映像を表現することができます。特にスポーツなど動きのある映像で効果を発揮します。

チューナー数：同時に録画や視聴できる数を表します。例えば3チューナーのテレビの場合、2番組同時録画しながら1番組を視聴できます。9チューナーある場合、常に全チャンネルを録画しておけるため、放送後も好きな番組を視聴できる等のメリットがあります。ただし、HDDが内蔵されていない製品の場合、録画するには外付けHDDを別途購入する必要があります。

内蔵HDD：HDDが内蔵されている場合、外付けのHDDを別途購入しなくてもテレビ本体に番組を録画することができます。

Q10_8

あなたは以下のテレビのうち、どれを購入したいですか。

¥ 99,800 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>倍速</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4Kチューナー数</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>なし</td> </tr> </table> 	動画表示速度	倍速	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4Kチューナー数	0	内蔵HDD	なし	省エネ性能 ★★★★☆ 2.1 省エネ基準達成率 年間消費電力量 78 % 184 kWh/年 年間目安電気料金 4,960 円	¥ 99,800 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>ノーマル</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4Kチューナー数</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>なし</td> </tr> </table> 	動画表示速度	ノーマル	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4Kチューナー数	2	内蔵HDD	なし	省エネ性能 ★★★★☆ 1.9 省エネ基準達成率 年間消費電力量 73 % 179 kWh/年 年間目安電気料金 4,840 円
動画表示速度	倍速																		
地デジチューナー数	3																		
BS4K/110度CS4Kチューナー数	0																		
内蔵HDD	なし																		
動画表示速度	ノーマル																		
地デジチューナー数	3																		
BS4K/110度CS4Kチューナー数	2																		
内蔵HDD	なし																		
1 ○		2 ○																	
¥ 93,800 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>ノーマル</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4Kチューナー数</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>なし</td> </tr> </table> 	動画表示速度	ノーマル	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4Kチューナー数	1	内蔵HDD	なし	省エネ性能 ★★★★☆ 1.8 省エネ基準達成率 年間消費電力量 70 % 179 kWh/年 年間目安電気料金 4,830 円	¥ 127,800 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>倍速</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4Kチューナー数</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>なし</td> </tr> </table> 	動画表示速度	倍速	地デジチューナー数	9	BS4K/110度CS4Kチューナー数	1	内蔵HDD	なし	省エネ性能 ★★★★☆ 1.6 省エネ基準達成率 年間消費電力量 65 % 221 kWh/年 年間目安電気料金 5,970 円
動画表示速度	ノーマル																		
地デジチューナー数	3																		
BS4K/110度CS4Kチューナー数	1																		
内蔵HDD	なし																		
動画表示速度	倍速																		
地デジチューナー数	9																		
BS4K/110度CS4Kチューナー数	1																		
内蔵HDD	なし																		
3 ○		4 ○																	

動画表示速度：通常1秒間に60コマの映像を表示するのに対し、倍速の製品では120コマの映像を表示するため、よりはっきりと映像を表現することができます。特にスポーツなど動きのある映像で効果を発揮します。

チューナー数：同時に録画や視聴できる数を表します。例えば3チューナーのテレビの場合、2番組同時録画しながら1番組を視聴できます。9チューナーある場合、常に全チャンネルを録画しておけるため、放送後も好きな番組を視聴できる等のメリットがあります。ただし、HDDが内蔵されていない製品の場合、録画するには外付けHDDを別途購入する必要があります。

内蔵HDD：HDDが内蔵されている場合、外付けのHDDを別途購入しなくてもテレビ本体に番組を録画することができます。

Q10.9

あなたは以下のテレビのうち、どれを購入したいですか。

¥ 99,800 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>倍速</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4Kチューナー数</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>なし</td> </tr> </table> 	動画表示速度	倍速	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4Kチューナー数	0	内蔵HDD	なし	省エネ性能 ★★★★☆ 2.1 省エネ基準達成率 78 % 年間消費電力量 184 kWh/年 年間目安電気料金 4,960 円	¥ 99,800 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>ノーマル</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4Kチューナー数</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>なし</td> </tr> </table> 	動画表示速度	ノーマル	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4Kチューナー数	2	内蔵HDD	なし	省エネ性能 ★★★★☆ 1.9 省エネ基準達成率 73 % 年間消費電力量 179 kWh/年 年間目安電気料金 4,840 円
動画表示速度	倍速																		
地デジチューナー数	3																		
BS4K/110度CS4Kチューナー数	0																		
内蔵HDD	なし																		
動画表示速度	ノーマル																		
地デジチューナー数	3																		
BS4K/110度CS4Kチューナー数	2																		
内蔵HDD	なし																		
1 ○		2 ○																	
¥ 129,300 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>倍速</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4Kチューナー数</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>2.5インチHDD</td> </tr> </table> 	動画表示速度	倍速	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4Kチューナー数	0	内蔵HDD	2.5インチHDD	省エネ性能 ★★★★☆ 2.0 省エネ基準達成率 76 % 年間消費電力量 195 kWh/年 年間目安電気料金 5,280 円	¥ 93,800 (税込) <table border="1"> <tr> <td>動画表示速度</td> <td>ノーマル</td> </tr> <tr> <td>地デジチューナー数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>BS4K/110度CS4Kチューナー数</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>内蔵HDD</td> <td>なし</td> </tr> </table> 	動画表示速度	ノーマル	地デジチューナー数	3	BS4K/110度CS4Kチューナー数	1	内蔵HDD	なし	省エネ性能 ★★★★☆ 1.8 省エネ基準達成率 70 % 年間消費電力量 179 kWh/年 年間目安電気料金 4,830 円
動画表示速度	倍速																		
地デジチューナー数	3																		
BS4K/110度CS4Kチューナー数	0																		
内蔵HDD	2.5インチHDD																		
動画表示速度	ノーマル																		
地デジチューナー数	3																		
BS4K/110度CS4Kチューナー数	1																		
内蔵HDD	なし																		
3 ○		4 ○																	

動画表示速度：通常1秒間に60コマの映像を表示するのに対し、倍速の製品では120コマの映像を表示するため、よりはっきりと映像を表現することができます。特にスポーツなど動きのある映像で効果を発揮します。

チューナー数：同時に録画や視聴できる数を表示します。例えば3チューナーのテレビの場合、2番組同時録画しながら1番組を視聴できます。3チューナーある場合、常に全チャンネルを録画しておけるため、放送後好きな番組を視聴できる等のメリットがあります。ただし、HDDが内蔵されていない製品の場合、録画するには外付けHDDを別途購入する必要があります。

内蔵HDD：HDDが内蔵されている場合、外付けのHDDを別途購入しなくてもテレビ本体に番組を録画することができます。

2.2 検証項目②

このアンケートでは、家電量販店でショッピングをすることを想像し、仮想的に商品を選択していただきます(仮想的な購入となりますので、費用発生や商品の発送はありませんが、実際に商品を購入することを想像してください)。

あなたは、何らかの理由でガス給湯器を1台購入することを検討しているとします(例:新築の家を買う、古くなった給湯器の買い替え等)。次の画面で、給湯器の一覧から購入したいと思う製品を1つ選択してください。

2.2.1 パターン0

Q11_1

あなたは以下の給湯器のうち、どれを購入したいですか。

¥ 153,400 (税込) (標準工事料金43,000円込) ガス温水器 (エコジョーズ) 	¥ 143,400 (税込) (標準工事料金43,000円込) ガス温水器 (エコジョーズ) 
1 ☐	2 ☐
¥ 117,800 (税込) (標準工事料金38,000円込) ガス温水器 	¥ 115,800 (税込) (標準工事料金38,000円込) ガス温水器 
3 ☐	4 ☐

2.2.2 パターン 1

Q11_2

あなたは以下の給湯器のうち、どれを購入したいですか。

¥ 153,400 (税込) (標準工事料金43,000円込) ガス温水器 (エコジョーズ)  省エネ性能 <table border="1"> <tr> <td>省エネ基準達成率</td> <td>エネルギー消費効率</td> </tr> <tr> <td>117 %</td> <td>94.3 %</td> </tr> </table> 年間目安燃料消費量 351 m³/年 1 ○	省エネ基準達成率	エネルギー消費効率	117 %	94.3 %	¥ 143,400 (税込) (標準工事料金43,000円込) ガス温水器 (エコジョーズ)  省エネ性能 <table border="1"> <tr> <td>省エネ基準達成率</td> <td>エネルギー消費効率</td> </tr> <tr> <td>114 %</td> <td>92.0 %</td> </tr> </table> 年間目安燃料消費量 360 m³/年 2 ○	省エネ基準達成率	エネルギー消費効率	114 %	92.0 %
省エネ基準達成率	エネルギー消費効率								
117 %	94.3 %								
省エネ基準達成率	エネルギー消費効率								
114 %	92.0 %								
¥ 117,800 (税込) (標準工事料金38,000円込) ガス温水器  省エネ性能 <table border="1"> <tr> <td>省エネ基準達成率</td> <td>エネルギー消費効率</td> </tr> <tr> <td>102 %</td> <td>82.8 %</td> </tr> </table> 年間目安燃料消費量 400 m³/年 3 ○	省エネ基準達成率	エネルギー消費効率	102 %	82.8 %	¥ 115,800 (税込) (標準工事料金38,000円込) ガス温水器  省エネ性能 <table border="1"> <tr> <td>省エネ基準達成率</td> <td>エネルギー消費効率</td> </tr> <tr> <td>100 %</td> <td>80.5 %</td> </tr> </table> 年間目安燃料消費量 411 m³/年 4 ○	省エネ基準達成率	エネルギー消費効率	100 %	80.5 %
省エネ基準達成率	エネルギー消費効率								
102 %	82.8 %								
省エネ基準達成率	エネルギー消費効率								
100 %	80.5 %								

2.2.3 パターン2

Q11_3

あなたは以下の給湯器のうち、どれを購入したいですか。

¥ 153,400 (税込) (標準工事料金43,000円込) ガス温水器 (エコジョーズ)  省エネ性能 ★★★★☆ 3.1 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 106 % 92.5 % 年間目安エネルギー料金 73,910 円 目安ガス料金は4人世帯を想定した1年間あたりのガス使用量約411mに平均的なガス料金単価180円/mを乗じて算出しており、使用条件やガス会社などにより異なります。	¥ 143,400 (税込) (標準工事料金43,000円込) ガス温水器 (エコジョーズ)  省エネ性能 ★★★★☆ 3.0 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 103 % 90.5 % 年間目安エネルギー料金 75,550 円 目安ガス料金は4人世帯を想定した1年間あたりのガス使用量約420mに平均的なガス料金単価180円/mを乗じて算出しており、使用条件やガス会社などにより異なります。
1 ○	2 ○
¥ 117,800 (税込) (標準工事料金38,000円込) ガス温水器  省エネ性能 ★★★☆☆ 1.9 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 94 % 82.5 % 年間目安エネルギー料金 82,870 円 目安ガス料金は4人世帯を想定した1年間あたりのガス使用量約460mに平均的なガス料金単価180円/mを乗じて算出しており、使用条件やガス会社などにより異なります。	¥ 115,800 (税込) (標準工事料金38,000円込) ガス温水器  省エネ性能 ★☆☆☆☆ 1.0 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 89 % 78.1 % 年間目安エネルギー料金 87,540 円 目安ガス料金は4人世帯を想定した1年間あたりのガス使用量約486mに平均的なガス料金単価180円/mを乗じて算出しており、使用条件やガス会社などにより異なります。
3 ○	4 ○

2.2.4 パターン3

Q11.4

あなたは以下の給湯器のうち、どれを購入したいですか。

¥ 153,400 (税込) (標準工事料金43,000円込) ガス温水器 (エコジョーズ)  省エネ性能 ★★★★☆ 2.2 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 106 % 92.5 % 年間目安エネルギー料金 73,910 円 目安ガス料金は4人世帯を想定した1年間あたりのガス使用量の41.1倍に平均的なガス料金単価180円/㎥を乗じて算出しており、使用条件やガス会社などにより異なります。	¥ 143,400 (税込) (標準工事料金43,000円込) ガス温水器 (エコジョーズ)  省エネ性能 ★★★★☆ 2.1 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 103 % 90.5 % 年間目安エネルギー料金 75,550 円 目安ガス料金は4人世帯を想定した1年間あたりのガス使用量の42.0倍に平均的なガス料金単価180円/㎥を乗じて算出しており、使用条件やガス会社などにより異なります。
1 ○	2 ○
¥ 117,800 (税込) (標準工事料金38,000円込) ガス温水器  省エネ性能 ★★★☆☆ 1.4 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 94 % 82.5 % 年間目安エネルギー料金 82,870 円 目安ガス料金は4人世帯を想定した1年間あたりのガス使用量の46.0倍に平均的なガス料金単価180円/㎥を乗じて算出しており、使用条件やガス会社などにより異なります。	¥ 115,800 (税込) (標準工事料金38,000円込) ガス温水器  省エネ性能 ★★★☆☆ 1.0 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 89 % 78.1 % 年間目安エネルギー料金 87,540 円 目安ガス料金は4人世帯を想定した1年間あたりのガス使用量の48.6倍に平均的なガス料金単価180円/㎥を乗じて算出しており、使用条件やガス会社などにより異なります。
3 ○	4 ○

2.2.5 パターン4

Q11_5

あなたは以下の給湯器のうち、どれを購入したいですか。

¥ 153,400 (税込) (標準工事料金43,000円込) ガス温水器 (エコジョーズ)  省エネ性能 ★★★★☆ 3.1 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 106 % 92.5 %	¥ 143,400 (税込) (標準工事料金43,000円込) ガス温水器 (エコジョーズ)  省エネ性能 ★★★★☆ 3.0 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 103 % 90.5 %
1 ☐	2 ☐
¥ 117,800 (税込) (標準工事料金38,000円込) ガス温水器  省エネ性能 ★★★☆☆ 1.9 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 94 % 82.5 %	¥ 115,800 (税込) (標準工事料金38,000円込) ガス温水器  省エネ性能 ★★☆☆☆ 1.0 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 89 % 78.1 %
3 ☐	4 ☐

2.2.6 パターン5

Q11.6

あなたは以下の給湯器のうち、どれを購入したいですか。

¥ 153,400 (税込) (標準工事料金43,000円込) ガス温水器 (エコジョーズ) 省エネ性能 ★★★★☆ 3.9 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 106 % 92.5 % 年間目安エネルギー料金 73,910 円 目安ガス料金は4人世帯を想定した1年間あたりのガス使用量約411m³に平均的なガス料金単価180円/m³を乗じて算出しており、使用条件やガス会社などにより異なります。	¥ 143,400 (税込) (標準工事料金43,000円込) ガス温水器 (エコジョーズ) 省エネ性能 ★★★★☆ 3.4 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 103 % 90.5 % 年間目安エネルギー料金 75,550 円 目安ガス料金は4人世帯を想定した1年間あたりのガス使用量約420m³に平均的なガス料金単価180円/m³を乗じて算出しており、使用条件やガス会社などにより異なります。
1 ○	2 ○
¥ 117,800 (税込) (標準工事料金38,000円込) ガス温水器 省エネ性能 ★★★☆☆ 1.9 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 94 % 82.5 % 年間目安エネルギー料金 82,870 円 目安ガス料金は4人世帯を想定した1年間あたりのガス使用量約460m³に平均的なガス料金単価180円/m³を乗じて算出しており、使用条件やガス会社などにより異なります。	¥ 115,800 (税込) (標準工事料金38,000円込) ガス温水器 省エネ性能 ★☆☆☆☆ 1.0 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 89 % 78.1 % 年間目安エネルギー料金 87,540 円 目安ガス料金は4人世帯を想定した1年間あたりのガス使用量約500m³に平均的なガス料金単価180円/m³を乗じて算出しており、使用条件やガス会社などにより異なります。
3 ○	4 ○

2.3 検証項目③

このアンケートでは、家電量販店でショッピングをすることを想像し、仮想的に商品を選択していただきます(仮想的な購入となりますので、費用発生や商品の発送はありませんが、実際に商品を購入することを想像してください)。

あなたは、何らかの理由で給湯器を1台購入することを検討しているとします(例:新築の家を買う、古くなった給湯器の買い替え等)。ガス給湯器と石油給湯器の中から給湯器の購入を検討していると想定し、次の画面で、給湯器の一覧から購入したいと思う製品を1つ選択してください。

2.3.1 パターン0

Q12_1

あなたは以下の給湯器のうち、どれを購入したいですか。

¥ 160,300 (税込) (標準工事料金40,000円込) 石油温水器 	¥ 200,300 (税込) (標準工事料金45,000円込) 石油温水器 (エコフィール) 
1 ☐	2 ☐
¥ 143,400 (税込) (標準工事料金43,000円込) ガス温水器 (エコジョーズ) 	¥ 117,800 (税込) (標準工事料金38,000円込) ガス温水器 
3 ☐	4 ☐

2.3.2 パターン 1

Q12.2

あなたは以下の給湯器のうち、どれを購入したいですか。

¥ 160,300 (税込) (標準工事料金40,000円込) 石油温水器  省エネ性能 <table border="1"> <thead> <tr> <th>省エネ基準達成率</th> <th>エネルギー消費効率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>100 %</td> <td>86.5 %</td> </tr> </tbody> </table> 年間目安燃料消費量 476 L/年 1 ☐	省エネ基準達成率	エネルギー消費効率	100 %	86.5 %	¥ 200,300 (税込) (標準工事料金45,000円込) 石油温水器 (エコフィール)  省エネ性能 <table border="1"> <thead> <tr> <th>省エネ基準達成率</th> <th>エネルギー消費効率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>110 %</td> <td>95.0 %</td> </tr> </tbody> </table> 年間目安燃料消費量 434 L/年 2 ☐	省エネ基準達成率	エネルギー消費効率	110 %	95.0 %
省エネ基準達成率	エネルギー消費効率								
100 %	86.5 %								
省エネ基準達成率	エネルギー消費効率								
110 %	95.0 %								
¥ 143,400 (税込) (標準工事料金43,000円込) ガス温水器 (エコジョーズ)  省エネ性能 <table border="1"> <thead> <tr> <th>省エネ基準達成率</th> <th>エネルギー消費効率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>114 %</td> <td>92.0 %</td> </tr> </tbody> </table> 年間目安燃料消費量 360 m³/年 3 ☐	省エネ基準達成率	エネルギー消費効率	114 %	92.0 %	¥ 117,800 (税込) (標準工事料金38,000円込) ガス温水器  省エネ性能 <table border="1"> <thead> <tr> <th>省エネ基準達成率</th> <th>エネルギー消費効率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>102 %</td> <td>82.8 %</td> </tr> </tbody> </table> 年間目安燃料消費量 400 m³/年 4 ☐	省エネ基準達成率	エネルギー消費効率	102 %	82.8 %
省エネ基準達成率	エネルギー消費効率								
114 %	92.0 %								
省エネ基準達成率	エネルギー消費効率								
102 %	82.8 %								

2.3.3 パターン2

Q12_3

あなたは以下の給湯器のうち、どれを購入したいですか。

¥ 160,300 (税込) (標準工事料金40,000円込) 石油温水器  省エネ性能 ★★★★☆ 2.2 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 93 % 83.8 % 年間目安エネルギー料金 49,630 円 目安灯油料金は4人世帯を想定した1年間あたりの灯油使用量約564Lに平均的な灯油料金単価88円/Lを乗じて算出しており、使用条件や石油会社などにより異なります。	¥ 200,300 (税込) (標準工事料金45,000円込) 石油温水器 (エコフィール)  省エネ性能 ★★★★★ 3.9 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 106 % 96.2 % 年間目安エネルギー料金 43,230 円 目安灯油料金は4人世帯を想定した1年間あたりの灯油使用量約491Lに平均的な灯油料金単価88円/Lを乗じて算出しており、使用条件や石油会社などにより異なります。
¥ 143,400 (税込) (標準工事料金43,000円込) ガス温水器 (エコジョーズ)  省エネ性能 ★★★★☆ 3.4 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 103 % 90.5 % 年間目安エネルギー料金 75,550 円 目安ガス料金は4人世帯を想定した1年間あたりガス使用量約420m³に平均的なガス料金単価180円/m³を乗じて算出しており、使用条件やガス会社などにより異なります。	¥ 117,800 (税込) (標準工事料金38,000円込) ガス温水器  省エネ性能 ★★★☆☆ 1.9 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 94 % 82.5 % 年間目安エネルギー料金 82,870 円 目安ガス料金は4人世帯を想定した1年間あたりガス使用量約460m³に平均的なガス料金単価180円/m³を乗じて算出しており、使用条件やガス会社などにより異なります。
1 ○	2 ○
3 ○	4 ○

2.3.4 パターン3

Q12.4

あなたは以下の給湯器のうち、どれを購入したいですか。

¥ 160,300 (税込) (標準工事料金40,000円込) 石油温水器 省エネ性能 ★★★★☆ 2.2 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 93 % 83.8 % 年間目安エネルギー料金 49,630 円 目安灯油料金は4人世帯を想定した1年間あたりの灯油使用量約564Lに平均的な灯油料金単価88円/Lを乗じて算出しており、使用条件や石油会社などにより異なります。 1 ○	¥ 200,300 (税込) (標準工事料金45,000円込) 石油温水器 (エコフィール) 省エネ性能 ★★★★☆ 3.3 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 106 % 96.2 % 年間目安エネルギー料金 43,230 円 目安灯油料金は4人世帯を想定した1年間あたりの灯油使用量約491Lに平均的な灯油料金単価88円/Lを乗じて算出しており、使用条件や石油会社などにより異なります。 2 ○
¥ 143,400 (税込) (標準工事料金43,000円込) ガス温水器 (エコジョーズ) 省エネ性能 ★★★★☆ 3.0 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 103 % 90.5 % 年間目安エネルギー料金 75,550 円 目安ガス料金は4人世帯を想定した1年間あたりのガス使用量約420m³に平均的なガス料金単価180円/m³を乗じて算出しており、使用条件やガス会社などにより異なります。 3 ○	¥ 117,800 (税込) (標準工事料金38,000円込) ガス温水器 省エネ性能 ★★★☆☆ 1.9 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 94 % 82.5 % 年間目安エネルギー料金 82,870 円 目安ガス料金は4人世帯を想定した1年間あたりのガス使用量約460m³に平均的なガス料金単価180円/m³を乗じて算出しており、使用条件やガス会社などにより異なります。 4 ○

2.3.5 パターン4

Q12_5

あなたは以下の給湯器のうち、どれを購入したいですか。

¥ 160,300 (税込) (標準工事料金40,000円込) 石油温水器 省エネ性能 ★★★★☆ 2.2 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 93 % 83.8 %	¥ 200,300 (税込) (標準工事料金45,000円込) 石油温水器 (エコフィール) 省エネ性能 ★★★★★ 3.9 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 106 % 96.2 %
¥ 143,400 (税込) (標準工事料金43,000円込) ガス温水器 (エコジョーズ) 省エネ性能 ★★★★☆ 3.4 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 103 % 90.5 %	¥ 117,800 (税込) (標準工事料金38,000円込) ガス温水器 省エネ性能 ★★★☆☆ 1.9 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 94 % 82.5 %
1 ○	2 ○
3 ○	4 ○

2.3.6 パターン5

Q12_6

あなたは以下の給湯器のうち、どれを購入したいですか。

¥ 160,300 (税込) (標準工事料金40,000円込) 石油温水器 省エネ性能 ★★★★☆ 2.2 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 93 % 83.8 % 1 ○	¥ 200,300 (税込) (標準工事料金45,000円込) 石油温水器 (エコフィール) 省エネ性能 ★★★★★ 3.3 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 106 % 96.2 % 2 ○
¥ 143,400 (税込) (標準工事料金43,000円込) ガス温水器 (エコジョーズ) 省エネ性能 ★★★★★ 3.0 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 103 % 90.5 % 3 ○	¥ 117,800 (税込) (標準工事料金38,000円込) ガス温水器 省エネ性能 ★★★★☆ 1.9 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 94 % 82.5 % 4 ○

2.3.7 パターン6

Q12.7

あなたは以下の給湯器のうち、どれを購入したいですか。

¥ 160,300 (税込) (標準工事料金40,000円込) 石油温水器 省エネ性能 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 93 % 83.8 % 年間目安エネルギー料金 49,630 円 目安灯油料金は4人世帯を想定した1年間あたりの灯油使用量約564Lに平均的な灯油料金単価88円/Lを乗じて算出しており、使用条件や石油会社などにより異なります。	¥ 200,300 (税込) (標準工事料金45,000円込) 石油温水器 (エコフィール) 省エネ性能 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 106 % 96.2 % 年間目安エネルギー料金 43,230 円 目安灯油料金は4人世帯を想定した1年間あたりの灯油使用量約491Lに平均的な灯油料金単価88円/Lを乗じて算出しており、使用条件や石油会社などにより異なります。
1 ☐	2 ☐
¥ 143,400 (税込) (標準工事料金43,000円込) ガス温水器 (エコジョーズ) 省エネ性能 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 103 % 90.5 % 年間目安エネルギー料金 75,550 円 目安ガス料金は4人世帯を想定した1年間あたりのガス使用量約420m³に平均的なガス料金単価180円/m³を乗じて算出しており、使用条件やガス会社などにより異なります。	¥ 117,800 (税込) (標準工事料金38,000円込) ガス温水器 省エネ性能 省エネ基準達成率 エネルギー消費効率 94 % 82.5 % 年間目安エネルギー料金 82,870 円 目安ガス料金は4人世帯を想定した1年間あたりのガス使用量約460m³に平均的なガス料金単価180円/m³を乗じて算出しており、使用条件やガス会社などにより異なります。
3 ☐	4 ☐

3. 選択後の設問

3.1 検証項目①

製品を選択した感想についておうかがいします

Q13

製品の選択はどうでしたか。

- 1 ☐ とても簡単だった
- 2 ☐ 簡単だった
- 3 ☐ ふつう
- 4 ☐ 難しかった
- 5 ☐ とても難しかった

Q14

選択画面に掲載されていた情報を理解できましたか。

- 1 ☐ 大変よく理解できた
- 2 ☐ まあまあ理解できた
- 3 ☐ どちらともいえない
- 4 ☐ 少ししか理解できなかった
- 5 ☐ まったく理解できなかった

ここからはあなたの実際のテレビの購買行動についておうかがいします

Q17

あなたは今まで実際にテレビを購入したことがありますか。

- 1 ☐ ある
- 2 ☐ ない

Q18

それはいつ頃ですか。
複数回ある場合は最近の時期でお答えください。

- 1 ☐ 1年以内
- 2 ☐ 3年以内
- 3 ☐ 5年以内
- 4 ☐ 10年以内
- 5 ☐ 10年よりも前

Q19

それはどこで購入しましたか。
複数回ある場合は最近のケースでお答えください。

- 1 ☐ オンラインストア
- 2 ☐ 実店舗
- 3 ☐ その他（具体的に: ）

3.2 検証項目②③

製品を選択した感想についておうかがいします

Q15

製品の選択はどうでしたか。

- 1 ☐ とても簡単だった
- 2 ☐ 簡単だった
- 3 ☐ ふつう
- 4 ☐ 難しかった
- 5 ☐ とても難しかった

Q16

選択画面に掲載されていた給湯器ごとに省エネ性能が異なることを理解できましたか。

- 1 ☐ 大変よく理解できた
- 2 ☐ まあまあ理解できた
- 3 ☐ どちらともいえない
- 4 ☐ 少ししか理解できなかった
- 5 ☐ まったく理解できなかった

ここからはあなたの実際の給湯器の購入や使用状況についておうかがいします

Q20

あなたは今まで実際に給湯器を購入したことがありますか。

- 1 ☐ ある
- 2 ☐ ない

Q21

あなたは「エコジョーズ」についてどのくらい知っていますか。
最も近いものを一つ選んでください。

- 1 ☐ 聞いたことはあるが、内容は知らない
- 2 ☐ 高効率であることは知っているが、仕組みは知らない
- 3 ☐ 仕組みまで含め知っている
- 4 ☐ 全く知らない/聞いたことがない

Q22

あなたは「エコフィール」についてどのくらい知っていますか。
最も近いものを一つ選んでください。

- 1 ☐ 聞いたことはあるが、内容は知らない
- 2 ☐ 高効率であることは知っているが、仕組みは知らない
- 3 ☐ 仕組みまで含め知っている
- 4 ☐ 全く知らない/聞いたことがない

Q23

あなたの家で現在使用している給湯器の種類をお知らせください。

- 1 ☐ 電気給湯器
- 2 ☐ ガス給湯器(LP・プロパン)
- 3 ☐ ガス給湯器(都市ガス)
- 4 ☐ 石油給湯器
- 5 ☐ その他
- 6 ☐ 分からない・使っていない

Q24

あなたの家の住居タイプをお知らせください。

- 1 ☐ 持ち家一戸建て
- 2 ☐ 持ち家マンション
- 3 ☐ 賃貸一戸建て
- 4 ☐ 賃貸マンション
- 5 ☐ 賃貸アパート
- 6 ☐ 公営・公団住宅
- 7 ☐ 給与住宅(寮・社宅・官舎等)
- 8 ☐ その他

III. 実証実験回答結果

1. 単純集計結果

Q1 あなたの性別をお知らせください。（S A）

		回答数	%
全体		10720	100.0
1	男性	5360	50.0
2	女性	5360	50.0

Q2 あなたの満年齢をお知らせください。（S A）

		回答数	%
全体		10720	100.0
1	20歳未満	0	0.0
2	20～29歳	2144	20.0
3	30～39歳	2144	20.0
4	40～49歳	2144	20.0
5	50～59歳	2144	20.0
6	60歳以上	2144	20.0

Q3 あなたの婚姻の有無をお知らせください。（S A）

		回答数	%
全体		10720	100.0
1	未婚	3941	36.8
2	既婚（離別・死別含む）	6779	63.2

Q4 あなたの職業は次のどちらですか。（S A）

		回答数	%
全体		10720	100.0
1	会社員	4335	40.4
2	団体職員	153	1.4
3	公務員	361	3.4
4	会社役員	202	1.9
5	自由業（開業医、開業弁護士など）	230	2.1
6	農林水産業	44	0.4
7	商工自営業	398	3.7
8	専業主婦、主夫	1747	16.3
9	学生	335	3.1
10	パート、アルバイト、派遣社員	1549	14.4
11	無職	1234	11.5
12	その他	132	1.2

Q5 あなたがお住まいの都道府県を教えてください。（S A）

		回答数	%
全体		10720	100.0
1	北海道	528	4.9
2	青森県	105	1.0
3	岩手県	79	0.7
4	宮城県	204	1.9
5	秋田県	69	0.6
6	山形県	75	0.7
7	福島県	114	1.1
8	茨城県	183	1.7
9	栃木県	120	1.1
10	群馬県	137	1.3
11	埼玉県	718	6.7
12	千葉県	580	5.4
13	東京都	1758	16.4
14	神奈川県	1010	9.4
15	新潟県	159	1.5
16	富山県	76	0.7
17	石川県	77	0.7
18	福井県	49	0.5
19	山梨県	43	0.4
20	長野県	147	1.4
21	岐阜県	124	1.2
22	静岡県	246	2.3
23	愛知県	670	6.3
24	三重県	144	1.3
25	滋賀県	88	0.8
26	京都府	242	2.3
27	大阪府	837	7.8
28	兵庫県	502	4.7
29	奈良県	105	1.0
30	和歌山県	47	0.4
31	鳥取県	42	0.4
32	島根県	32	0.3
33	岡山県	122	1.1
34	広島県	216	2.0
35	山口県	91	0.8
36	徳島県	49	0.5
37	香川県	63	0.6
38	愛媛県	79	0.7
39	高知県	34	0.3
40	福岡県	364	3.4
41	佐賀県	38	0.4
42	長崎県	68	0.6

43	熊本県	64	0.6
44	大分県	45	0.4
45	宮崎県	41	0.4
46	鹿児島県	69	0.6
47	沖縄県	67	0.6

Q6 あなたを含めた同居ご家族の人数は次のどちらですか。（S A）

		回答数	%
全体		10720	100.0
1	1人暮らし（同居の家族はいない）	2438	22.7
2	2人	3227	30.1
3	3人	2591	24.2
4	4人	1716	16.0
5	5人以上	748	7.0

Q7 あなたが最終卒業（中退含む）された、あるいは現在在学されている学校は次のどちらですか。（S A）

		回答数	%
全体		10720	100.0
1	小学校・中学校	245	2.3
2	高等学校	2887	26.9
3	短大・高専・各種学校・専修学校	2273	21.2
4	大学	4744	44.3
5	大学院	571	5.3

Q8 あなたの家の世帯年収はどのくらいですか。ご家族全員の収入の合計をお知らせください。（S A）

		回答数	%
全体		10720	100.0
1	100万円未満	510	4.8
2	100～300万円未満	1958	18.3
3	300～500万円未満	2973	27.7
4	500～1,000万円未満	3801	35.5
5	1,000～2,000万円未満	1138	10.6
6	2,000万円以上	187	1.7
7	収入なし	153	1.4
8	わからない・答えたくない	0	0.0

Q9 あなたの家の月間の電気料金はどのくらいですか。年間で最大となる月の料金をお知らせください。（S A）

		回答数	%
全体		10720	100.0
1	2,000円未満	396	3.7
2	2,000～4,000円未満	1416	13.2

3	4, 000～6, 000円未満	1788	16.7
4	6, 000～8, 000円未満	1612	15.0
5	8, 000～10, 000円未満	1690	15.8
6	10, 000～15, 000円未満	2211	20.6
7	15, 000～20, 000円未満	833	7.8
8	20, 000～25, 000円未満	404	3.8
9	25, 000～30, 000円未満	158	1.5
10	30, 000円以上	212	2.0

Q10_1 あなたは以下のテレビのうち、どれを購入したいですか。（S A）

		回答数	%
全体		670	100.0
1	1	86	12.8
2	2	70	10.4
3	3	387	57.8
4	4	127	19.0

Q10_2 あなたは以下のテレビのうち、どれを購入したいですか。（S A）

		回答数	%
全体		670	100.0
1	1	68	10.1
2	2	46	6.9
3	3	476	71.0
4	4	80	11.9

Q10_3 あなたは以下のテレビのうち、どれを購入したいですか。（S A）

		回答数	%
全体		670	100.0
1	1	65	9.7
2	2	41	6.1
3	3	107	16.0
4	4	457	68.2

Q10_4 あなたは以下のテレビのうち、どれを購入したいですか。（S A）

		回答数	%
全体		670	100.0
1	1	95	14.2
2	2	77	11.5
3	3	407	60.7
4	4	91	13.6

Q10_5 あなたは以下のテレビのうち、どれを購入したいですか。（S A）

		回答数	%
全体		670	100.0

1	1	90	13.4
2	2	138	20.6
3	3	369	55.1
4	4	73	10.9

Q10_6 あなたは以下のテレビのうち、どれを購入したいですか。（S A）

		回答数	%
全体		670	100.0
1	1	89	13.3
2	2	140	20.9
3	3	101	15.1
4	4	340	50.7

Q10_7 あなたは以下のテレビのうち、どれを購入したいですか。（S A）

		回答数	%
全体		670	100.0
1	1	64	9.6
2	2	74	11.0
3	3	423	63.1
4	4	109	16.3

Q10_8 あなたは以下のテレビのうち、どれを購入したいですか。（S A）

		回答数	%
全体		670	100.0
1	1	203	30.3
2	2	107	16.0
3	3	301	44.9
4	4	59	8.8

Q10_9 あなたは以下のテレビのうち、どれを購入したいですか。（S A）

		回答数	%
全体		670	100.0
1	1	178	26.6
2	2	106	15.8
3	3	111	16.6
4	4	275	41.0

Q11_1 あなたは以下の給湯器のうち、どれを購入したいですか。（S A）

		回答数	%
全体		670	100.0
1	1	94	14.0
2	2	289	43.1
3	3	59	8.8
4	4	228	34.0

Q11_2 あなたは以下の給湯器のうち、どれを購入したいですか。（S A）

		回答数	%
全体		670	100.0
1	1	250	37.3
2	2	142	21.2
3	3	124	18.5
4	4	154	23.0

Q11_3 あなたは以下の給湯器のうち、どれを購入したいですか。（S A）

		回答数	%
全体		670	100.0
1	1	302	45.1
2	2	241	36.0
3	3	73	10.9
4	4	54	8.1

Q11_4 あなたは以下の給湯器のうち、どれを購入したいですか。（S A）

		回答数	%
全体		670	100.0
1	1	320	47.8
2	2	199	29.7
3	3	68	10.1
4	4	83	12.4

Q11_5 あなたは以下の給湯器のうち、どれを購入したいですか。（S A）

		回答数	%
全体		670	100.0
1	1	238	35.5
2	2	280	41.8
3	3	77	11.5
4	4	75	11.2

Q11_6 あなたは以下の給湯器のうち、どれを購入したいですか。（S A）

		回答数	%
全体		670	100.0
1	1	386	57.6
2	2	148	22.1
3	3	63	9.4
4	4	73	10.9

Q12_1 あなたは以下の給湯器のうち、どれを購入したいですか。（S A）

回答数	%
-----	---

全体		670	100.0
1	1	53	7.9
2	2	53	7.9
3	3	346	51.6
4	4	218	32.5

Q12_2 あなたは以下の給湯器のうち、どれを購入したいですか。（S A）

		回答数	%
全体		670	100.0
1	1	53	7.9
2	2	63	9.4
3	3	348	51.9
4	4	206	30.7

Q12_3 あなたは以下の給湯器のうち、どれを購入したいですか。（S A）

		回答数	%
全体		670	100.0
1	1	62	9.3
2	2	186	27.8
3	3	317	47.3
4	4	105	15.7

Q12_4 あなたは以下の給湯器のうち、どれを購入したいですか。（S A）

		回答数	%
全体		670	100.0
1	1	69	10.3
2	2	171	25.5
3	3	349	52.1
4	4	81	12.1

Q12_5 あなたは以下の給湯器のうち、どれを購入したいですか。（S A）

		回答数	%
全体		670	100.0
1	1	35	5.2
2	2	114	17.0
3	3	403	60.1
4	4	118	17.6

Q12_6 あなたは以下の給湯器のうち、どれを購入したいですか。（S A）

		回答数	%
全体		670	100.0

1	1	36	5.4
2	2	77	11.5
3	3	453	67.6
4	4	104	15.5

Q12_7 あなたは以下の給湯器のうち、どれを購入したいですか。（S A）

		回答数	%
全体		670	100.0
1	1	114	17.0
2	2	174	26.0
3	3	235	35.1
4	4	147	21.9

Q13 製品の選択はどうでしたか。（S A）

		回答数	%
全体		2010	100.0
1	とても簡単だった	187	9.3
2	簡単だった	416	20.7
3	ふつう	848	42.2
4	難しかった	458	22.8
5	とても難しかった	101	5.0

Q14 選択画面に掲載されていた情報を理解できましたか。（S A）

		回答数	%
全体		2010	100.0
1	大変よく理解できた	177	8.8
2	まあまあ理解できた	989	49.2
3	どちらともいえない	471	23.4
4	少ししか理解できなかった	291	14.5
5	まったく理解できなかった	82	4.1

Q15 製品の選択はどうでしたか。（S A）

		回答数	%
全体		8710	100.0
1	とても簡単だった	916	10.5
2	簡単だった	1864	21.4
3	ふつう	3586	41.2
4	難しかった	1723	19.8
5	とても難しかった	621	7.1

Q16 選択画面に掲載されていた給湯器ごとに省エネ性能が異なることを理解できましたか。（S A）

		回答数	%
全体		8710	100.0
1	大変よく理解できた	1269	14.6

2	まあまあ理解できた	4191	48.1
3	どちらともいえない	1871	21.5
4	少ししか理解できなかった	790	9.1
5	まったく理解できなかった	589	6.8

Q17 あなたは今まで実際にテレビを購入したことがありますか。（S A）

		回答数	%
全体		2010	100.0
1	ある	1622	80.7
2	ない	388	19.3

Q18 それはいつ頃ですか。複数回ある場合は最近の時期でお答えください。（S A）

		回答数	%
全体		1622	100.0
1	1年以内	175	10.8
2	3年以内	297	18.3
3	5年以内	326	20.1
4	10年以内	491	30.3
5	10年よりも前	333	20.5

Q19 それはどこで購入しましたか。複数回ある場合は最近のケースでお答えください。（S A）

		回答数	%
全体		1622	100.0
1	オンラインストア	300	18.5
2	実店舗	1311	80.8
3	その他	11	0.7

Q20 あなたは今まで実際に給湯器を購入したことがありますか。（S A）

		回答数	%
全体		8710	100.0
1	ある	2951	33.9
2	ない	5759	66.1

Q21 あなたは「エコジョーズ」についてどのくらい知っていますか。最も近いものを一つ選んでください。（S A）

		回答数	%
全体		8710	100.0
1	聞いたことはあるが、内容は知らない	2707	31.1
2	高効率であることは知っているが、仕組みは知らない	2605	29.9
3	仕組みまで含め知っている	655	7.5
4	全く知らない／聞いたことがない	2743	31.5

Q22 あなたは「エコフィール」についてどのくらい知っていますか。最も近いものを一つ選んでください。（S A）

		回答数	%
全体		8710	100.0
1	聞いたことはあるが、内容は知らない	1671	19.2
2	高効率であることは知っているが、仕組みは知らない	1366	15.7
3	仕組みまで含め知っている	406	4.7
4	全く知らない／聞いたことがない	5267	60.5

Q23 あなたの家で現在使用している給湯器の種類をお知らせください。（S A）

		回答数	%
全体		8710	100.0
1	電気給湯器	1376	15.8
2	ガス給湯器（L P・プロパン）	1600	18.4
3	ガス給湯器（都市ガス）	3588	41.2
4	石油給湯器	505	5.8
5	その他	100	1.1
6	分からない・使っていない	1541	17.7

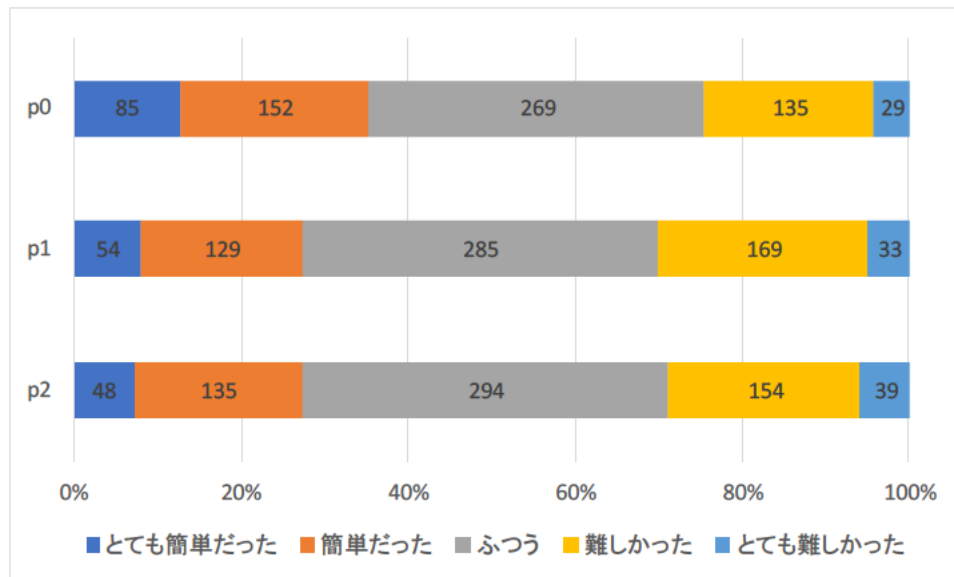
Q24 あなたの家の住居タイプをお知らせください。（S A）

		回答数	%
全体		8710	100.0
1	持ち家一戸建て	4017	46.1
2	持ち家マンション	1267	14.5
3	賃貸一戸建て	293	3.4
4	賃貸マンション	1337	15.4
5	賃貸アパート	1233	14.2
6	公営・公団住宅	270	3.1
7	給与住宅（寮・社宅・官舎等）	189	2.2
8	その他	104	1.2

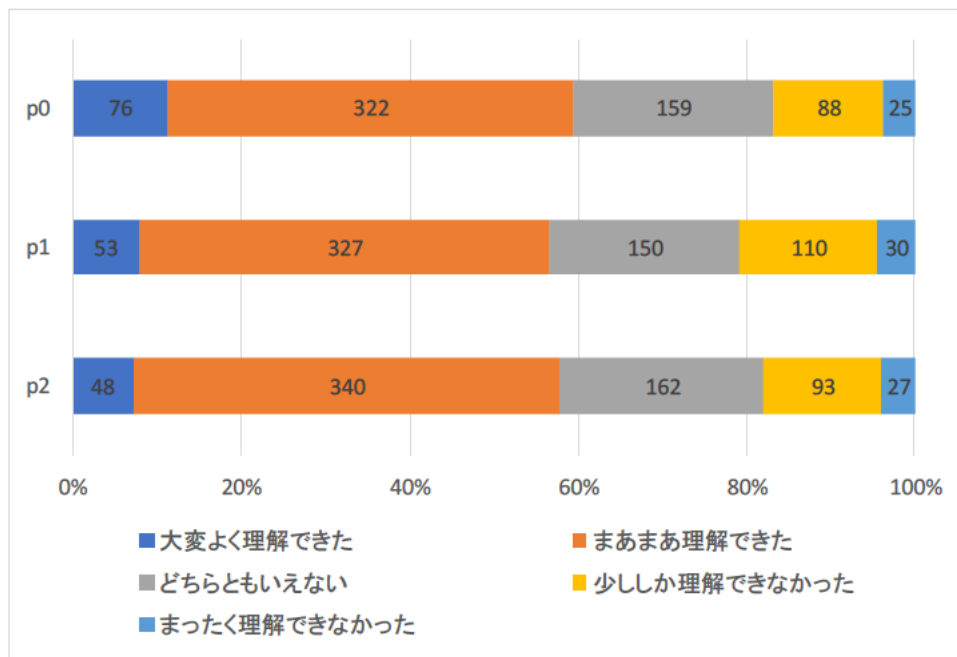
2. 選択実験後の設問における検証項目別・パターン別集計結果

2.1 検証項目①

Q13. 製品の選択はどうでしたか。

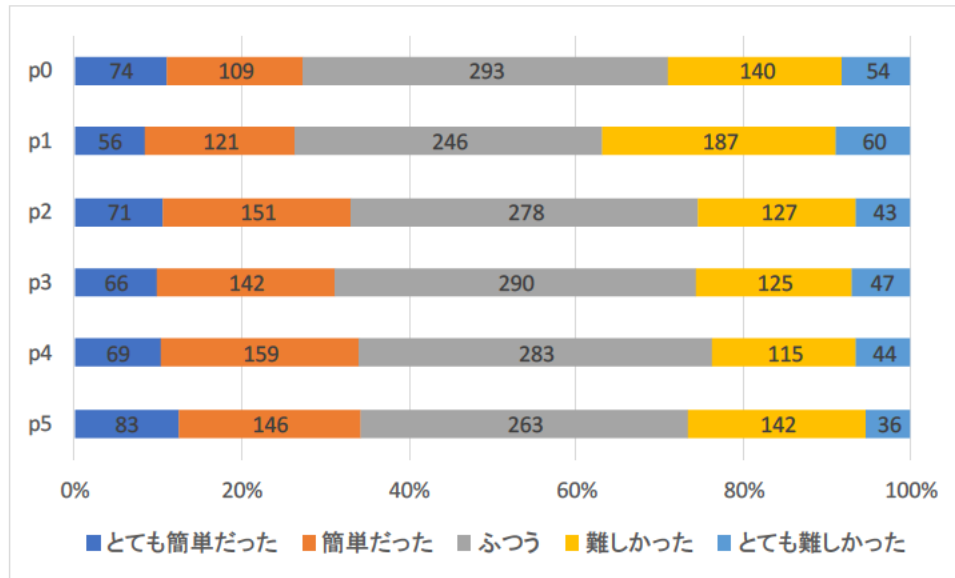


Q14. 選択画面に掲載されていた情報を理解できましたか

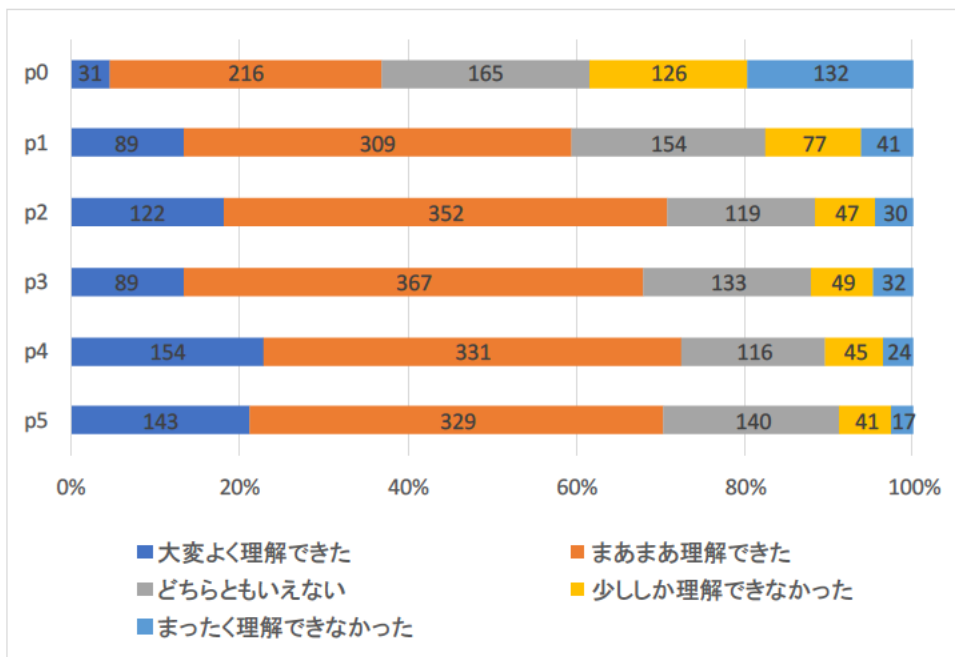


2.2 検証項目②

Q15. 製品の選択はどうでしたか。

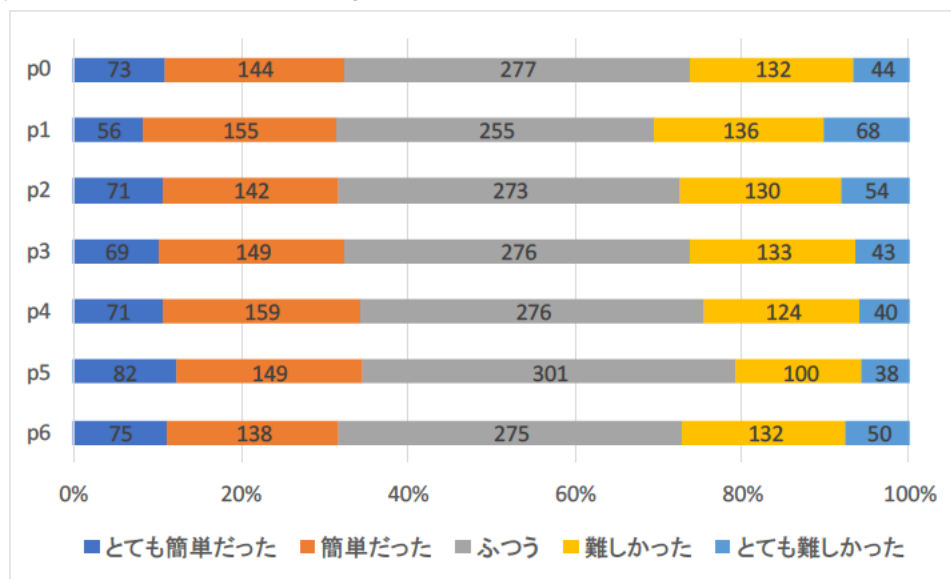


Q16. 選択画面に掲載されていた給湯器ごとに省エネ性能が異なることを理解できましたか



2.3 検証項目③

Q15. 製品の選択はどうでしたか。



Q16. 選択画面に掲載されていた給湯器ごとに省エネ性能が異なることを理解できましたか

